

豊中市スポーツ推進計画

～スポーツではぐくむ 元気なひと・まち・未来～

事業実施状況及び評価報告書

平成27年度（2015年度）実施分

平成28年（2016年）10月

目次

| | |
|---|----|
| 1. はじめに | 1 |
| 2. 計画の進行管理 | 1 |
| 3. 施策の進捗状況について | 2 |
| 4. 重点施策の達成状況 | 4 |
| 5. 指標と目標 | 7 |
| 6. 施策体系の4つの柱の達成状況 | 13 |
| 7. 実施状況の見方 | 17 |
| 8. 重点施策の実施状況 | 17 |
| (1) 健康体力向上プロジェクト【事業 No.1～20】 | 17 |
| (2) 子どもの体力向上プロジェクト【事業 No.21～45】 | 27 |
| (3) スポーツ施設のあり方の検討【事業 No.46～51】 | 40 |
| 9. 施策体系の4つの柱の実施状況 | 43 |
| (1) すべての市民がスポーツに親しむ環境の充実【事業 No.52～110】 | 43 |
| (2) 地域力を活かしたスポーツの推進【事業 No.111～122】 | 72 |
| (3) スポーツ環境の向上【事業 No.123～132】 | 78 |
| (4) 都市魅力を活かしたスポーツのまちづくり【事業 No.133～152】 | 83 |
| 10. 「豊中市スポーツ推進計画」事業実施状況及び評価報告書作成に係る検討経過 | 94 |
| 【資料編】 | |
| 平成25年度（2013年度）～平成27年度（2015年度） | |
| 全国体力・運動能力、運動習慣等調査　—豊中市の概要—　実技に関する調査結果より | |
| 小学校5年生男子・女子　中学校2年生男子・女子 | |
| 全国・大阪府・豊中市の種目別平均値と体力合計点平均値及び推移比較グラフ | |
| | 97 |

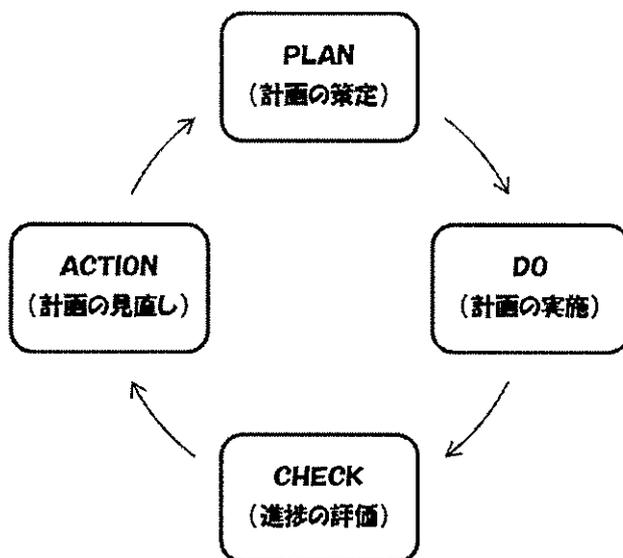
1. はじめに

平成 25 年（2013 年）3 月に策定した「豊中市スポーツ推進ビジョン」の実現に向けて、体系的・計画的に具体的な方策を推進するため、平成 26 年（2014 年）3 月に策定した「豊中市スポーツ推進計画」の進行管理について、平成 26 年度（2014 年度）に庁内会議である「スポーツ推進会議」及び「スポーツ推進審議会」で検討してきました。

この検討内容を踏まえ、「豊中市スポーツ推進ビジョン」の目標像「スポーツではぐくむ 元気なひと・まち・未来～すべての市民が、それぞれの関心や目的に応じたスポーツに親しみ、健康で活気に満ち、ひとやまちとのつながりにあふれたスポーツ文化の推進～」の実現に向けて、進行管理を行っていきます。

2. 計画の進行管理

計画推進のため諸事業が円滑に実施され、基本目標が達成されるよう、市民意見の把握に努め、定期的実施状況を把握するため、PDCA※による適正な進行管理を行います。また、1 年毎に豊中市スポーツ推進審議会において、計画の進捗状況を報告・審議します。



※PDCAとは、Plan(計画)-Do(実行)-Check(評価)-Act(処置)の4段階を繰り返すことによって、業務を継続的に検証・改善する手法

計画の進行管理の方法は、重点施策と具体的な取り組みに示された事業を対象とし、各担当部署による評価（自己評価）を求め、その積み上げによる全体の進捗状況を、「豊中市スポーツ推進審議会」で把握・点検し、その評価のもと、次年度以降の施策・事業を実施していくこととします。

施策の評価は、原則として事業ごとのPDCAの状況を基に、次の4段階の評価を行います。

拡充（事業を実施し、今後、拡充の方向で検討する。）

継続（事業を実施し、現状のまま継続していく。）

縮小（事業を実施したが、今後は縮小する方向で検討する。）

未実施・廃止（事業が未実施、または廃止の方向で検討する。）

3. 施策の進捗状況について

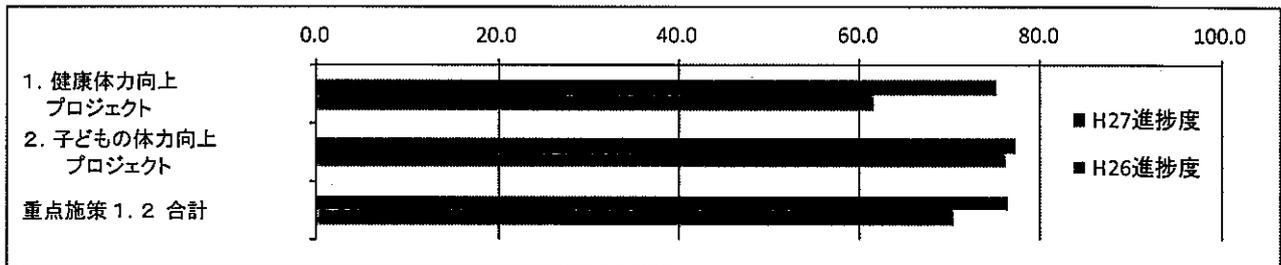
施策の進捗状況については、次のとおり指標を定めている平成33年度の目標値に対する達成度をAからEに区分し、区分毎に点数化したもので進捗度を表します。その進捗度が平成33年度には100点となることをめざします。なお、重点施策3（スポーツ施設のあり方の検討）については、指標を定めていないため、進捗度を表していません。

| | |
|---|--------|
| 【目標値に対する達成度】 | |
| A：達成できた（平成26年度実績値/平成33年度目標値=100%以上） | 【100点】 |
| B：ほぼ達成できた（平成26年度実績値/平成33年度目標値=75%以上100%未満） | 【75点】 |
| C：ある程度達成できた（平成26年度実績値/平成33年度目標値=50%以上75%未満） | 【50点】 |
| D：あまり達成できなかった（平成26年度実績値/平成33年度目標値=50%未満） | 【25点】 |
| E：全く達成できなかった（実施しなかった（できなかった）事業・次年度以降に実施予定の事業） | 【0点】 |
| F：その他（指標を定めていない事業） | |

【重点施策の進捗度】

（※F：その他（指標を定めていない事業）を除いた事業で進捗度を表します。）

| 重点施策 | 達成度 | A | B | C | D | E | 計 | H27進捗度 得点計/事業数計 | H26進捗度 得点計/事業数計 |
|-------------------|------------|-------|-----|-----|----|---|-------|--------------------|--------------------|
| | 配点 | 100 | 75 | 50 | 25 | 0 | | | |
| 1. 健康体力向上プロジェクト | 事業数 | 6 | 6 | 1 | 1 | 1 | 15 | 75.0 | 61.7 |
| | 得点（事業数×配点） | 600 | 450 | 50 | 25 | 0 | 1,125 | | |
| 2. 子どもの体力向上プロジェクト | 事業数 | 10 | 7 | 3 | 1 | 1 | 22 | 77.3 | 76.1 |
| | 得点（事業数×配点） | 1000 | 525 | 150 | 25 | 0 | 1700 | | |
| 重点施策 1. 2 合計 | 事業数 | 16 | 13 | 4 | 2 | 2 | 37 | 76.4 | 70.3 |
| | 得点（事業数×配点） | 1,600 | 975 | 200 | 50 | 0 | 2,825 | | |



【審議会の意見】

進捗度については、重点施策1、「健康体力向上プロジェクト」が75点、重点施策2、「子どもの体力向上プロジェクト」が77.3点となり、重点施策1. 2合計では76.4点と全体的に平成26年度を上回り、順調に進んでいます。

重点施策1、「健康体力向上プロジェクト」については、「各種スポーツ教室の開催【P20事業No6】」や「スポーツを通じた生活習慣予防の推進（とよおなか百万歩ウォーク）【P21事業No9】」などの達成度が向上し、平成26年度の進捗度を大きく上回ることができました。

一方、「ラジオ体操やウォーキングの推進【P18事業No3】」については、前年度と同様に達成度がDであったことから、引き続き重点的に取り組む必要があります。

重点施策2、「子どもの体力向上プロジェクト」については、「わくわく食育プロジェクト【P31事業No28】」の達成度がDとなったため、事業を着実に進めていく必要があります。

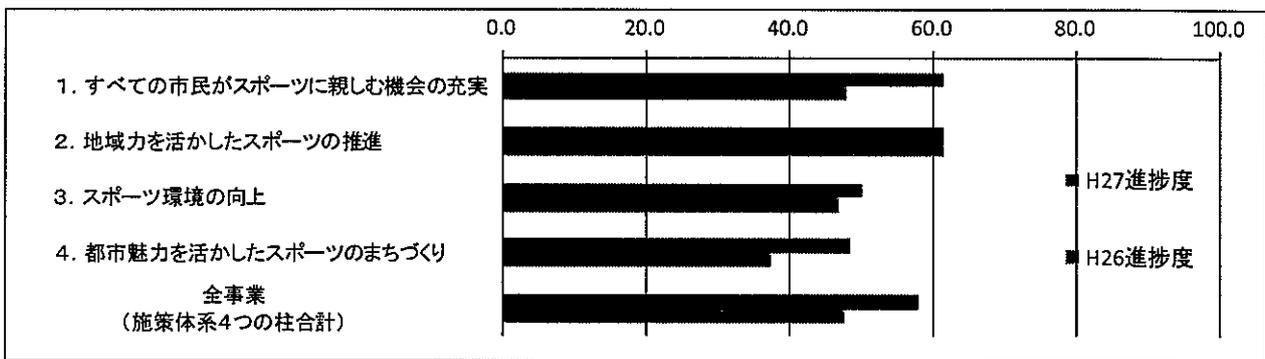
重点施策3、「スポーツ施設のあり方の検討」については、施設整備事業が中心となっており、指標を定められていませんが、引き続き、体育施設の老朽化に伴う計画的な改修・整備を進めていく必要があります。

達成度F：その他（指標を定めていない事業）については、「豊中市小学校水泳大会の実施【P29事業No25】」において、子どもの安全性を確保し、より一層スムーズな運営方法を検討するなど、着実に取り組みを進めていく必要があります。

【全事業（施策体系4つの柱）の進捗度】

（※F：その他（指標を定めていない事業）を除いた事業で進捗度を表します。）

| 施策体系 4つの柱 | 達成度 | A | B | C | D | E | 計 | H27進捗度 得点計/事業数計 | H26進捗度 得点計/事業数計 |
|-------------------------|------------|-------|-------|-----|-----|----|-------|--------------------|--------------------|
| | 配点 | 100 | 75 | 50 | 25 | 0 | | | |
| 1. すべての市民がスポーツに親しむ機会の充実 | 事業数 | 17 | 10 | 7 | 6 | 8 | 48 | 61.5 | 47.9 |
| | 得点（事業数×配点） | 1700 | 750 | 350 | 150 | 0 | 2950 | | |
| 2. 地域力を活かしたスポーツの推進 | 事業数 | 3 | 3 | 2 | 2 | 1 | 11 | 61.4 | 61.4 |
| | 得点（事業数×配点） | 300 | 225 | 100 | 50 | 0 | 675 | | |
| 3. スポーツ環境の向上 | 事業数 | 1 | 3 | 1 | 1 | 2 | 8 | 50.0 | 46.9 |
| | 得点（事業数×配点） | 100 | 225 | 50 | 25 | 0 | 400 | | |
| 4. 都市魅力を活かしたスポーツのまちづくり | 事業数 | 5 | 1 | 3 | 2 | 5 | 16 | 48.4 | 37.5 |
| | 得点（事業数×配点） | 500 | 75 | 150 | 50 | 0 | 775 | | |
| 全事業 （施策体系4つの柱合計） | 事業数 | 26 | 17 | 13 | 11 | 16 | 83 | 57.8 | 47.6 |
| | 得点（事業数×配点） | 2,600 | 1,275 | 650 | 275 | 0 | 4,800 | | |



【審議会の意見】

進捗度については、柱1、「すべての市民がスポーツに親しむ機会の充実」が61.5点、柱2、「地域力を活かしたスポーツの推進」が61.4点、柱3、「スポーツ環境の向上」が50点、柱4、「都市魅力を活かしたスポーツのまちづくり」が48.4点となり、全事業では、57.8点と平成26年度を上回り、概ね順調に進んでいます。

4つの柱のうち、柱1、「すべての市民がスポーツに親しむ環境の充実」については、「高齢者向け各種スポーツ教室の実施【P53事業No73】」「オーパスシステムの運営【P67事業No101】」などの達成度が向上し、平成26年度の進捗度を上回ることができました。

一方、進捗度が最も低かった柱4、「都市魅力を活かしたスポーツのまちづくり」については、未実施である達成度Eの事業が前年度と比べ、4事業減ったものの、「スポーツフェスタの実施【P86事業No139】」や「障害者スポーツ体験会【P88事業No143】」などが未実施のため、引き続き早期実施に向け、取り組みを進める必要があります。

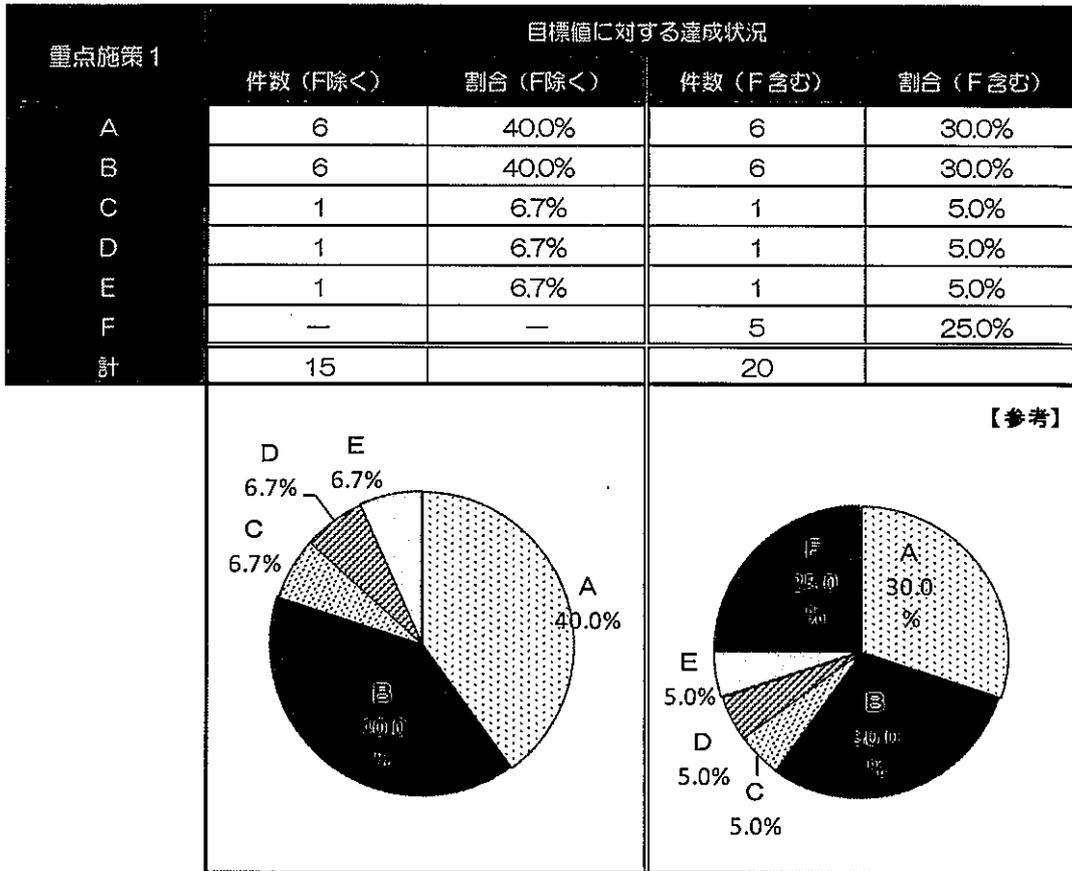
達成度F：その他（指標を定めていない事業）については、「スポーツ施設の管理、運営【P78事業No123】」において、指定管理者における指定事業（市が指定するスポーツ教室）の実施状況の把握・課題整理・見直しなどを行い、着実に取り組みを進めていく必要があります。

4. 重点施策の達成状況 (重点施策の各事業の実施状況については17ページ以降に記載しています。)

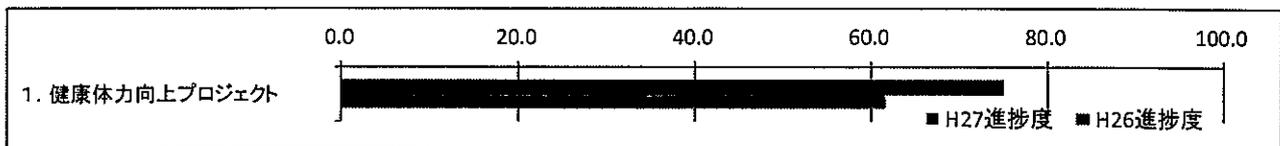
(1) 健康体力向上プロジェクト

関係する目標：P7 5-(1)スポーツ実施率の向上

【目標値に対する達成度】
 A：達成できた（平成26年度実績値/平成33年度目標値=100%以上）【100点】
 B：ほぼ達成できた（平成26年度実績値/平成33年度目標値=75%以上100%未満）【75点】
 C：ある程度達成できた（平成26年度実績値/平成33年度目標値=50%以上75%未満）【50点】
 D：あまり達成できなかった（平成26年度実績値/平成33年度目標値=50%未満）【25点】
 E：全く達成できなかった（実施しなかった（できなかった）事業・次年度以降に実施予定の事業）【0点】
 F：その他（指標を定めていない事業）



| 重点施策 | 達成度 | A | B | C | D | E | 計 | H27進捗度 | H26進捗度 |
|-----------------|------------|-----|-----|----|----|---|-------|----------|----------|
| | 配点 | 100 | 75 | 50 | 25 | 0 | | 得点計/事業数計 | 得点計/事業数計 |
| 1. 健康体力向上プロジェクト | 事業数 | 6 | 6 | 1 | 1 | 1 | 15 | 75.0 | 61.7 |
| | 得点(事業数×配点) | 600 | 450 | 50 | 25 | 0 | 1,125 | | |

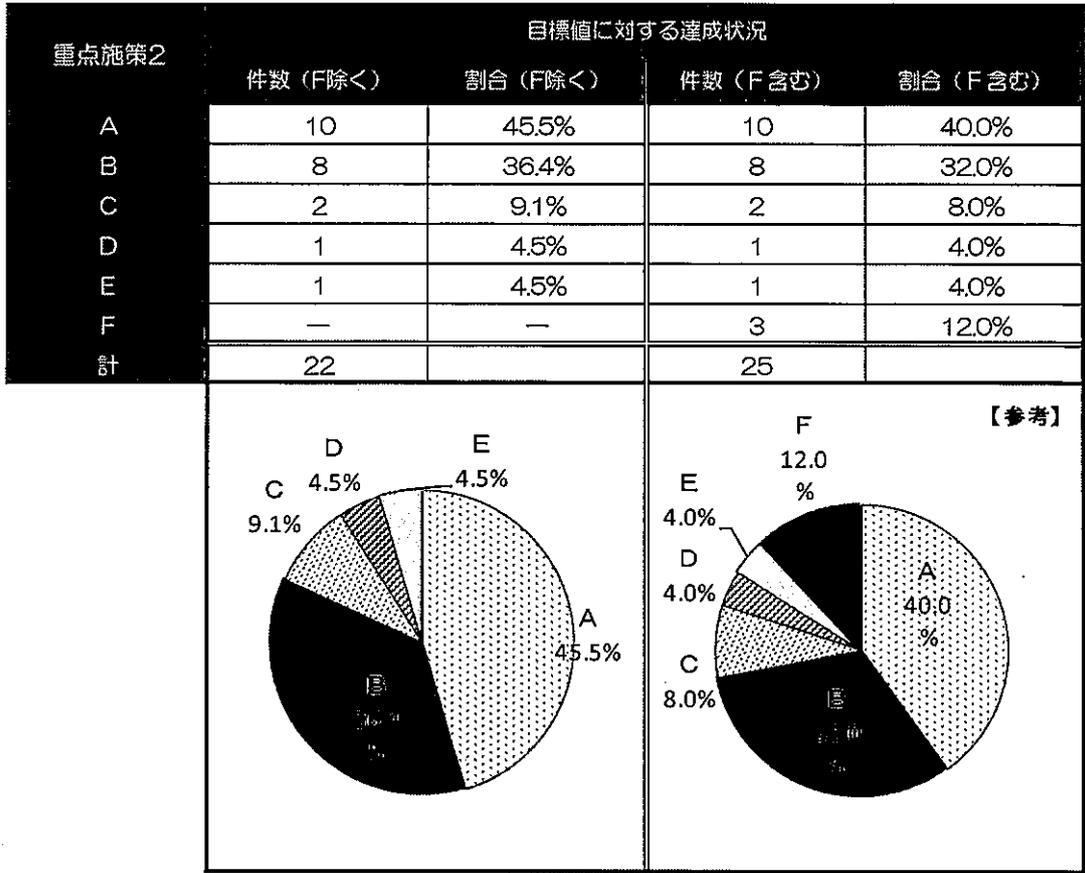


【分析結果】(Fを除いた場合)

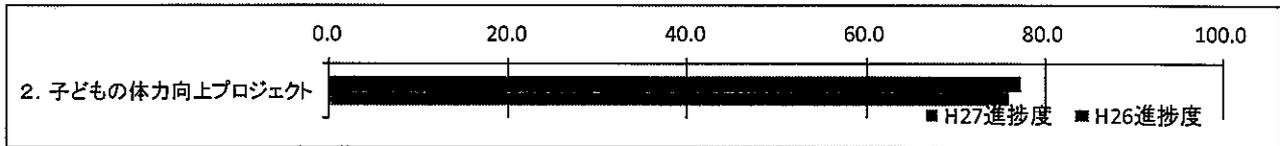
進捗度が75点と前年度の61.7点を大きく上回り、良好な達成状況といえます。
 要因としては、「各種スポーツ教室の開催【P20 事業 No6】」や「スポーツを通じた生活習慣予防の推進（とよおなか百万歩ウォーク）【P21 事業 No9】」などの達成度が向上したことによるものです。
 一方、「ラジオ体操やウォーキングの推進【P18 事業 No3】」については、前年度と同様に達成度がDであったことから、引き続き重点的に取り組む必要があります。

(2)子どもの体力向上プロジェクト 関係する目標：P7 5-(1)スポーツ実施率の向上・P8 5-(2)子どもの体力向上

【目標値に対する達成度】
 A：達成できた（平成26年度実績値/平成33年度目標値=100%以上）【100点】
 B：ほぼ達成できた（平成26年度実績値/平成33年度目標値=75%以上100%未満）【75点】
 C：ある程度達成できた（平成26年度実績値/平成33年度目標値=50%以上75%未満）【50点】
 D：あまり達成できなかった（平成26年度実績値/平成33年度目標値=50%未満）【25点】
 E：全く達成できなかった（実施しなかった（できなかった）事業・次年度以降に実施予定の事業）【0点】
 F：その他（指標を定めていない事業）



| 重点施策 | 達成度 配点 | A | B | C | D | E | 計 | H27進捗度 | H26進捗度 |
|-------------------|-----------|-----|-------------|----------|----------|---|----|--------|--------|
| | | 事業数 | 得点 (事業数×配点) | 得点計/事業数計 | 得点計/事業数計 | | | | |
| 2. 子どもの体力向上プロジェクト | | 10 | 525 | 3 | 1 | 1 | 22 | 77.3 | 76.1 |



【分析結果】(Fを除いた場合)

進捗度が77.3点と平成26年度の76.1点を上回り、良好な達成状況といえます。

要因としては、「親子スポーツフェスタの開催【P30 事業 No27】」や「子どもスポーツ教室（幼児）の開催【P33 事業 No32】」等の達成度が向上したことによるものです。

一方、「わくわく食育プロジェクト【P31 事業 No28】」の達成度がDとなったため、事業を着実に進めていく必要があります。

また、進捗度は向上しているものの、全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果は、ほぼ横ばいとなっていることから、「子どもの体力向上プラン【P27 事業 No21】」に基づく取り組みを進め、バランスのとれた体力の向上を目指す必要があります。

(3)スポーツ施設のあり方の検討 関係する目標：P7 5-(1)スポーツ実施率の向上・P12 5-(3)スポーツ活動を支える環境の充実

①市立スポーツ施設の適切な配置

市立スポーツ施設の適切な配置については、施設利用に関する市民ニーズを把握していくとともに、現在、「公共施設等総合管理計画」の策定時期（平成28年度に基本計画、平成29年度に実施計画を策定予定）にあたっていることから、関係部局と連携を図りながら検討する必要があります。

②市立スポーツ施設の整備

平成27年度に策定した体育施設改修・更新等第1次10カ年計画に基づき、計画的に、着実に改修・更新を行っていきます。

ア) 豊中ローズ球場については、平成27年度、基本構想における課題の一つである野球場以外の公園利用者への影響等について検討しました。平成28年度は、これらを踏まえた実現性のある改修案を取りまとめます。

イ) 庄内温水プールは、平成23年の閉鎖後、地元、関係団体から地域活性化に資する再整備について要望があり、また、市においてはスポーツ推進計画を策定し、市民の健康・体力向上等を目指し、様々な取組みを行うこととしました。

このため、当該施設を有効に活用し、地域のスポーツ機会の充実と魅力あるスポーツ空間の創出を図る必要があります。平成27年度は地元との懇話会を開催し合意形成に努めました。平成28年度は、テニスコート整備等のための実施設計を行います。

ウ) 体育館等における空調設備の設置については、熱中症対策及び災害発生時における避難施設としての機能拡充を図るため、平成27年度、豊島体育館の空調設備導入等にかかる基本設計を行いました。平成28年度は引き続き実施設計を行います。

また、二ノ切温水プールは、平成27年度に実施した劣化診断の結果、老朽化が進んでおり、早急な改善が求められますが、利用者等への影響を最小限に抑えるためには、隣接地での建替えが望ましいと考えられ、建替え事業を効果的、効率的に行うため、平成28年度はPFI、DBO、DB、従来手法といった事業手法の検討を行います。

③民間事業者との役割分担を図った施設整備

ネーミングライツ事業については、平成27年度から千里体育館のネーミングライツパートナーが社会福祉法人福祥福社会となったことに伴い、これまでの「千里体育館」から「豊泉家千里体育館」と命名され、印刷物や掲示物の変更を行う等、利用者向けに周知を行いました。

5. 指標と目標

ビジョンを実現するために、達成すべき基本的な目標を設定します。目標は、本計画の最終年度である平成33年度（2021年度）までとしますが、必要に応じて目標の見直しを行います。

(1) スポーツ実施率の向上

ビジョンを実現するためには、まずは多くの市民がスポーツに親しみ、実施することが重要です。そこで、本計画ではスポーツ実施率の向上を、数値目標として掲げています。

指標：成人^{※1}の週1回以上のスポーツ実施者の割合

| 平成24年度 実績値 ^{※2} | 平成25年度 実績値 | 平成26年度 実績値 ^{※3} | 平成27年度 目標値 ^{※4} | 平成27年度 実績値 | 平成33年度 目標値 |
|-----------------------------|---------------|-----------------------------|-----------------------------|---------------|---------------|
| 36.9% | 38.3% | 市民意識調査 未実施 | 46.2% | 35.7% | 65.0% |

※1 実績値については、隔年実施の「豊中市市民意識調査」の結果に基づくものとするが、調査対象年齢が18歳からとなっているため、この場合の成人も18歳以上とします。

※2 平成24年度の実績値については、スポーツ推進ビジョン策定時に実施した、「平成24年度 生涯学習の推進に関する市民意識調査－豊中市－」によるもの

※3 「豊中市市民意識調査」は隔年実施のため、平成26年度の実績値はありません。

※4 平成27年度の目標値については、平成25年度のスポーツ推進計画策定時に平成33年度の目標値を国のスポーツ基本計画の政策目標に基づき65%に設定したため、平成33年度の目標達成に向けて、平成24年度の実績値から均等に1年あたり3.12%ずつ増加させたもの（小数点第二位を四捨五入）

【分析結果】

平成27年度の豊中市市民意識調査の結果、成人の週1回以上のスポーツ実施者の割合（スポーツ実施率）は、35.7%となり、依然として低い結果となりました。

スポーツ推進ビジョン策定時に実施した、「平成24年度 生涯学習の推進に関する市民意識調査－豊中市－」の結果では、「健康・体力づくり」を目的にスポーツを行っている人が多いことから、引き続き、本計画にも掲げているラジオ体操やウォーキングなど、だれもが気軽に参加でき、健康づくりや体力づくりにつながるスポーツを推進していく必要があります。

(2)子どもの体力向上

市民が日常的にスポーツを行うためには、子どもの時期から運動に親しむ資質や能力を育てることが重要です。また、体力の向上は、心と体の健康の保持・増進に大きくかかわってきます。そこで、本計画では子ども（小・中学校）の体力向上を目標として掲げています。

指標：小中学生の体力向上（全国体力・運動能力、運動習慣等調査から）

平成33年度（2021年度）目標 ⇒ バランスのとれた体力の向上

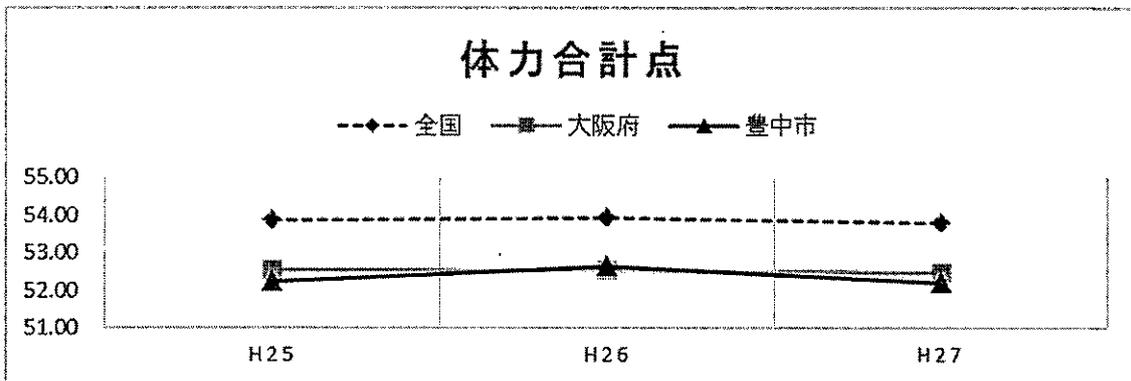
従来は、Tスコア（全国平均を50としたときの本市平均の偏差値）を用いた比較図（リーダーチャート）で体力の向上を分析していましたが、計画策定から3年が経過したこともあり、平成25年度から平成27年度までの全国体力・運動能力、運動習慣等調査の実技に関する調査結果から、種目別平均値と、体力合計点*平均値の推移をグラフ化し、体力の向上を分析することとしました。

※体力合計点とは、小・中学校各8種目の記録を男女別に点数化(1~10点)した合計点(80点満点)

平成25年度（2013年度）～平成27年度（2015年度）

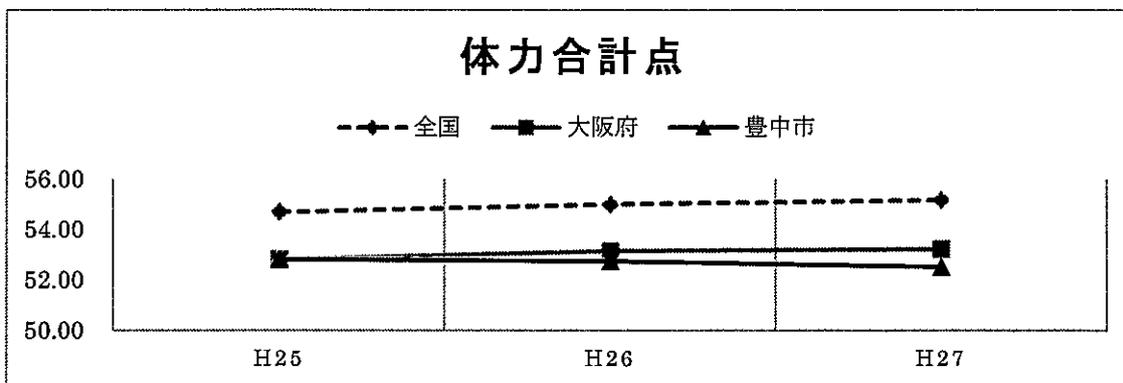
全国体力・運動能力、運動習慣等調査 -豊中市の概要- 実技に関する調査結果より

■全国・大阪府・豊中市の体力合計点平均値の推移比較グラフ（小学5年男子）



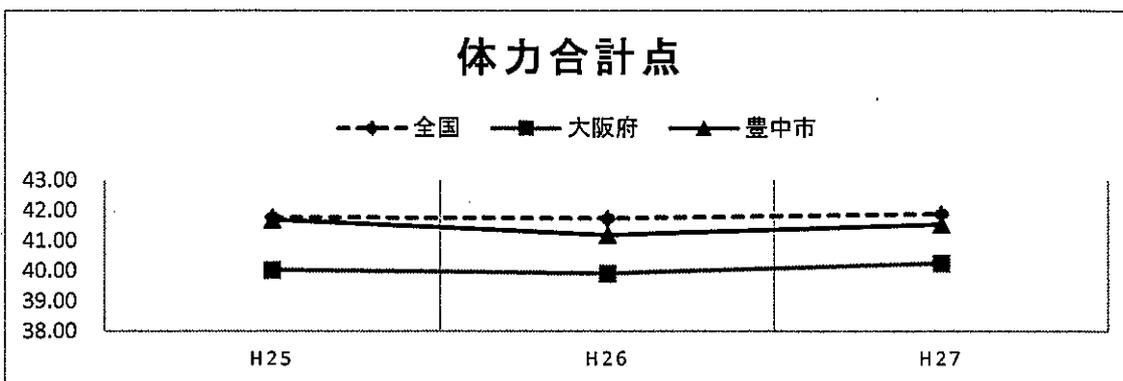
| 小学5年男子 | 種目別平均 | | | | | | | | | 体力合計点平均 |
|--------|--------|--------|--------|-------|-----------|--------|--------|--------|--------|---------|
| | 握力 | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 20mシャトルラン | 50m走 | 立幅とび | ボール投げ | 点 | |
| 単位 | kg | 回 | cm | 点 | 回 | 秒 | cm | m | 点 | |
| H27 | 全国 | 16.45 | 19.58 | 33.05 | 41.60 | 51.64 | 9.38 | 151.24 | 22.52 | 53.80 |
| | 大阪府 | 16.24 | 19.09 | 32.40 | 39.18 | 48.35 | 9.37 | 149.74 | 22.37 | 52.45 |
| | 豊中市 | 17.08 | 18.56 | 33.86 | 37.46 | 47.81 | 9.34 | 147.94 | 21.41 | 52.18 |
| | 全国との比較 | 0.63 | ▲ 1.02 | 0.81 | ▲ 4.14 | ▲ 3.83 | 0.04 | ▲ 3.30 | ▲ 1.11 | ▲ 1.62 |
| H26 | 全国 | 16.55 | 19.56 | 32.87 | 41.61 | 51.67 | 9.38 | 151.70 | 22.90 | 53.91 |
| | 大阪府 | 16.33 | 19.06 | 32.47 | 38.98 | 48.41 | 9.39 | 150.10 | 22.73 | 52.52 |
| | 豊中市 | 17.16 | 18.57 | 33.98 | 38.33 | 49.43 | 9.35 | 148.45 | 22.03 | 52.63 |
| | 全国との比較 | 0.61 | ▲ 0.99 | 1.11 | ▲ 3.28 | ▲ 2.24 | 0.03 | ▲ 3.25 | ▲ 0.87 | ▲ 1.28 |
| H25 | 全国 | 16.63 | 19.54 | 32.73 | 41.41 | 51.41 | 9.38 | 152.07 | 23.19 | 53.87 |
| | 大阪府 | 16.38 | 19.17 | 32.28 | 38.60 | 48.10 | 9.38 | 150.69 | 23.09 | 52.52 |
| | 豊中市 | 16.50 | 18.61 | 33.89 | 37.68 | 48.31 | 9.42 | 149.37 | 22.59 | 52.24 |
| | 全国との比較 | ▲ 0.13 | ▲ 0.93 | 1.16 | ▲ 3.73 | ▲ 3.10 | ▲ 0.04 | ▲ 2.70 | ▲ 0.60 | ▲ 1.63 |

■全国・大阪府・豊中市の体力合計点平均値の推移比較グラフ（小学5年女子）



| 小学5年女子 | | 種目別平均 | | | | | | | | 体力合計点平均 |
|--------|--------|--------|--------|-------|--------|-----------|--------|--------|--------|---------|
| | | 握力 | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 20%シヤトルラン | 50%走 | 立幅とび | ボール投げ | |
| 単位 | | kg | 回 | cm | 点 | 回 | 秒 | cm | m | 点 |
| H27 | 全国 | 16.05 | 18.42 | 37.44 | 39.55 | 40.69 | 9.62 | 144.77 | 13.77 | 55.18 |
| | 大阪府 | 15.77 | 17.56 | 36.86 | 37.00 | 37.09 | 9.67 | 141.90 | 13.45 | 53.23 |
| | 豊中市 | 16.43 | 16.47 | 38.18 | 35.35 | 36.29 | 9.68 | 139.45 | 12.44 | 52.52 |
| | 全国との比較 | 0.38 | ▲ 1.95 | 0.74 | ▲ 4.20 | ▲ 4.40 | ▲ 0.06 | ▲ 5.32 | ▲ 1.33 | ▲ 2.66 |
| H26 | 全国 | 16.09 | 18.26 | 37.21 | 39.36 | 40.29 | 9.64 | 144.76 | 13.90 | 55.01 |
| | 大阪府 | 15.81 | 17.57 | 36.82 | 36.56 | 36.87 | 9.69 | 142.21 | 13.68 | 53.16 |
| | 豊中市 | 16.30 | 16.93 | 38.48 | 35.73 | 37.17 | 9.69 | 140.52 | 12.80 | 52.75 |
| | 全国との比較 | 0.21 | ▲ 1.33 | 1.27 | ▲ 3.63 | ▲ 3.12 | ▲ 0.05 | ▲ 4.24 | ▲ 1.10 | ▲ 2.26 |
| H25 | 全国 | 16.14 | 18.06 | 36.87 | 39.06 | 39.66 | 9.64 | 144.55 | 13.94 | 54.70 |
| | 大阪府 | 15.85 | 17.37 | 36.41 | 36.06 | 36.29 | 9.67 | 142.10 | 13.77 | 52.83 |
| | 豊中市 | 15.87 | 17.00 | 37.67 | 35.88 | 37.48 | 9.68 | 142.06 | 13.53 | 52.81 |
| | 全国との比較 | ▲ 0.27 | ▲ 1.06 | 0.80 | ▲ 3.18 | ▲ 2.18 | ▲ 0.04 | ▲ 2.49 | ▲ 0.41 | ▲ 1.89 |

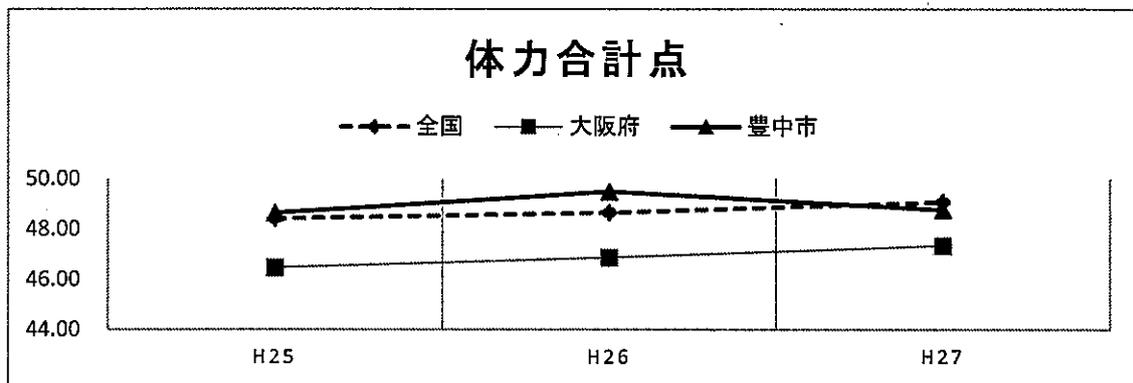
■全国・大阪府・豊中市の体力合計点平均値の推移比較グラフ（中学2年男子）



| 中学2年男子 | | 種目別平均 | | | | | | | | | 体力 合計点 平均 |
|--------|--------|--------|-----------|-----------|-----------|--------|----------------|--------|--------|-----------|-----------------|
| | | 握力 | 上体 起こし | 長座 体前屈 | 反復 横とび | 持久走* | 20m* シャトルラン | 50m走 | 立幅とび | ボール 投げ | |
| 単位 | | kg | 回 | cm | 点 | 秒 | 回 | 秒 | cm | m | 点 |
| H27 | 全国 | 28.93 | 27.43 | 43.08 | 51.62 | 392.63 | 85.56 | 8.01 | 194.05 | 20.65 | 41.89 |
| | 大阪府 | 28.21 | 27.31 | 41.36 | 50.59 | 404.26 | 83.44 | 8.12 | 189.07 | 20.10 | 40.26 |
| | 豊中市 | 27.94 | 27.30 | 42.74 | 51.13 | 396.54 | 88.06 | 8.01 | 190.31 | 20.76 | 41.54 |
| | 全国との比較 | ▲ 0.99 | ▲ 0.13 | ▲ 0.34 | ▲ 0.49 | ▲ 3.91 | 2.50 | 0.00 | ▲ 3.74 | 0.11 | ▲ 0.35 |
| H26 | 全国 | 29.00 | 27.45 | 42.92 | 51.31 | 392.89 | 85.29 | 8.03 | 193.43 | 20.86 | 41.74 |
| | 大阪府 | 28.27 | 27.20 | 41.09 | 49.98 | 404.28 | 82.48 | 8.14 | 188.22 | 20.38 | 39.92 |
| | 豊中市 | 28.02 | 27.61 | 41.59 | 50.70 | 393.61 | 88.15 | 8.08 | 189.74 | 20.76 | 41.19 |
| | 全国との比較 | ▲ 0.98 | 0.16 | ▲ 1.33 | ▲ 0.61 | ▲ 0.72 | 2.86 | ▲ 0.05 | ▲ 3.69 | ▲ 0.10 | ▲ 0.55 |
| H25 | 全国 | 29.21 | 27.58 | 43.11 | 51.08 | 393.90 | 84.98 | 8.04 | 193.68 | 21.01 | 41.78 |
| | 大阪府 | 28.31 | 27.49 | 41.42 | 49.68 | 406.44 | 82.60 | 8.15 | 188.18 | 20.53 | 40.03 |
| | 豊中市 | 28.08 | 28.03 | 42.51 | 50.45 | 396.38 | 87.13 | 8.06 | 189.93 | 21.52 | 41.70 |
| | 全国との比較 | ▲ 1.13 | 0.45 | ▲ 0.60 | ▲ 0.63 | ▲ 2.48 | 2.15 | ▲ 0.02 | ▲ 3.75 | 0.51 | ▲ 0.08 |

※中学2年は持久走か20mシャトルランのどちらかを選択

■全国・大阪府・豊中市の体力合計点平均値の推移比較グラフ（中学2年女子）



| 中学2年女子 | | 種目別平均 | | | | | | | | | 体力 合計点 平均 |
|--------|--------|--------|-----------|-----------|-----------|--------|----------------|--------|--------|-----------|-----------------|
| | | 握力 | 上体 起こし | 長座 体前屈 | 反復 横とび | 持久走* | 20m* シャトルラン | 50m走 | 立幅とび | ボール 投げ | |
| 単位 | | kg | 回 | cm | 点 | 秒 | 回 | 秒 | cm | m | 点 |
| H27 | 全国 | 23.68 | 23.26 | 45.53 | 46.09 | 290.03 | 58.06 | 8.84 | 167.28 | 12.83 | 49.08 |
| | 大阪府 | 23.20 | 22.99 | 44.65 | 45.30 | 300.30 | 56.56 | 8.99 | 163.18 | 12.54 | 47.35 |
| | 豊中市 | 23.17 | 23.38 | 45.35 | 46.34 | 291.86 | 61.46 | 8.89 | 165.18 | 12.48 | 48.77 |
| | 全国との比較 | ▲ 0.51 | 0.12 | ▲ 0.18 | 0.25 | ▲ 1.83 | 3.40 | ▲ 0.05 | ▲ 2.10 | ▲ 0.35 | ▲ 0.31 |
| H26 | 全国 | 23.70 | 23.07 | 45.23 | 45.63 | 290.64 | 57.77 | 8.87 | 166.53 | 12.88 | 48.66 |
| | 大阪府 | 23.24 | 22.83 | 44.32 | 44.66 | 301.43 | 56.00 | 9.02 | 162.33 | 12.64 | 46.88 |
| | 豊中市 | 23.45 | 23.95 | 45.05 | 45.81 | 286.36 | 61.36 | 8.84 | 165.82 | 12.99 | 49.49 |
| | 全国との比較 | ▲ 0.25 | 0.88 | ▲ 0.18 | 0.18 | 4.28 | 3.59 | 0.03 | ▲ 0.71 | 0.11 | 0.83 |
| H25 | 全国 | 23.76 | 23.03 | 45.12 | 45.27 | 292.71 | 57.20 | 8.88 | 166.18 | 12.97 | 48.42 |
| | 大阪府 | 23.31 | 22.78 | 44.13 | 44.05 | 302.70 | 55.40 | 9.06 | 161.49 | 12.80 | 46.47 |
| | 豊中市 | 23.13 | 23.49 | 44.93 | 44.97 | 289.84 | 61.07 | 8.96 | 165.00 | 13.21 | 48.64 |
| | 全国との比較 | ▲ 0.63 | 0.46 | ▲ 0.19 | ▲ 0.30 | 2.87 | 3.87 | ▲ 0.08 | ▲ 1.18 | 0.24 | 0.22 |

※中学2年は持久走か20mシャトルランのどちらかを選択

【分析結果】

小学5年生では、握力・長座体前屈、中学2年生では、20mシャトルランの記録が、全国平均を上回りました。

また、平成26年度と比べ、小学5年生では、50m走、中学2年生では、長座体前屈・反復横とびの記録が向上しました。

体力向上の取り組みとしては、からだづくり研究推進校（桜井谷小学校）の取り組みの支援や教職員対象の「運動の手引」を活用した体育実技研修会の開催、中学校への運動部活動指導協力者派遣の柔軟な対応、親子スポーツフェスタの開催、食育の推進などが行われました。

しかし、平成25年度からの3年間で、小学5年生では、上体おこし・反復横とび・20mシャトルラン・立ち幅とび・ボール投げ、中学2年生では、握力・長座体前屈・立ち幅とびの記録が全国平均を下回っており、課題が見られました。

これらの結果を踏まえ、これまでの体力向上につながる取り組みを継続して実施していくとともに、平成27年1月に策定した「子どもの体力向上プラン【P27 事業 No21】」に基づき、学校・家庭・地域がより一層連携し、児童生徒が生涯にわたって運動やスポーツに親しむ資質、能力の基礎を育てる取り組みを行う必要があります。

(3) スポーツ活動を支える環境の充実

市民が日常的にスポーツを行うには、スポーツをしやすい環境の充実が重要となります。そこで、本計画ではスポーツ施設の利用者の増加を目標として掲げています。

指標：スポーツ施設の利用者

【屋内体育施設】

| 平成 24 年度 実績値 | 平成 25 年度 実績値 | 平成 26 年度 実績値 | 平成 27 年度 目標値 | 平成 27 年度 実績値 | 平成 33 年度 目標値 ^{※1} |
|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-------------------------------|
| 831,057 | 874,752 | 857,196 | 856,239 | 882,498 | 908,915 |

【屋外体育施設】

| 平成 24 年度 実績値 | 平成 25 年度 実績値 | 平成 26 年度 実績値 | 平成 27 年度 目標値 | 平成 27 年度 実績値 | 平成 33 年度 目標値 ^{※1} |
|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-------------------------------|
| 286,044 | 270,151 | 261,827 | 281,084 | 273,342 | 298,376 |

※1 目標値については、施設の増減ならびに平成 24 年度実績に依りて約 1%の伸び率を設定

【分析結果】

屋内体育施設については、平成 27 年度の目標値を達成しており、平成 33 年度の目標値達成に向けて順調に進んでいるといえます。

屋外体育施設については、雨天が多かったため、平成 27 年度の目標値を達成できませんでしたが、仮に平成 25 年度と平成 26 年度の天候状況を加味して試算すると、平成 27 年度の目標値とほぼ同数となるため、平成 33 年度の目標値に向けて概ね順調に進んでいるといえます。

今後も引き続き、老朽化した施設の改修等を行い、スポーツ環境の充実を図るとともに、施設の利用者数増加に向けた取り組みを進める必要があります。

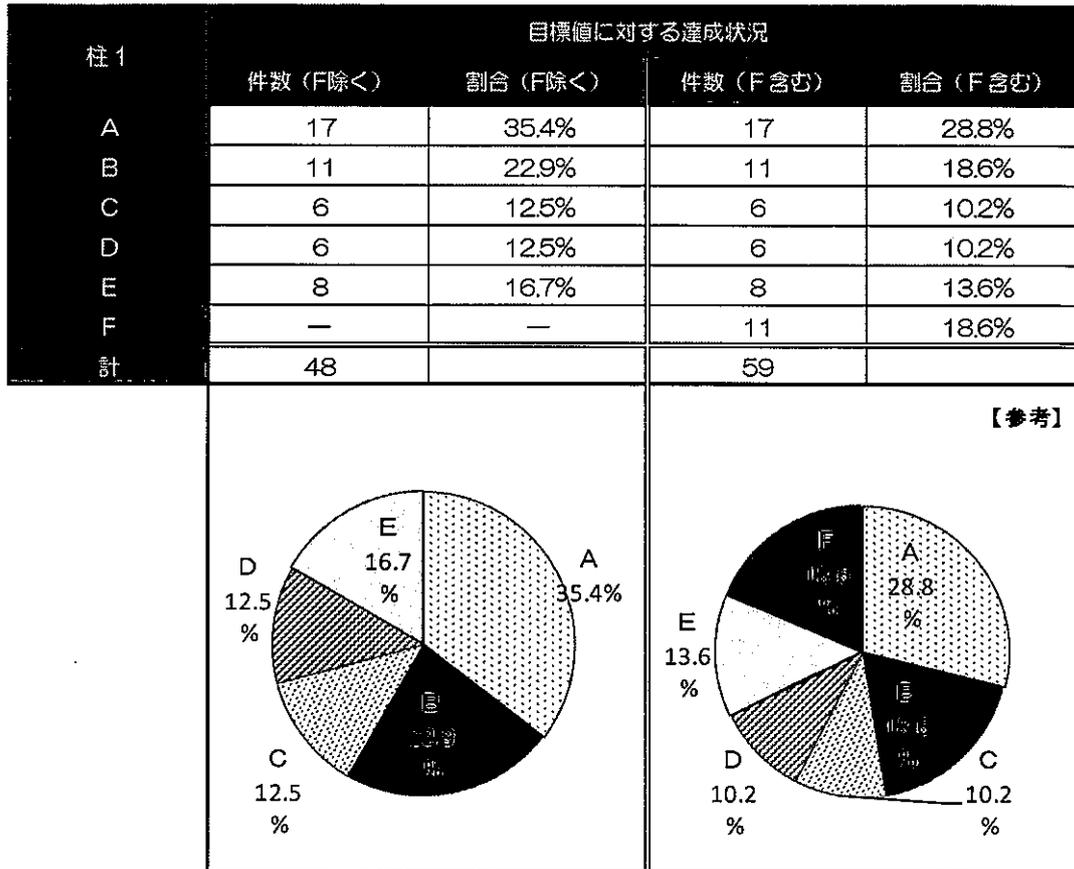
6. 施策体系の4つの柱の達成状況

(施策体系の4つの柱の各事業の実施状況については43ページ以降に記載しています。)

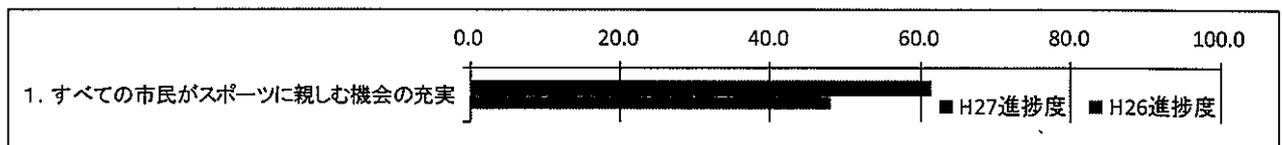
(1) すべての市民がスポーツに親しむ機会の充実

【目標値に対する達成度】

- A：達成できた（平成26年度実績値/平成33年度目標値＝100%以上）【100点】
- B：ほぼ達成できた（平成26年度実績値/平成33年度目標値＝75%以上100%未満）【75点】
- C：ある程度達成できた（平成26年度実績値/平成33年度目標値＝50%以上75%未満）【50点】
- D：あまり達成できなかった（平成26年度実績値/平成33年度目標値＝50%未満）【25点】
- E：全く達成できなかった（実施しなかった（できなかった）事業・次年度以降に実施予定の事業）【0点】
- F：その他（指標を定めていない事業）



| 施策体系 4つの柱 | 達成度 配点 | A | B | C | D | E | 計 | H27進捗度 | H26進捗度 |
|-------------------------|------------|------|-----|-----|-----|---|-------|----------|----------|
| | | 100 | 75 | 50 | 25 | 0 | | 約点計/事業数計 | 約点計/事業数計 |
| 1. すべての市民がスポーツに親しむ機会の充実 | 事業数 | 17 | 10 | 7 | 6 | 8 | 48 | 61.5 | 47.9 |
| | 得点(事業数×配点) | 1700 | 750 | 350 | 150 | 0 | 2,950 | | |



【分析結果】(Fを除いた場合)

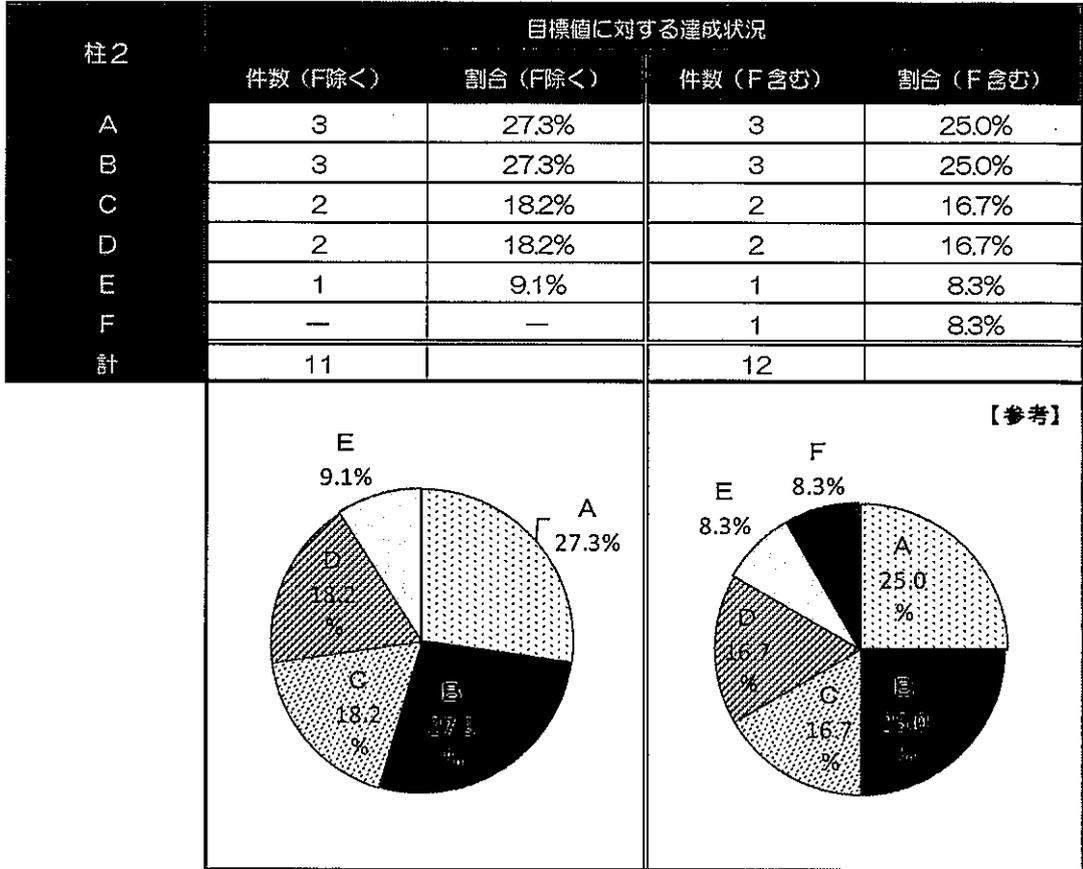
進捗度が61.5点と前年度の47.9点を上回り、良好な達成状況といえます。

要因としては、「各種スポーツ教室の開催【P45 事業 No57】」や「あたまとからだの体操講座【P55 事業 No77】」などの達成度が向上したことによるものです。

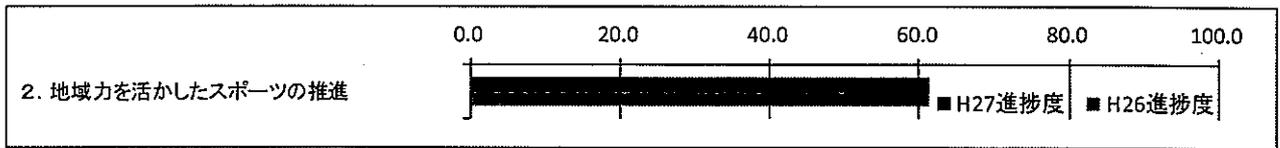
一方、「障害者スポーツ体験会【P58No83】」などについては、平成28年度以降に実施予定であるため、引き続き早期実施に向け、取り組みを進める必要があります。

(2) 地域力を活かしたスポーツの推進

【目標値に対する達成度】
 A: 達成できた (平成 26 年度実績値/平成 33 年度目標値=100%以上) 【100 点】
 B: ほぼ達成できた (平成 26 年度実績値/平成 33 年度目標値=75%以上 100%未満) 【75 点】
 C: ある程度達成できた (平成 26 年度実績値/平成 33 年度目標値=50%以上 75%未満) 【50 点】
 D: あまり達成できなかった (平成 26 年度実績値/平成 33 年度目標値=50%未満) 【25 点】
 E: 全く達成できなかった (実施しなかった (できなかった) 事業・次年度以降に実施予定の事業) 【0 点】
 F: その他 (指標を定めていない事業)



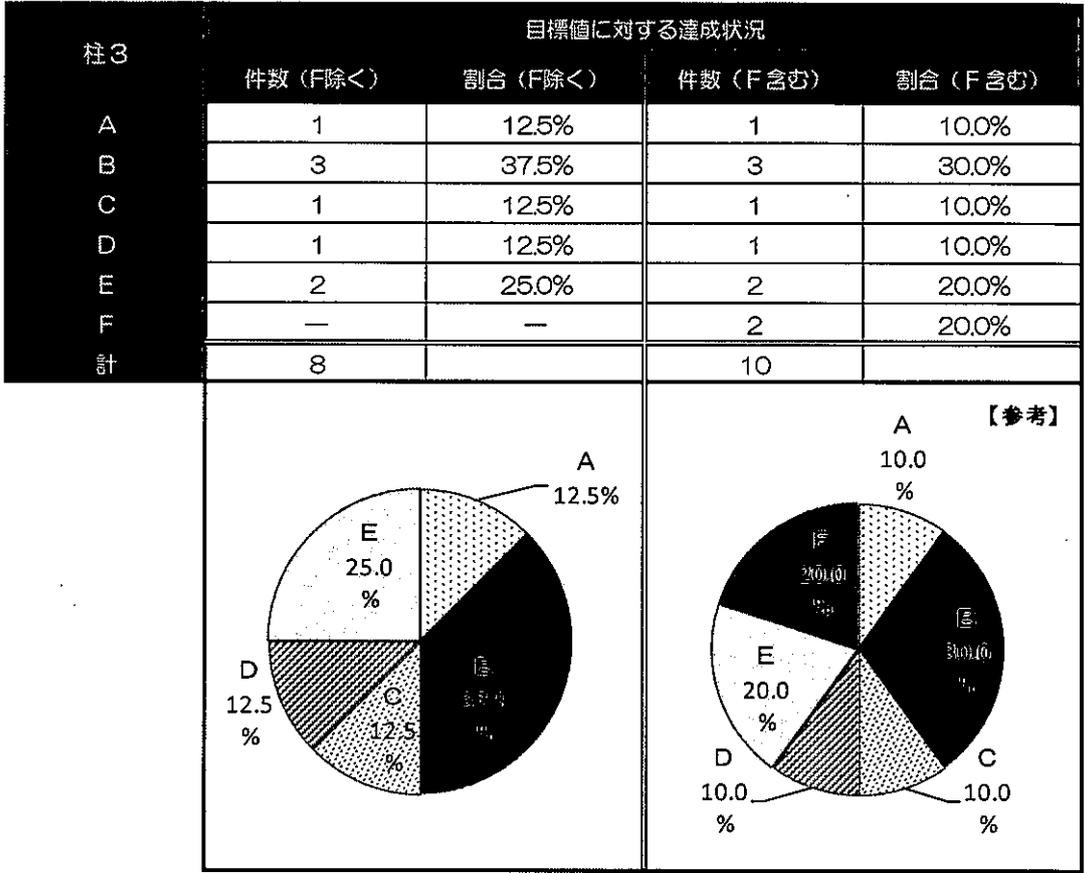
| 施策体系 4つの柱 | 達成度 配点 | A | B | C | D | E | 計 | H27進捗度 | H26進捗度 |
|--------------------|-------------|-----|-----|-----|----|---|-----|----------|----------|
| | | 100 | 75 | 50 | 25 | 0 | | 得点計/事業数計 | 得点計/事業数計 |
| 2. 地域力を活かしたスポーツの推進 | 事業数 | 3 | 3 | 2 | 2 | 1 | 11 | 61.4 | 61.4 |
| | 得点 (事業数×配点) | 300 | 225 | 100 | 50 | 0 | 675 | | |



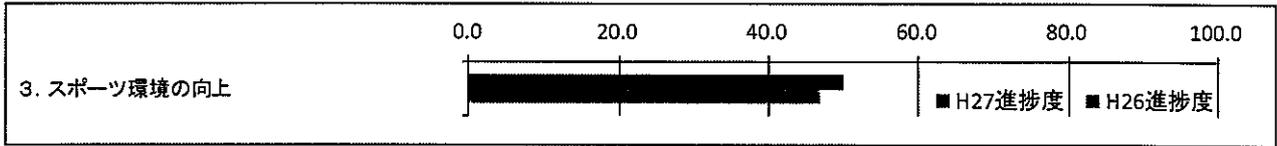
【分析結果】(Fを除いた場合)
 進捗度が61.4点と、良好な達成状況といえます。
 「総合型地域スポーツクラブへの支援【P77 事業 No120】」の達成度が向上しました。
 一方、「スポーツ用具等貸出事業【P75 事業 No117】」などについては、前年度と同様に達成度がDとなっているため、引き続き重点的に取り組み、達成度向上を図る必要があります。

(3) スポーツ環境の向上

【目標値に対する達成度】
 A：達成できた（平成26年度実績値/平成33年度目標値=100%以上）【100点】
 B：ほぼ達成できた（平成26年度実績値/平成33年度目標値=75%以上100%未満）【75点】
 C：ある程度達成できた（平成26年度実績値/平成33年度目標値=50%以上75%未満）【50点】
 D：あまり達成できなかった（平成26年度実績値/平成33年度目標値=50%未満）【25点】
 E：全く達成できなかった（実施しなかった（できなかった）事業・次年度以降に実施予定の事業）【0点】
 F：その他（指標を定めていない事業）



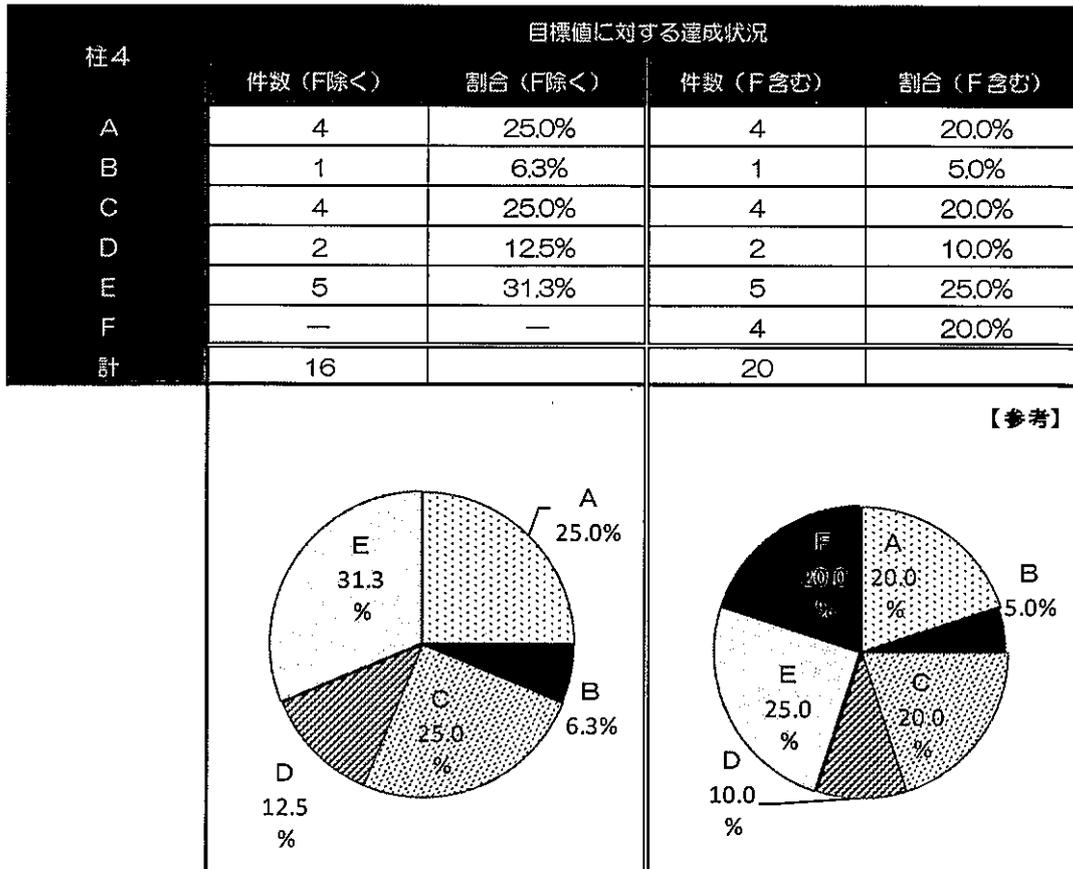
| 施策体系 4つの柱 | 達成度 配点 | A | B | C | D | E | 計 | H27進捗度 | H26進捗度 |
|--------------|-------------|----------|----------|----------|----------|----------|-----|----------|----------|
| | | 得点計:事業数計 | 得点計:事業数計 | 得点計:事業数計 | 得点計:事業数計 | 得点計:事業数計 | | 得点計:事業数計 | 得点計:事業数計 |
| 3. スポーツ環境の向上 | 事業数 | 1 | 3 | 1 | 1 | 2 | 8 | 50.0 | 46.9 |
| | 得点 (事業数×配点) | 100 | 225 | 50 | 25 | 0 | 400 | | |



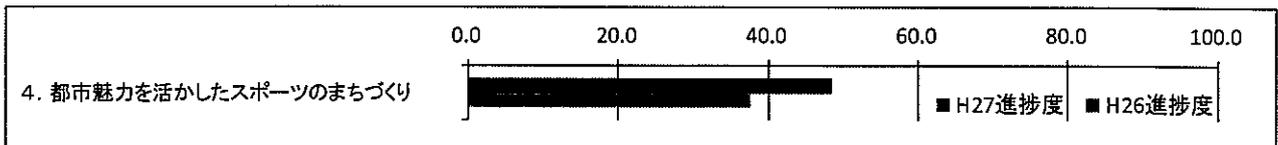
【分析結果】(Fを除いた場合)
 進捗度が50点となり、前年度の46.9点を上回ることができました。
 「指導者研修会の開催【P83 事業 No132】」の達成度が向上しました。
 一方、「ボランティア組織の活用【P82 事業 No130】」や「指導者バンク制度の構築【P82 事業 No131】」については、平成28年度以降に実施予定であるため、引き続き、早期実施に向け、取り組みを進める必要があります。

(4) 都市魅力を活かしたスポーツのまちづくり

【目標値に対する達成度】
 A: 達成できた（平成 26 年度実績値/平成 33 年度目標値=100%以上）【100 点】
 B: ほぼ達成できた（平成 26 年度実績値/平成 33 年度目標値=75%以上 100%未満）【75 点】
 C: ある程度達成できた（平成 26 年度実績値/平成 33 年度目標値=50%以上 75%未満）【50 点】
 D: あまり達成できなかった（平成 26 年度実績値/平成 33 年度目標値=50%未満）【25 点】
 E: 全く達成できなかった（実施しなかった（できなかった）事業・次年度以降に実施予定の事業）【0 点】
 F: その他（指標を定めていない事業）



| 施策体系 4つの柱 | 達成度 配点 | A | B | C | D | E | 計 | H27進捗度 | H26進捗度 |
|------------------------|-------------|-----|----|-----|----|---|-----|----------|----------|
| | | 100 | 75 | 50 | 25 | 0 | | 得点計/事業数計 | 得点計/事業数計 |
| 4. 都市魅力を活かしたスポーツのまちづくり | 事業数 | 5 | 1 | 3 | 2 | 5 | 16 | 48.4 | 37.5 |
| | 得点 (事業数×配点) | 500 | 75 | 150 | 50 | 0 | 775 | | |



【分析結果】(Fを除いた場合)
 進捗度が 48.4 点と平成 26 年度の 37.5 点を上回りましたが、依然として4つの柱の中で最も低い達成状況となっています。
 「スポーツフェスタの実施【P86 事業 No139】や「障害者スポーツ体験会【P88 事業 No143】」などについては、平成 28 年度に実施予定であるため、引き続き、早期実施に向け、取り組みを進める必要があります。一方、「体育の日の事業【P83 事業 No133】」などについては、達成度が向上しました。

7. 実施状況の見方

| N O. | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|-----------------------|--|-----|-----|-------|
| 事業名 | <p>A: 達成できた(平成26年度実績/平成33年度目標値=100%以上) B: ほぼ達成できた(平成26年度実績/平成33年度目標値=75%以上・100%未満) C: ある程度達成できた(平成26年度実績/平成33年度目標値=50%以上・75%未満) D: 達成できなかった(平成26年度実績/平成33年度目標値=50%未満) E: 全く達成できなかった(実施しなかった(できなかつた)事業・次年度以降に実施予定の事業) F: その他(指標を定めていない事業)</p> | | | |
| 事業主体 (所管) | <p>ライフステージに応じたプログラムの開発と普及 公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団</p> | | | |
| 具体的 内容 | <p>スポーツを実施する機会が少ない人や子育て世代が気軽に参加できる、健康プログラムの開発を検討します。 具体的には、本市の各トレニング室において、体力診断システムを有効活用し、結果に即した趣向のプログラムを作成し、自らの健康状態を把握し、プログラムを実施した結果を体験していただく事業に取組みます。 また、健康づくりや体力づくり等、運動する目的が明確な人びとに向けては、カルテを作成し、進捗状況を確認しながら、目的・目標に応じた運動指導を行います。</p> | | | |
| 指標 | 目 標 値 | H26 | H33 | H26実績 |
| H33目標値に対する達成率 | H33目標値に対する達成度 | | | 評価 |
| 平成26年度 取り組み状況 | <p>1.すべての市民がスポーツに関わりやすくなる環境の充実 (1) ライフステージに応じたスポーツの推進 1.市民のスポーツ活動の推進 2.高齢者スポーツ活動の推進 3.障害者スポーツ活動の推進 (2) 子どもスポーツの推進 (3) 「親る」「交える」スポーツの充実 (4) スポーツに関する情報提供の促進 2.地域力を活かしたスポーツの推進 (1) 身近で気軽に楽しめるスポーツをする機会の充実 (2) 地域スポーツを牽引する仕組みの充実 3.スポーツ振興の向上 (1) 公共スポーツ施設の活用促進 (2) 既存施設の適切な管理運営 4.都市機能を活かしたスポーツのまちづくり (1) スポーツを活用したまちづくりの推進 (2) スポーツを通じた交流の推進 (3) スポーツに関する専門的な研究機能および実践の充実</p> | | | |
| 平成26年度 課題 | <p>【課題】 加齢・(事業を実施し、今後、拡充の方向で検討する) 継続：(事業を実施し、現状のまま継続していく) 縮小：(事業を実施したが、今後は縮小する方向で検討する) 未実施・廃止：(事業が未実施、または廃止の方向で検討する) ※3：平成26年度に事業を実施しなかった場合、もしくは、平成26年度に事業を実施したが、次年度以降に実施の予定がある場合</p> | | | |
| 平成26年度 課題の 取り組み | <p>平成27年度 未実施 (平成28年度より取り組みを進めるために必要な測定機器の購入等の準備を行った) 器具を活用した事業の範囲、対象について、どの様な取組みが可能であるかを精査し、提案を作成する必要がある。 作成した提案について対象とする方々への周知を図っていく。</p> | | | |
| 備考 | | | | |

8. 重点施策の実施状況
 (1) 健康体力向上プロジェクト【No.1~20】20事業

| N O. | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|-----------------------|---|--------|-------|----------|
| 1 | | ● | 1-①-1 | 1 61 |
| 事業名 | ライフステージに応じたプログラムの開発と普及 | | | |
| 事業主体 (所管) | 公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団 | | | |
| 具体的 内容 | <p>スポーツを実施する機会が少ない人や子育て世代が気軽に参加できる、健康プログラムの開発を検討します。 具体的には、本市の各トレニング室において、体力診断システムを有効活用し、結果に即した趣向のプログラムを作成し、自らの健康状態を把握し、プログラムを実施した結果を体験していただく事業に取組みます。 また、健康づくりや体力づくり等、運動する目的が明確な人びとに向けては、カルテを作成し、進捗状況を確認しながら、目的・目標に応じた運動指導を行います。</p> | | | |
| 指標 | H25実績 (計画達成率) | H33目標値 | | 実績 |
| 参加者数 | — | 400 | 0 | H27 0 |
| H33目標値に対する達成率 | H33目標値に対する達成度 | | | 評価 |
| H26 | H27 | H26 | H27 | |
| 0% | 0% | E | E | 未実施・廃止 |
| 平成27年度 取り組み状況 | <p>平成27年度 未実施 (平成28年度より取り組みを進めるために必要な測定機器の購入等の準備を行った) 器具を活用した事業の範囲、対象について、どの様な取組みが可能であるかを精査し、提案を作成する必要がある。 作成した提案について対象とする方々への周知を図っていく。</p> | | | |
| 平成27年度 課題 | <p>平成27年度 未実施 (平成28年度より取り組みを進めるために必要な測定機器の購入等の準備を行った) 器具を活用した事業の範囲、対象について、どの様な取組みが可能であるかを精査し、提案を作成する必要がある。 作成した提案について対象とする方々への周知を図っていく。</p> | | | |
| 平成27年度 課題の 取り組み | <p>平成27年度 未実施 (平成28年度より取り組みを進めるために必要な測定機器の購入等の準備を行った) 器具を活用した事業の範囲、対象について、どの様な取組みが可能であるかを精査し、提案を作成する必要がある。 作成した提案について対象とする方々への周知を図っていく。</p> | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|----------------------------------|---|--------|---------------|----------------------|
| 2 | | | 1-①-2 | 2 52 93 141 |
| 事業名 | 各種スポーツイベントの実施 | | | |
| 事業主体 (所管) | スポーツ振興課 | | | |
| 具体的 内容 | 市民だれもが参加できるような、ニーズに沿ったスポーツイベントを実施するとともに、女性スポーツの普及にも力を入れ、市民のスポーツ活動の裾野を広げます。 また、民間事業者や大学、NPO法人等と連携し、多様なスポーツ機会の充実を図ります。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 豊中市主催スポーツ イベント及び市民 大会の参加者数 | 45,153 | 54,240 | H26 37,727 | H27 43,155 |
| | H33目標に対する達成率 | | 評価 | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | |
| 69.5% | 79.5% | C | B | 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 | <p>9月にマリノフート豊中少年野球場(ふれあい緑地少年野球場)で屋外体育指定管理者及びスポーツ推進委員協議会と連携し「ふれあいスポーツフェスタ」を実施した。</p> <p>2月には、武庫川女子大学のバスケットボール部と「バスケットポトルフェスタ」を実施した。</p> <p>3月には全国ラジオリレー推進協議会1級指導士やミスウォウオーキングインストラクターを招いて「ラジオリレーのつどい」を実施した。</p> <p>年間を通して各市民大会及び各種後援事業の大会を開催した。</p> | | | |
| 平成27年度 課題 | 「ふれあいスポーツフェスタ」及び「ラジオリレーのつどい」については、豊中市の中心に位置する「ふれあい緑地」で開催しているが、参加者数が少なく、近隣住民に偏っているため、周知方法の工夫や開催場所の変更などについて検討する必要がある。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後 の 取り組み | 各種イベントのチラシ等については、市内全体体育施設への配架や指定管理者にスポーツ教室開催時にチラシを配布の協力をいただくとともに、イベント開催地の変更について | | | |
| 備考 | も、ふれあい緑地以外の北部・南部での開催について検討する。 | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|-------------------------------------|--|--------|-----------|-----------|
| 3 | | ● | 1-①-4 | 3 53 |
| 事業名 | ラジオリレーやウォーキングの推進 | | | |
| 事業主体 (所管) | <ul style="list-style-type: none"> スポーツ振興課 豊中市スポーツ推進委員協議会 | | | |
| 具体的 内容 | 「健康・体づくり」を目的にスポーツを行っている市民が多いことから、ラジオリレーやウォーキングを推進し、気軽にスポーツに参加できるきっかけづくりを強化します。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| ラジオリレー及び ウォーキングイベン トの 参加者数 | — | 400 | H26 56 | H27 84 |
| | H33目標に対する達成率 | | 評価 | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | |
| 14% | 21% | D | D | 撤廃 |
| 平成27年度 取り組み状況 | <p>3月にはNPO法人全国ラジオリレー推進協議会1級指導士を招いて市民を対象としたラジオリレー体験講習会である「ラジオリレーのつどい」を実施した。</p> <p>また、保健所と共催しウォーキング・イベントを開催した。</p> <p>ラジオリレーについては、市内で開催している場所をスポーツ推進委員が中心となり調査を行った。</p> | | | |
| 平成27年度 課題 | イベントとしては単発になってしまいうため、継続的にラジオリレーやウォーキングができ る環境をつくる必要がある。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後 の 取り組み | ラジオリレーの実地調査をもとに、ラジオリレー開催地のマップを作成し、ラジオリレーの推進 に努める。 また、スポーツ推進委員が地域に出向き、ラジオリレーの指導を行うことができるよう、出 前講座の開催についてスポーツ推進委員を地域に派遣する。 | | | |
| 備考 | | | | |

| NO. | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|--------------------------------|---|---------|-----------|---------|
| 4 | | ● | 1-①-5 | 4 54 |
| 事業名 | ふれあい緑地の活用 | | | |
| 事業主体 (所管) | ・スポーツ振興課 ・公園みどり推進課 | | | |
| 具体的 内容 | ふれあい緑地は市民が気軽にスポーツを実施できるよう、テニスコート等のスポーツ施設や 健康遊具を配置した芝生広場等が整備されています。またこの緑地周辺には、武道館や体育館 等多彩なスポーツ施設の集積があることから本市のスポーツゾーンと位置づけ、スポーツが楽 しめる全市列挙施設として、庁内関係部局が連携しつつ、イベント等での活用や効果的な運用 を行ってまいります。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画案定時) | H33目標値 | H26 実績 | H27 |
| ふれあい緑地に ある体育施設の利 用者数 | — | 271,220 | 230,422 | 241,840 |
| H33目標値に対する達成率 | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 84.9% | 89.1% | B | B | 拡充 |
| 平成27年度 取り組み状況 の 取組み | 【利用者数内訳】 ふれあい緑地少年野球場：23,046 ふれあい緑地庭球場：59,218 ふれあい緑地球技場：17,639 豊島温水プール：141,937 5月にふれあい緑地フェスティバルを開催した。 ふれあい緑地内の施設にイベントや施設案内にチラシを配架した。 | | | |
| 平成27年度 課題 | ふれあい緑地内における各施設の情報の一元化に向けて、現状を把握し、運用方法につ いて検討する必要がある。 | | | |
| 平成27年度 採択に対する今後 の 取組み | ふれあい緑地内の施設案内パンフレットやイベントのチラシの配架について各施設互 いに協力する等緑地内における各施設情報の一元化にむけた取組みを実施する。 | | | |
| 備考 | | | | |

| NO. | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|--------------------------------|---|---------|-----------|---------|
| 5 | | | 1-①-3 | 5 56 |
| 事業名 | 各種スポーツ教室の開催 | | | |
| 事業主体 (所管) | 指定管理者（屋内体育施設） | | | |
| 具体的 内容 | 年代別・種目別の各種スポーツ教室を開催します。今後は、参加者の増加に向けた、広報の 強化を図ります。また、壮年期向けの教室開催も検討します。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画案定時) | H33目標値 | H26 実績 | H27 |
| 延べ参加者数 | 137,068 | 167,000 | 134,753 | 141,000 |
| H33目標値に対する達成率 | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 80.6% | 84.4% | B | B | 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 の 取組み | 3期制教室の台間の期間や、空きスペースを活用し、幼児から高齢者まで幅広い世代を対 象とした、短期のプログラムを実施。案内、募集のチラシについては、開催時期に合わせ て早めに配架、更新するよう心がけた。 ニーズに合わせたプログラムを恒常的に指導できる指導員の確保を図ることが課題である。 | | | |
| 平成27年度 課題 | 利用者アンケートの内容を見直し、ニーズの把握に努めるとともに、指導員の確保に努 める。 | | | |
| 平成27年度 採択に対する今後 の 取組み | | | | |
| 備考 | | | | |

| NO. | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|--|------|----|-------|---------|
| 6 | | | 1-①-3 | 6 57 |
| 事業名 各種スポーツ教室の開催 | | | | |
| 事業主体 (所管) 指定管理者(温水プール) | | | | |
| 具体的 内容 年代別・種目別の各種スポーツ教室を開催します。今後は、参加者の増加に向けた、広報の強化を図ります。また、壮年期向けの教室開催も検討します。 | | | | |
| 指標 H25実績 (計画策定時) | | | | |
| H33目標値 | | | | |
| 実績 | | | | |
| 延べ参加者数 | | | | |
| H26 | | | | |
| H27 | | | | |
| H33目標値に対する達成率 | | | | |
| 99.4% | | | | |
| H26 | | | | |
| H27 | | | | |
| 90,221 | | | | |
| 評価 | | | | |
| 平成27年度 取り組み状況 3期制教室の合同の時間や会議室等の空きスペースを活用し、幼児から高齢者まで幅広い世代を対象とした短期のプログラムを拡大し、3期制教室への移行、継続した運動実施のきっかけ作りに努めた。また、参加者の増に向けて、チラシ等が短い周期で更新されるよう努めた。 | | | | |
| 平成27年度 課題 大人、高齢者対象クラスの新規参加者を確保することと、小学校高学年が興味を持つプログラムを提供を図って行くことが課題である。 | | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後 の 取り組み 3期制教室の合同の期間や、空き時間、空きスペースを活用した短期教室を開催し、新規参加者の確保を図るとともに、ホームページ、Facebook、チラシなど情報発信をこまめに行っていくとともに、利用者アンケートの内容を見直し、ニーズの把握に努める。 | | | | |
| 備考 | | | | |

| NO. | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|---|------|----|-------|---------|
| 7 | | | 1-①-3 | 7 58 |
| 事業名 各種スポーツ教室の開催 | | | | |
| 事業主体 (所管) 指定管理者(屋外体育施設) | | | | |
| 具体的 内容 年代別・種目別の各種スポーツ教室を開催します。今後は、参加者の増加に向けた、広報の強化を図ります。また、壮年期向けの教室開催も検討します。 | | | | |
| 指標 H25実績 (計画策定時) | | | | |
| H33目標値 | | | | |
| 実績 | | | | |
| 教室実施回数 | | | | |
| H33目標値に対する達成率 | | | | |
| H26 | | | | |
| H27 | | | | |
| 65.7% | | | | |
| H26 | | | | |
| H27 | | | | |
| 102.6% | | | | |
| C | | | | |
| A | | | | |
| 平成27年度 取り組み状況 管理している体育場すべて(4施設)で子ども(幼児・小学生)クラスを設置。また年間6回、豊島小にテニス講師を派遣し、テニス教室運営に参加した。 幼児クラスのテニス教室を平日15時から実施しているが、体験会に参加した保護者からは開催時間が早いため受講しづらいとの声をいただいたので開催時間等について、検討する必要がある。 | | | | |
| 平成27年度 課題 幼児クラスのテニス教室について、体験会に参加された保護者の意見も踏まえ、一般利用者使用するコート数との兼ね合いを考えながら、休日に実施することも検討する。 | | | | |
| の 取り組み 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|---|---|--------|-------|---------|
| 8 | | | 1-②-1 | 8 63 |
| 事業名 | スポーツを通じた生活習慣病予防の推進 (無理しないカラダづくり講座) | | | |
| 事業主体 (所管) | 健康増進課 | | | |
| 具体的 内容 | 各保健センターにて、メタボリックシンドロームの予防と解消を目的とした運動の話や運動 体験、自宅でできる身体の動かし方講座等を実施します。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | H27 |
| 無理しないカラダ づくり講座延べ参 加者数 (H26年 度以降は内臓測定 会延参加者数を含 む) | 219 | 580 | 508 | 567 |
| H26 | H33目標値に対する達成率 | | | |
| 87.5% | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 97.7% | B | B | 継続 |
| 平成27年度 課題 | 運動指導に加え、栄養士によるSATシステム(体験型栄養教育システム)を用いた食事 のバランス診断を行い、体験型の講座として内容を充実した。また、内臓脂肪測定会にお いても土日実施を増やし、運動の実技指導を取り入れ、より多くの市民に運動指導を実施 した。 | | | |
| 平成27年度 の 取り組み 備考 | 両事業とも参加者が定員に満たないことがあったため、受講しやすい環境整備を検討す る必要がある。 引き続き広報、ホームページの掲載やポスター掲示などで広く市民に周知する。内臓脂 肪測定会の実施会場を3拠点化し、受講しやすい環境整備をする。 | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|---------------------------|--|--------|-------|---------|
| 9 | | | 1-②-1 | 9 64 |
| 事業名 | スポーツを通じた生活習慣病予防の推進 (とよなか百万歩ウォーク) | | | |
| 事業主体 (所管) | 健康増進課 | | | |
| 具体的 内容 | 生活習慣病予防に役立てるため、歩くことを日常生活に楽しく取り入れ、運動習慣を身につ けることを目的として、記録表を交付し、各自で100万歩を目標に意欲的に歩いていただく 「とよなか百万歩ウォーク」を実施します。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | H27 |
| 百万歩ウォーク延 べ参加者数 | 517 | 500 | 451 | 1,258 |
| H26 | H33目標値に対する達成率 | | | |
| 90.2% | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 251.6% | B | A | 継続 |
| 平成27年度 課題 | 参加者増加に向け、広報誌はもとより、CATVやイベント等で広報活動を行った。それ らの広報活動や登録者からの紹介などもあり、登録者数が目標値を大幅に上回ることが できた。 引き続き、参加者増加に向けた、広報活動を行っていく必要がある。 | | | |
| 平成27年度 の 取り組み 備考 | 引き続き、参加者増加に向けた広報活動を行っていく。 | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|---------------------------------|--|--------|-------|----------|
| 10 | | | 1-②-2 | 10 69 |
| 事業名 | スポーツを通じた介護予防の推進 (介護予防体操教室) | | | |
| 事業主体 (所管) | 高齢者支援課 | | | |
| 具体的 内容 | 老人福祉センターと老人塾の家で月2回程度、65歳以上の市民を対象に、筋力の保持・増進や関節こもり予防等の介護予防事業を実施します。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| | | | H26 | H27 |
| 指標なし | — | — | — | — |
| | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| —% | —% | F | F | 未実施・廃止 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 老人福祉センターと老人塾の家で月2回程度、65歳以上の市民を対象に、筋力の保持・増進や関節こもり予防等の介護予防体操教室を実施。 27年度実績 参加者延べ6,430人 | | | |
| 平成27年度 課題 | H29年度の介護予防・日常生活支援総合事業実施のための準備を行う必要がある。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後 の 取り組み | H29年度の介護予防・日常生活支援総合事業実施に向け、本事業の位置づけを検討。 | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|---------------------------------|--|--------|-------|----------|
| 11 | | | 1-②-2 | 11 76 |
| 事業名 | スポーツを通じた介護予防の推進 (介護予防サポーター養成講座) | | | |
| 事業主体 (所管) | 健康増進課 | | | |
| 具体的 内容 | 介護予防体操である「豊中ローズ元気UP(アップ)体操」の習得と地域で啓発・指導する人材を養成します。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| | | | H26 | H27 |
| 指標なし | — | — | — | — |
| | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| —% | —% | F | F | 未実施・廃止 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 他の事業の一項目として実施。受講生に対し、介護予防体操「豊中ローズ元気UP体操」の実技は基より、「介護予防について」、「運動の基礎知識」を講義する。 | | | |
| 平成27年度 課題 | 参加者の低迷もあり、現在活動している団体等へのアプローチも含め検討が必要。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後 の 取り組み | 健康づくりに取り組むボランティアに対し、現行の活動が介護予防の一環ととらえ、知識や技術等の習得に対し支援していく。 | | | |
| 備考 | | | | |

| NO. | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|---------------------------------------|---|--------|-------|----------|
| 12 | | | 1-②-2 | 12 77 |
| 事業名 | スポーツを通じた介護予防の推進 (あたまとからだの体操講座) | | | |
| 事業主体 (所管) | 健康増進課 | | | |
| 具体的 内容 | 介護予防事業における一次予防事業として、加齢に伴う生活機能の低下に着目し、活動的に 元気に長く生活できることを目的とする介護予防の講座を開催します。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | H26 | H27 |
| あたまとからだの 体操講座参加者延 べ人数 | 339 | 420 | 325 | 445 |
| | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 77.3% | 105.9% | B | A | 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 65歳以上の市民を対象に、認知並びに運動機能テストを含めた実技プログラムを1期 6回を5期実施した。 | | | |
| 平成27年度 課題 | 目標値を達成。今後の介護予防施策に合わせた取組みが必要。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後 の 取り組み 備考 | 介護予防施策に合わせ、方向性を検討していく。 | | | |

| NO. | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|---------------------------------------|--|--------|-------|----------|
| 13 | | | 1-②-2 | 13 70 |
| 事業名 | スポーツを通じた介護予防の推進 (通所型介護予防事業〈運動器の機能向上教室『いきいき元気運動教室』〉) | | | |
| 事業主体 (所管) | 高齢者支援課 | | | |
| 具体的 内容 | 生活機能の状況等を把握するチエックリストを65歳以上の市が定める年齢で介護保険認定 を受けていない市民に送付します。チエックリストの結果、運動器機能低下に該当した人に対 して介護予防二次予防事業教室を実施します。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | H26 | H27 |
| 指標なし | — | — | — | — |
| | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| —% | —% | F | F | 未実施・廃止 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 医療保健センター、すこやかプラザ、庄内保健センターの3か所で合計13クール実施 (12回/1クール) 参加者延べ1,623人 | | | |
| 平成27年度 課題 | H29年度の介護予防・日常生活支援総合事業実施のための準備を行う必要がある。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後 の 取り組み 備考 | H29年度の介護予防・日常生活支援総合事業実施に向け、本事業の位置づけを検討。 | | | |

| NO. | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|-----------------------------|--|--------|-------|----------|
| 14 | | | 1-②-2 | 14 71 |
| 事業名 | スポーツを通じた介護予防の推進 (ステップアップ教室) | | | |
| 事業主体 (所管) | 高齢者支援課 | | | |
| 具体的 内容 | 老人福祉センターにおいて、上記通所型介護予防事業修了者に対してのフォロー教室として実施します。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | H27 |
| 指標なし | — | — | — | — |
| H33目標値に対する達成率 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| H26 | —% | F | F | 未実施・廃止 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 老人福祉センターにおいて、上記通所型介護予防事業修了者に対してのフォロー教室として実施。 27年度実績 参加者延べ678人 | | | |
| 平成27年度 課題 | H29年度の介護予防・日常生活支援総合事業実施のための準備を行う必要がある。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後の 取り組み | H29年度の介護予防・日常生活支援総合事業実施に向け、本事業の位置づけを検討。 | | | |
| 備考 | | | | |

| NO. | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|-----------------------------|---|--------|--------|----------|
| 15 | | | 1-②-2 | 15 72 |
| 事業名 | スポーツを通じた介護予防の推進 (高齢者向け各種スポーツ教室の実施) | | | |
| 事業主体 (所管) | 指定管理者(屋内体育施設) | | | |
| 具体的 内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・いきいき体操：充実した日常生活を送るために必要な体力や筋力をつけることを目的に、楽しみながら取り組んでいます。 ・体カアップ：運動が苦手な人にも気軽に参加し、「運動習慣」づくりを行えるよう、ウォーキングやボールを使った運動等、日常生活に取り入れやすい運動を楽しく指導、実施します。今後は、事故予防が課題であるため、怪我や熱中症の対策を講じていきます。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | H27 |
| 延参加者数 | 14,253 | 20,050 | 15,303 | 17,277 |
| H33目標値に対する達成率 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| H26 | 86.1% | B | B | 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 | スポーツ健康相談への案内は十分とまでは行かなかったが、申し込み時の体調の聞き取りはしっかり行い、教室担当者に申請内容によっては細かく伝えた。教室内での年齢差、低体力者に向け、運動強度が低いと感じさせるネーミングでの教室を開催した。 | | | |
| 平成27年度 課題 | <ul style="list-style-type: none"> ・参加者の年齢が年々高くなってきているため、それに合わせてプログラムを見直すことが課題である。 ・事故防止のために設備面の充実を図って行くことが課題である。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後の 取り組み | <ul style="list-style-type: none"> ・プログラム内容の見直しや、参加者からの体調についての聞き取り、スポーツ健康相談の活用など、安全管理に努める。 ・利用者の状況を把握し、危険箇所、問題箇所があれば速やかな対応を行う。 | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|------------------|--|--------|--------------|--------------|
| 16 | | | 1-②-2 | 16 73 |
| 事業名 | スポーツを通じた介護予防の推進 (高齢者向け各種スポーツ教室の実施) | | | |
| 事業主体 (所管) | 指定管理者(温水平ル) | | | |
| 具体的 内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・いざいぎ体操：充実した日常生活を送るために必要な体力や筋力をつけることを目的に、楽しみながら取り組んでいます。 ・体カアップ：運動が苦手な人にも気軽に参加し、「運動習慣」づくりを行えるよう、ウォーキングやボールを使った運動等、日常生活に取り入れやすい運動を楽しく指導、実施します。今後は、事故予防が課題であるため、怪我や熱中症の対策を講じていきます。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 延参加者数 | 8,181 | 7,750 | H26 7,715 | H27 8,040 |
| | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 99.5% | 103.7% | B | A | 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 | <p>スポーツ健康相談への案内は十分とまでは行かなかったが、申し込み時の体調の聞き取りはしっかり行い、教室担当者に申請内容によっては細かく伝えた。教室内での年齢差、低体力者に向け、運動強度が低いと感じさせるネーミングでの教室を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者の年齢が年々高くなってきているため、それに合わせてプログラムを見直すことが課題である。 ・事故防止のために設備面の充実を図って行くことが課題である。 | | | |
| 平成27年度 課題 | <ul style="list-style-type: none"> ・プログラム内容の見直しや、参加者からの体調についての聞き取り、スポーツ健康相談の活用など、安全管理に努める。 ・利用者の状況を把握し、危険箇所、問題箇所があれば速やかな対応を行う。 | | | |
| 取り組み 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|------------------|---|--------|-----------|------------|
| 17 | | | 1-②-2 | 17 74 |
| 事業名 | スポーツを通じた介護予防の推進 (高齢者向け各種スポーツ教室の実施) | | | |
| 事業主体 (所管) | 指定管理者(屋外体育施設) | | | |
| 具体的 内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・いざいぎ体操：充実した日常生活を送るために必要な体力や筋力をつけることを目的に、楽しみながら取り組んでいます。 ・体カアップ：運動が苦手な人にも気軽に参加し、「運動習慣」づくりを行えるよう、ウォーキングやボールを使った運動等、日常生活に取り入れやすい運動を楽しく指導、実施します。今後は、事故予防が課題であるため、怪我や熱中症の対策を講じていきます。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 教室実施回数 | 0 | 170 | H26 75 | H27 137 |
| | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 44.1% | 80.5% | D | B | 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 | <p>参加者からの要望もあり、シニア世代を対象にしたテニス教室「いきいきクラス」を金曜日に1クラス増設し、週3回実施した。</p> | | | |
| 平成27年度 課題 | <p>受講者によって運動能力に違いがあるので参加者のレベルが均等になる様にクラス分けを行う必要がある。</p> | | | |
| 取り組み 備考 | <p>担当コーチに確認をとりながら、各参加者の年齢や体力にあったクラス分けを行う。</p> | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|-----------------------|---|--------|-------|----------|
| 18 | | | 1-②-3 | 18 65 |
| 事業名 | 健康づくりのふれあいラリー | | | |
| 事業主体 (所管) | 豊中市健康づくり推進委員会(健康増進課) | | | |
| 具体的 内容 | 楽しみながら気軽に健康な生活習慣を取り入れる機会を提供するため、スタンプラリーを実施します。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 指標なし | — | — | H26 | H27 |
| | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| —% | —% | F | F | 未実施・廃止 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 未実施 | | | |
| 平成27年度 課題 | 豊中市健康づくり推進委員会が実施する事業を精査していく過程で、屋外で天候に左右される事業を単独で行うことが困難であるため、今後の方向性について検討する必要がある。 | | | |
| 平成27年度 課題の 取り組み | 平成27年度をもってこの事業は廃止とし、今後は他の事業と連携し、楽しみながら気軽に健康な生活習慣を取り入れる機会を提供していく。 | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|-----------------------------|--|--------|-------|----------|
| 19 | | | 1-②-4 | 19 67 |
| 事業名 | 健康づくり推進講座 | | | |
| 事業主体 (所管) | 公民館 | | | |
| 具体的 内容 | 公民館講座の一環として、健康づくり推進講座を実施します。運動や健康に関する講座については、乳幼児から高齢者まで幅広い内容とします。今後は、関係部局と連携を図るとともに、市民ニーズを把握し、より多くの人に参加してもらえるような講座の企画を行っていきます。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 参加者数 | 582 | 360 | H26 | H27 |
| | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 116.9% | 147.7% | A | A | 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 公民館の講座として、豊中市スポーツ推進委員によるボクシングエクササイズやキッズエアロビクスなど幅広い世代を対象とした健康づくり推進講座を行った。 市民ニーズの把握については、講座終了後のアンケートで「今後どのような公民館事業に参加したいか」を問う等でニーズの把握に努め、今後の企画の参考とした。 講座の企画・運営にあたっては、様々な健康づくりやスポーツのノウハウを持っている機関と連携しながら、市民ニーズを踏まえた幅広い層が参加できる事業をすすめていく必要がある。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後の 取り組み | 参加者アンケート調査や講座の自己評価等により市民の更なるニーズの把握に努め、関係部局との連携を図りながら事業の企画・運営を行う。 | | | |
| 備考 | | | | |

(2) 子どもの体力向上プロジェクト [No.21~45] 25 事業

| NO. | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|---------------------------------|---|--------|--------------|--------------|
| 20 | | | 1-②-5 | 20 68 |
| 事業名 | はつらつ健康事業 | | | |
| 事業主体 (所管) | 保険給付課 | | | |
| 具体的 内容 | 市内の体育館やプール、テニスコート等のスポーツ施設の半額利用補助券を発行し、国民健康保険加入者の自発的・積極的な体力づくりおよび健康の保持・増進を図ることを目的として実施します。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| はつらつ健康事業 助成額 (千円) | 2,264 | 2,218 | H26 1,998 | H27 1,428 |
| | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 90% | 64.3% | B | C | 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 国民健康保険加入者を対象に市内の体育館やプール、テニスコート等のスポーツ施設の半額利用補助券を発行して利用料を助成した。 | | | |
| 平成27年度 課題 | 被保険者数の減少により利用件数が減少しているが、国民健康保険加入者の健康の保持・増進のために引き続き実施していく必要がある。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後 の 取り組み | はつらつ健康事業を含めた保健事業全般について、通知書送付時に案内を同封するなど、制度周知に努める。 | | | |
| 備考 | | | | |

| NO. | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|--|---|--------|-----------|-----------|
| 21 | | ● | 2-①-1 | |
| 事業名 | 【(仮称)子どもの体力向上プラン】の策定 | | | |
| 事業主体 (所管) | 学校教育課 | | | |
| 具体的 内容 | 「からだづくり研究推進校」の取組みや体力テストの結果等を踏まえ、「豊中市児童生徒体力づくり推進会議」で検討・協議を重ね、子どもの体力向上の推進を図るためのプランを策定します。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 「子どもの体力向上プラン」の活用 校数 (市内小学校数: 41校) | - | 41 | H26 41 | H27 41 |
| | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 100% | 100% | A | A | 廃止 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 平成26年度に策定した「子どもの体力向上プラン」に資料としてつけている「運動の手引き」を使用した研修会を開催することで、手引きの内容を教職員に周知することができ、研修会の参加者を中心に学校現場での活用を促進させた。 | | | |
| 平成27年度 課題 | 引き続き、子どもたちが運動・スポーツの楽しさを実感し、効力感を高めることができるような体制づくりや環境の整備が課題である。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後 の 取り組み | 全小中学校に配付している「子どもの体力向上プラン」をより活用してもらいように研修会等で周知を図る。 | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|---------------------|--|--------|-------|-----------------|
| 22 | | | 2-①-2 | 22 152 |
| 事業名 | 授業づくり | | | |
| 事業主体 (所管) | 学校教育課 | | | |
| 具体的 内容 | 各種の体育実技研修会を実施し、教職員の体育の授業等における、より効果的な指導方法の習得を図ります。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | | 実績 |
| 各種体育実技研修 会のべ実施回数 | 4 | 4 | 4 | H26 H27 4 |
| | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 100% | 100% | A | A | 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 | <ul style="list-style-type: none"> 柔道、水泳、体づくり、フライングフットボールについて、授業づくりに生かせる実技研修を実施した。 運動領域等、教職員のニーズにあった研修に向けて検討する必要がある。 | | | |
| 平成27年度 課題 | <ul style="list-style-type: none"> 教職員のニーズに合った研修を実施するため、運動領域等について検討し、バランスのとれた内容となるよう取り組んでいく。 | | | |
| 取り組み の | | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|---------------------------------------|---|--------|-------|------------------|
| 23 | | | 2-①-3 | |
| 事業名 | 「なわとび運動」「体ほぐしの運動」の推進 | | | |
| 事業主体 (所管) | 学校教育課 | | | |
| 具体的 内容 | 教職員を対象とした「なわとび運動」「体ほぐしの運動」の実技講習会を開催します。また、小学校の授業に生かせる「なわとび運動・体ほぐしの運動 指導の手引」を作成し、指導の充実を図ります。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | | 実績 |
| 「指導の手引き」 の活用校数 (市内小学校数： 41校) | — | 41 | 41 | H26 H27 41 |
| | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H25 | H27 | 評価 |
| 100% | 100% | A | A | 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 | <ul style="list-style-type: none"> 10月に実技講習会を開催した。 「運動の手引き」を使用した研修会を開催することで、手引きの内容を教職員に周知することができる。研修会の参加者を中心に学校現場での活用を促進させた。 引き続き、教職員の資質向上を図るため他領域の「指導の手引き」を検討する必要がある。 | | | |
| 平成27年度 課題 | <ul style="list-style-type: none"> 全小学校に配付した「指導の手引き」をより活用してもらうように研修会等で周知を図る。 | | | |
| 取り組み の | | | | |
| 備考 | | | | |

| NO. | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|--------------------------------|---|--------|-------|---------|
| 24 | | | 2-①-4 | |
| 事業名 | からだづくり研究推進校 | | | |
| 事業主体 (所管) | 学校教育課 | | | |
| 具体的 内容 | 「からだづくり研究推進校」を委嘱し、2年間にわたって、体力向上のための取組みの実践・研究を行います。「子どもの体力向上プラン」の推進校として、実践・研究の成果を市内小中学校へ発信します。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | | 実績 |
| 委嘱校数 | 1 | 1 | 1 | H26 H27 |
| H33目標値に対する達成率 | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 100% | 100% | A | A | 拡充 |
| 平成27年度 取組状況 | ・からだづくり研究推進校(桜井谷小学校)の取組みを進めるとともに、研究を効果的に推進していきけるよう、指導助言に努めた。 | | | |
| 平成27年度 課題 | ・学校での取組みを推進するため、引き続き指導助言に努める必要がある。 ・実践・研究の成果を市内小中学校へ広く発信する方策を検討する必要がある。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後 の 取組み | ・からだづくり研究推進校での取組みを広げるため、桜井谷小学校を会場に、他校教職員もめめた研修会の開催や公開授業の実施等ができるようにはたらきかける。 | | | |
| 備考 | | | | |

| NO. | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|--------------------------------|--|--------|-------|---------|
| 25 | | | 2-①-5 | |
| 事業名 | 豊中市小学校水泳大会の実施 | | | |
| 事業主体 (所管) | 学校教育課 | | | |
| 具体的 内容 | 毎年8月下旬に、小学6年生の希望する児童が、豊中市立豊島水プール・二ノ切温水プールで自由形・平泳ぎ・リレーの各種目に参加しています。それぞれが自己の記録に挑戦するなかで、水泳に親しむとともに他校の児童との交流を深めています。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | | 実績 |
| 指標なし | — | — | — | H26 H27 |
| H33目標値に対する達成率 | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| —% | —% | F | F | 継続 |
| 平成27年度 取組状況 | ・7月27日(月)にマリノード豊中スイミングスタジアムにて開催した。 ・千里青雲高校の水泳部の生徒が模範演技を行った。 | | | |
| 平成27年度 課題 | ・大会運営スタッフの確保や日程調整、運営方法を検討する必要がある。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後 の 取組み | ・子どもの安全を確保し、より一層スムーズな運営方法を検討する。 ・大会の日程調整や千里青雲高校との連絡調整等を計画的に行う。 | | | |
| 備考 | | | | |

| | | | | |
|---------------------------------------|---|---------|--------------|--------------|
| N O . | 施業体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
| 26 | | | 2-①-6 | 26 129 |
| 事業名 | 運動部活動の充実 | | | |
| 事業主体 (所管) | 学校教育課 | | | |
| 具体的 内容 | 運動部活動指導協力者派遣事業では、中学校の運動部活動をより活性化させるため、専門的技術と指導性を備えた外部人材を派遣します。また、豊中市中学校体育連盟と連携し、豊中市中学校総合体育大会・種目別大会等の大会開催を支援します。 | | | |
| 指標 | H25 実績 (計画策定時) | H33 目標値 | 実績 | |
| 運動部活動指導協力者のべ派遣回数 | 2,121 | 2,200 | H26 2,078 | H27 2,189 |
| | H33 目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H25 | H27 | 評価 |
| 94.4% | 99.5% | B | B | 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 | ・要請のあった中学校18校に対し、指導協力者を派遣し、41人、延べ2,189回の派遣を行った。 ・派遣回数や謝礼金の制限があるなか、派遣回数や時期を工夫する等、引き続き、学校のニーズに一つ合った支援となるよう検討する必要がある。 ・若い教職員数の増加も一因となり、運動クラブ数は維持しているが、活動内容の充実に向けて運動部活動指導協力者派遣事業の一層の工夫・検討を行う必要がある。 ・状況に応じて回数を増やすなど、学校のニーズに対応した派遣を行う。 | | | |
| 平成27年度 課題 | | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後 の 取り組み 備考 | | | | |

| | | | | |
|---------------------------------------|--|---------|------------|------------|
| N O . | 施業体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
| 27 | | | 2-①-1 | |
| 事業名 | 親子スポーツフェスタの開催 | | | |
| 事業主体 (所管) | 学校教育課 | | | |
| 具体的 内容 | 昭和緑地陸上競技場において、専門コーチやスタッフのアドバイスを受けながら、親子で50m走・走り幅跳び・ソフトボール投げ・ジョギングに挑戦し、スポーツを楽しんでいます。今後は、新たなコーナーを設置する等、より多くの親子がスポーツに親しむことができるように取り組んでいきます。 | | | |
| 指標 | H25 実績 (計画策定時) | H33 目標値 | 実績 | |
| 「親子スポーツフェスタ」参加人数 | 138 | 220 | H26 206 | H27 241 |
| | H33 目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 93.6% | 109.5% | B | A | 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 | ・10月17日(土)に、50m走・走り幅跳び・ボール投げ・ジョギング教室を実施した。開会式後に、様々な陸上競技の横断演技を行った。 ・引き続き、大会運営スタッフを確保する必要がある。 ・スムーズな運営方法を検討するとともに、より多くの親子が参加できる開催内容や方法の検討及び効果的な協力体制を確立する必要がある。 ・協力大学との連携体制をより一層深めるとともに、連絡・調整を計画的に行う。 ・参加枠拡充や新たな内容をもちこむ等の改善を図る。 | | | |
| 平成27年度 課題 | | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後 の 取り組み 備考 | | | | |

| NO. | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|--------------------------------|--|--------|-------|-----|
| 28 | | | 2-②-2 | |
| 事業名 | わくわく食育プロジェクト | | | |
| 事業主体 (所管) | 学校教育課 | | | |
| 具体的 内容 | 食に関する指導を通して、健康課題に適切に対応していくために、家庭・地域と連携した体験型食育に取り組んでいます。園児・児童・生徒が親子で参加する料理教室やお弁当づくり教室を開催し、親子で調理することを通して、食材を大切にすることやおいしく楽しく食事をする ^① こと、バランスのとれた食事をする ^② こと等について学んでいます。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| | | | H26 | H27 |
| 「親子料理教室」 開催回数 | 11 | 15 | 10 | 6 |
| | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 66.6% | 40% | C | D | 継続 |
| 平成27年度 取組み状況 | <ul style="list-style-type: none"> 体験型親子料理教室「わくわく食育プロジェクト」を、小学校6校(島田、野田、野畑、箕輪、北丘、桜井台東)で実施した。 引き続き、講師のスケジュールや日程調整等の課題があるが、年間を見とおした実施計画を立て、より多くの園児・児童・生徒や保護者が参加できるように工夫する必要がある。 レシピ等の資料を冊子にして配布する等、教材の一層の工夫を行う必要がある。 園小連携親子料理教室・中学生食育教室は調整がつかず、実施できなかった。 園小連携親子料理教室・小学生食育教室・中学生食育教室を計画的に順次実施していく。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後 の 取組み | | | | |
| 備考 | | | | |

| NO. | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|------------------------------------|---|--------|-------|-----|
| 29 | | | 2-②-3 | |
| 事業名 | 子どもの生活習慣の実態把握と分析 | | | |
| 事業主体 (所管) | 学校教育課 | | | |
| 具体的 内容 | 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果等を活用し、子どもの生活習慣の実態を把握・分析することにより、子どもの体力向上に向けた具体的な方策を採ります。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| | | | H26 | H27 |
| 指標なし | — | — | — | — |
| | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| —% | —% | F | F | 継続 |
| 平成27年度 取組み状況 | <ul style="list-style-type: none"> 市立小学校第5学年及び市立中学校第2学年の児童生徒を対象に、全国体力・運動能力、運動習慣等調査を実施した。 豊中市内協力校の小学6年生、中学1・3年生の体力テストのデータを提供してもらい、結果をとりまとめた。 本市における子どもの生活習慣について把握するために、生活習慣に関する質問紙調査結果を継続して分析する必要がある。 これまでの調査結果等の分析により、子どもの体力向上に向けた具体的方策を探っていく。 小学5年生から中学3年生までの体力テストの結果の取りまとめを継続して実施していく。 | | | |
| 平成27年度 課題 に対する今後 の 取組み | | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|----------------|---|--------|-----------|----|
| 30 | | | 2-③-1 | |
| 事業名 | 子どもスポーツ教室（幼児）の開催 | | | |
| 事業主体（所管） | 公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団 | | | |
| 具体的内容 | 3歳以下の子どもには、運動の基本動作を遊びの中で楽しみながら習得していくため、保護者とともに運動を行っています。4・5・6歳児は、成長の著しいこの時期に走る、投げる、転がる等の動作を通じて楽しみながら、スポーツの基本動作の習慣を行っています。今後は、身体を動かすことの楽しみを知った子どもが継続的に参加できる教室が少ないため、その対応策を検討します。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画率) | H33目標値 | 実績 H27 | |
| 実施回数 | 63 | 100 | 80 | 76 |
| H33目標値に対する達成率 | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 80% | 76% | B | B | 拡充 |
| 平成27年度取り組み状況 | 昨年に引き続き、市立子ども園にてなわとび・跳び箱・鉄棒等の運動指導を実施し、プール指導員もこのプログラムの指導機会を設けた。施設で実施する同年代対象のプログラムについては、前年度と同様の種類、同程度の回数を実施した。 | | | |
| 平成27年度課題 | 継続的に参加できる教室を開催し、子どもの運動機会を増やすためには、 ・保育園との協議、要望を把握し、ニーズに応じたプログラムの作成、対象年齢の子どもを恒常的に指導できる指導員の確保をすること。 ・対象者が参加しやすい時間帯に教室開催場所の確保が課題である。 | | | |
| 平成27年度課題に対する今後 | 子どもの運動機会を増やし、継続的に参加が出来る教室の拡大を図るために、 ・同年代対象の水泳指導にあたっては指導員を、陸上プログラムの指導機会を作り、育成を行う。 | | | |
| 取り組みの報告 | ・施設で実施する同年代対象のプログラムを充実させる。 | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|------------------------|---|--------|-----------|--------|
| 31 | | | 2-③-1 | |
| 事業名 | 子どもスポーツ教室（幼児）の開催 | | | |
| 事業主体（所管） | 指定管理者（屋内体育施設） | | | |
| 具体的内容 | 3歳以下の子どもには、運動の基本動作を遊びの中で楽しみながら習得していくため、保護者とともに運動を行っています。4・5・6歳児は、成長の著しいこの時期に走る、投げる、転がる等の動作を通じて楽しみながら、スポーツの基本動作の習慣を行っています。今後は、身体を動かすことの楽しみを知った子どもが継続的に参加できる教室が少ないため、その対応策を検討します。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画率) | H33目標値 | 実績 H26 | |
| 延参加者数 | 25,876 | 32,200 | 25,697 | 24,960 |
| H33目標値に対する達成率 | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 79.8% | 77.5% | B | B | 継続 |
| 平成27年度取り組み状況 | 既存のプログラムについては、運動の習得をめざすだけでなく、運動に対しての苦手意識を取り除き、継続につながるよう、カリキュラムの工夫を各指導員に働きかけた。新規プログラムの拡充には至っていない。 栗体フェスタなどイベントにおいても、運動への関心を高められるよう工夫を行い、教室への参加を促した。 | | | |
| 平成27年度課題 | 教室開催数を確保し、参加者の確保を図るためには、対象者が参加しやすい時間帯に教室開催場所の確保をすること、エリアにおいてニーズ、対象者の割合に応じた各種プログラムに対応し、恒常的に指導できる指導員の確保をすることが必要である。 | | | |
| 平成27年度課題に対する今後の取り組みの報告 | 利用者アンケートの内容を見直し、ニーズの把握に努めるとともに、指導員の確保に努める。 | | | |

| | | | | |
|----------------------------|--|--------|--------|--------|
| N O . | 施業体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
| 32 | | | 2-③-1 | |
| 事業名 | 子どもスポーツ教室（幼児）の開催 | | | |
| 事業主体 （所管） | 指定管理者（温水プール） | | | |
| 具体的 内容 | 3歳以下の子どもには、運動の基本動作を遊びの中で楽しみながら習得していくため、保護者とともに運動を行っています。4・5・6歳児は、成長の著しいこの時期に走る、投げる、転がる等の動作を通じて楽しみながら、スポーツの基本動作の習得を行っています。今後は、身体を動かすことの楽しみを知った子どもが継続的に参加できる教室が少ないため、その対応策を検討します。 | | | |
| 指標 | H25実績 （計画策定時） | H33目標値 | 実績 | H27 |
| 延参加者数 | 26,653 | 25,200 | 25,117 | 28,154 |
| H33目標値に対する達成率 | H26 H27 | | | |
| H26 | 111.7% | B | A | 継続 |
| 平成27年度 取組み状況 | 3期制の教室が実施されていない期間についても、運動機会を逃さないよう、会議室を活用したダンス教室などの短期教室のプログラムを実施した。 教室開催数を確保し、参加者の確保を図るためには、エリアにおいて二ース、対象者の割合に応じた各種プログラムに対応し、恒常的に指導できる指導員の確保を必要とする。また、スポーツを始めるきっかけとなる短期教室参加から、継続して実施されている教室への参加につなげる働きかけが課題である。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後の 取組み | 利用者アンケートの内容を見直し、二ースの把握に努めるとともに、指導員の確保に努める。 | | | |
| 備考 | | | | |

| | | | | |
|----------------------------|---|--------|-------|-----|
| N O . | 施業体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
| 33 | | | 2-③-1 | |
| 事業名 | 子どもスポーツ教室（幼児）の開催 | | | |
| 事業主体 （所管） | 指定管理者（屋外体育施設） | | | |
| 具体的 内容 | 3歳以下の子どもには、運動の基本動作を遊びの中で楽しみながら習得していくため、保護者とともに運動を行っています。4・5・6歳児は、成長の著しいこの時期に走る、投げる、転がる等の動作を通じて楽しみながら、スポーツの基本動作の習得を行っています。今後は、身体を動かすことの楽しみを知った子どもが継続的に参加できる教室が少ないため、その対応策を検討します。 | | | |
| 指標 | H25実績 （計画策定時） | H33目標値 | 実績 | H27 |
| 幼児対象テニス体験会の年間実施回数 | 1 | 4 | 2 | 2 |
| H33目標値に対する達成率 | H26 H27 | | | |
| H26 | 50% | C | C | 評価 |
| 平成27年度 取組み状況 | 初日、休日におこなわれた市のスポーツイベントにおいて、親子で参加できるテニス体験会を実施した。 親子参加型のスポーツ体験会がテニスのみであったので、その他の種目についても検討する必要がある。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後の 取組み | テニス以外にもヨガやサッカーでも親子参加型の体験会を拡充できるように、会場の確保など日程調整をしていく。 | | | |
| 備考 | | | | |

| N O. | 実施体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|---------------------|---|--------|------------|------------|
| 34 | | | 2-③-2 | |
| 事業名 | げんきッズプロジェクトの実施 | | | |
| 事業主体 (所管) | こども事業課 | | | |
| 具体的 内容 | 乳幼児期の子どもたちに、友だちと楽しく身体を動かして遊ぶことを通して、運動に対して 関心や意欲を培うことをめざし、市立の幼稚園・保育所・児童発達支援センター（あゆみ園・ しいの英学園）において、指導者を招聘し、乳幼児や職員への運動指導を実施します。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 回数 | 112 | 104 | H26 104 | H27 104 |
| H33目標値に対する達成率 | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 100% | 100% | A | A | 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 各市立こども園において、年間を見通した計画に基づき、子ども達の発達段階に合わせた内 容で実施した。遊びの中で様々な動きを経験していく中で、体幹が鍛えられるとともに、 鉄棒やなわとび、ボール遊びなどの器具遊びに必要な動きが自然に身についた。 | | | |
| 平成27年度 課題 | 講師の指導内容を普段の教育・保育の中に取り入れ、継続、発展させていくことが必要で ある。 | | | |
| 平成27年度 の 取り組み | 年間計画を立案する際に、実施内容や時期を十分検討する。保育教諭は講師が子どもへ指 導する際の言葉かけや方法について、ともに活動しながら学び、普段の教育・保育の中で 生かしていく。また園での取組みを保護者に伝え、家庭でも子ども達の姿を認めたり励まし たりしてもらうとともに、乳幼児期から体を十分に動かして遊ぶことの大切さについて 知らせていく。 | | | |
| 備考 | | | | |

| N O. | 実施体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|---------------------|---|--------|----------|----------|
| 35 | | | 2-③-3 | |
| 事業名 | 保育内容の充実 | | | |
| 事業主体 (所管) | こども事業課 | | | |
| 具体的 内容 | 日頃の保育の中で、体を動かすことの楽しさや充実感を高めるために、保育士や幼稚園教 諭に定期的に研修を実施し、保育内容の充実を図ります。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 回数 | 1 | 1 | H26 1 | H27 1 |
| H33目標値に対する達成率 | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 100% | 100% | A | A | 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 1月に「みんなげんき 心をほぐすうたあそびと体操」というテーマで、体を動かす楽し さや人とふれあう心地よさを感じられるようなうた遊びやふれあい遊び、体操について の研修を行った。 | | | |
| 平成27年度 課題 | 今回のような実技的な研修においては、学んだことを早い時期から保育の中で実践する ことができるように、研修計画を見直す必要がある。 | | | |
| 平成27年度 の 取り組み | 保育現場からの希望を聞きながら、内容に偏りのないように研修計画を見直し研修を行 っていく。 | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施設体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|---------------|--|--------|-------|-----|
| 36 | | | 2-③-4 | |
| 事業名 | 子育て支援センターにおける運動機会の充実 | | | |
| 事業主体(所管) | こども相談課 | | | |
| 具体的内容 | 親子でふれあい、遊びながら体を動かすことに親しんでもらうための遊びの場を提供し、親子の交流を深める機会として遊びの内容の充実を図ります。 | | | |
| 指標 | H25実績(計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 回数 | 218 | 218 | H26 | H27 |
| | | | 216 | 204 |
| H33目標値に対する達成率 | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 99% | 93.5% | B | B | 継続 |
| 平成27年度取り組み状況 | 『公園であそぼう』『体育館であそぼう』などの実施 | | | |
| 平成27年度課題 | 寒い時期は、参加者が子どもの体調等を考慮するため、参加者が少なくなるので、実施場所、内容などの検討が必要。 | | | |
| 平成27年度課題の取り組み | 寒い時期には体育館での開催や身体が温まるような内容を取り入れるなど、年尚をとおして身体を動かして遊べる機会をつくる。また、実施場所にも偏りがないように計画を立て、実施していく。 | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施設体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|---------------|---|--------|-------|-----------|
| 37 | | | 2-③-5 | 37 112 |
| 事業名 | 親子ふれあい事業 | | | |
| 事業主体(所管) | 指定管理者(屋内体育施設) | | | |
| 具体的内容 | 保護者と子どもが一緒になってスポーツを楽しんでもらえる機会を増やすため、親子ふれあい事業を実施します。 | | | |
| 指標 | H25実績(計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 実施回数 | 6 | 4 | H26 | H27 |
| | | | 2 | 2 |
| H33目標値に対する達成率 | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 50% | 50% | C | C | 継続 |
| 平成27年度取り組み状況 | 紫体フェスタ リズムにあわせてあそぼうを実施した。 | | | |
| 平成27年度課題 | 保護者への働きかけが重要なことから、地域のイベントの開催時期を調査し、重複しないような実施時期の検討をする必要がある。また、イベントのテーマ、日時だけの案内にとどまらず、具体的な実施内容の周知を図り、気軽に参加できるイメージを持ってもらえるようにする事が課題である。 | | | |
| 平成27年度課題の取り組み | 地域や近隣の幼・保・小学校、地域行事の日程を考慮し日程調整を行う。また、内容については、単発の地域貢献的なイベントとしてだけでなく、継続した施設利用につながるよう既存の実施事業との関連性を果たせる。 | | | |
| 備考 | | | | |

| NO. | 実施体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|--------------------------------|--|--------|------------|----------|
| 38 | | | 2-④-1 | |
| 事業名 | 小学生フライングフットボール大会 | | | |
| 事業主体 (所管) | ・スポーツ振興課 ・学校教育課 | | | |
| 具体的 内容 | 小学生のチームを募りフライングフットボールに親しむなかで、協働性やコミュニケーション能力・ルール順守の態度を養い、健全なスポーツ精神の育成・体力向上を図ります。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 参加者数 | 277 | 350 | H26 223 | H27 0 |
| H33目標値に対する達成率 | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 63.7% | 0% | C | E | 継続 |
| 平成27年度 取組状況 | 2月にマリノフード豊中マルチグラウンド(ふれあい緑地球技場)で小学生フライングフットボール大会を開催する予定であったが、雨天の為中止となった。 | | | |
| 平成27年度 課題 | 屋外で開催しているため、雨天の場合中止となってしまふ。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後 の 取組み | 天候に左右されるため、雨天の場合は、屋内で開催できないうかが検討する。 | | | |
| 備考 | | | | |

| NO. | 実施体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|--------------------------------|---|--------|----------|----------|
| 39 | | | 2-④-2 | |
| 事業名 | とよなか地域子ども教室 | | | |
| 事業主体 (所管) | 生涯学習課 | | | |
| 具体的 内容 | 各小学校区単位で実行委員会を設置し、週1回程度、土日等の休日や放課後に子どもたちが地域の大人と交流しながら、学習やスポーツ、文化活動等地域の特色を活かした取組みを行っています。今後各小学校区の実情を考慮しながら、スポーツ教室に参加することでより多くの子どもたちがスポーツに興味を持つことができるよう取組みを進めていきます。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 指標なし | — | — | H26 — | H27 — |
| H33目標値に対する達成率 | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| —% | —% | F | F | 継続 |
| 平成27年度 取組状況 | 各小学校区の実情を考慮しながら、子どもたちの安心・安全な居場所として各校区の教室を紹介した。大学生等のボランティア希望者に活動の場として各校区の教室を紹介した。 | | | |
| 平成27年度 課題 | 学校・家庭・地域の連携協力推進事業を効果的に実施するために、関連事業を一体的に運営していく仕組みが必要である。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後 の 取組み | 関連事業を一体的に運営していく仕組みづくりに向けた取組みを進めていく。 | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|---------------------------------|--|--------|---------------|---------------|
| 40 | | | 2-④-3 | |
| 事業名 | 子どもスポーツ教室の開催 | | | |
| 事業主体 (所管) | 指定管理者(屋内体育施設) | | | |
| 具体的 内容 | <p>小学校低学年には、簡単なルールに沿ってゲームを楽しめる種目を取り入れた教室を実施し、楽しさ・達成感を味わうことで、授業で実施されている種目に対しての苦手意識を持たないことをめざします。また、競技種目の教室では、体育連盟から推薦を受けた指導者により、基本からそれぞれの技術に合わせた指導を行っています。</p> <p>今後は、身体を動かすことの楽しさを知った子どもが継続的に参加できる教室の増枠を検討し、運動の得意・苦手な子どもが両極端の傾向があることから、両者の間を埋めることや両者を伸ばす取組みを検討します。また、広報の強化とあわせ、通年の開催を視野に入れ、スポーツに興味をもってもらい、子どもが生徒体験されるスポーツに出会う場としての教室となるよう取り組んでいき、得業アスリートをめざす青少年のために、選手コースも開催します。</p> | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 延参加者数 | 20,656 | 25,550 | H26 18,692 | H27 20,214 |
| | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 73.1% | 79.1% | C | B | 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 | <p>前年同様のプログラム数を確保して実施ができた。体力差や興味の度合いに合わせたクラスを新たに設定することはできなかったが、クラス内の編成、内容、進捗で配慮を行い取り組んだ。</p> | | | |
| 平成27年度 課題 | <p>子どもに運動を継続させようという保護者への意識づけをするともに、種目を行うきっかけづくりから、技術向上につなげるプログラムをバランスよく実施していくことが課題である。</p> | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後 の 取り組み | <p>色んな年齢層の子どもたちが参加できるよう、現状のプログラム数を確保しながら、体力差や運動への興味の度合いに合わせた教室をバランスよく実施していく。</p> | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|------------------|--|--------|---------------|---------------|
| 41 | | | 2-④-3 | |
| 事業名 | 子どもスポーツ教室の開催 | | | |
| 事業主体 (所管) | 指定管理者(温水プール) | | | |
| 具体的 内容 | <p>小学校低学年には、簡単なルールに沿ってゲームを楽しめる種目を取り入れた教室を実施し、楽しさ・達成感を味わうことで、授業で実施されている種目に対しての苦手意識を持たないことをめざします。また、競技種目の教室では、体育連盟から推薦を受けた指導者により、基本からそれぞれの技術に合わせた指導を行っています。</p> <p>今後は、身体を動かすことの楽しさを知った子どもが継続的に参加できる教室の増枠を検討し、運動の得意・苦手な子どもが両極端の傾向があることから、両者の間を埋めることや両者を伸ばす取組みを検討します。また、広報の強化とあわせ、通年の開催を視野に入れ、スポーツに興味をもってもらい、子どもが生徒体験されるスポーツに出会う場としての教室となるよう取り組んでいき、得業アスリートをめざす青少年のために、選手コースも開催します。</p> | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 延参加者数 | 32,581 | 37,150 | H26 37,013 | H27 36,925 |
| | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 99.6% | 99.3% | B | B | 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 | <p>3期制の教室が実施されていない期間についても、運動機会を逃さないよう、空いたスペースを活用し短期教室のプログラムを実施した。</p> <p>冬場の小学生の参加者の減少に備え、年度当初より、進級に対しての目標を設定し、中級への進級者の拡大に努めた。</p> | | | |
| 平成27年度 課題 | <p>・教室のない期間にも運動機会の提供をしていくことが課題である。 ・冬期に継続参加者が減少傾向にあるため、保護者、子どもへの継続への動機付けが必要である。</p> | | | |
| 備考 | <p>・会議室やトレーニング室を活用したプログラムを実施し、冬期の教室がない期間も運動機会の提供を図る。 ・中級クラスへの進級者を拡大させることにより、保護者、子ども双方へ継続への動機付けを行う。</p> | | | |

| N O . | 実施体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|---------------------------------------|---|--------|---------------|----------|
| 42 | | | 2-④-3 | |
| 事業名 | 子どもスポーツ教室の開催 | | | |
| 事業主体 (所管) | 指定管理者(屋外体育施設) | | | |
| 具体的 内容 | <p>小学校低学年には、簡単なルールに沿ってゲームを楽しめる種目を取り入れた教室を実施し、楽しさ・達成感を味わうことで、授業で実施されている種目に対しての苦手意識を持たないことをめざします。また、競技種目の教室では、体育連盟から推薦を受けた指導者により、基本からそれぞれの技術に絞じた指導を行っています。</p> <p>今後は、身体を動かすことの楽しさを知った子どもが継続的に参加できる教室の増枠を検討し、運動の得意・苦手な子どもが両極端の傾向があることから、両者の間を埋めることや両者を伸ばす取組みを検討します。また、広報の強化とあわせ、連年の開催を視野に入れ、スポーツに興味をもってもらい、子どもが生徒紹介されるスポーツに出会う場としての教室となるよう取り組んでいき、授業アスリートをめざす青少年のために、選手コースも開催します。</p> | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 出張テニス教室を 市内小学校で開催 した回数 | 0 | 4 | H26 4 | H27 4 |
| H26 | H27 | H26 | H33目標値に対する達成率 | |
| 100% | 100% | A | H27 A | 評価 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 豊島小学校で開催された、てしま総合型ローズクラブ主催のテニス教室に講師2名を派遣し、テニス指導をおこなった。 | | | |
| 平成27年度 課題 | 当日、現地での申込みとなるため、参加者の事前把握ができず、参加予定者に合わせたプログラムを事前に準備できないため、事前申込み制による教室の実施について検討する必要がある。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後 の 取り組み 備考 | 事業の主催者である「てしま総合型ローズクラブ」と事前申込みによる事業の実施について調整する。 | | | |

| N O . | 実施体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|---------------------------------------|---|--------|---------------|----------|
| 43 | | | 2-④-3 | |
| 事業名 | 子どもスポーツ教室の開催 | | | |
| 事業主体 (所管) | 公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団 | | | |
| 具体的 内容 | <p>小学校低学年には、簡単なルールに沿ってゲームを楽しめる種目を取り入れた教室を実施し、楽しさ・達成感を味わうことで、授業で実施されている種目に対しての苦手意識を持たないことをめざします。また、競技種目の教室では、体育連盟から推薦を受けた指導者により、基本からそれぞれの技術に絞じた指導を行っています。</p> <p>今後は、身体を動かすことの楽しさを知った子どもが継続的に参加できる教室の増枠を検討し、運動の得意・苦手な子どもが両極端の傾向があることから、両者の間を埋めることや両者を伸ばす取組みを検討します。また、広報の強化とあわせ、連年の開催を視野に入れ、スポーツに興味をもってもらい、子どもが生徒紹介されるスポーツに出会う場としての教室となるよう取り組んでいき、授業アスリートをめざす青少年のために、選手コースも開催します。</p> | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 実施回数 | 5 | 10 | H26 6 | H27 8 |
| H26 | H27 | H26 | H33目標値に対する達成率 | |
| 60% | 80% | C | H27 B | 評価 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 小学校2校(計3回)、スキルアップ研修として水泳指導を行った。 (昨年度の課題も踏まえて、予備日の設定をしたが、当初予定していた3校計5回の実施にはいたらなかった。) | | | |
| 平成27年度 課題 | 小学校での水泳指導は、3校だけの実施に留まっていることから、拡大に向けて取組むが、学校数の拡大、予備日の確保、指導者の確保の折り合いをつけていくことが課題である。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後 の 取り組み 備考 | 事業の周知を図るとともに、指導員のスキルアップ、指導員数の確保に努めていく。 | | | |

| | | | | |
|---|---|--------|-------|--------|
| N O . | 実施体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
| 44 | | | 2-④-4 | |
| 事業名 | 野外活動事業 | | | |
| 事業主体 (所管) | 生涯学習課 | | | |
| 具体的 内容 | 小学生を対象に、四季折々の自然の中で仲間と協力して生活を共にするキャンプ(自然観察・ハイキング・川遊び・自炊等)を実施し、その中で起こる様々な課題を乗り越える体験から、達成感や仲間づくりなどに大切なことを学び、生きるかや自己肯定感を育みます。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| | | | H26 | H27 |
| 青少年自然の家市 内利用者数、 野外活動事業参加 者数の 合計 | 12,274 | 10,000 | 9,307 | 10,129 |
| | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 93% | 101.2% | B | A | 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 | <ul style="list-style-type: none"> ・青少年自然の家主催事業18事業 ・利用者、参加者募集のために市内公立小学校・幼稚園・保育所にチラシの配布、PRを行った。 | | | |
| 平成27年度 課題 | 市内青少年育成団体や学校等へのプログラム提案、出前事業、PR方法・内容の工夫が必要。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後 の 取り組み | 出前講座や学校などへのPR活動に取組み、事業周知・利用促進につなげる。 | | | |
| 備考 | | | | |

| | | | | |
|---------------------------------|---|--------|-------|----------|
| N O . | 実施体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
| 45 | | | 2-④-5 | 45 81 |
| 事業名 | 障害児チャレンジスポーツの実施 | | | |
| 事業主体 (所管) | 指定管理者(屋内体育施設) | | | |
| 具体的 内容 | 3歳から中学3年生の障害児が保護者とともに遊具を利用した遊びをとおして、のびのびと身体を動かせる場を提供します。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| | | | H26 | H27 |
| 参加者数 | 108 | 155 | 125 | 84 |
| | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 80.6% | 54.1% | B | C | 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 対象が障害者であることから、既存の参加者が参加しやすく、混乱をさけるため、事業内容の大きな見直しは行っていないが、事業内容の充実・周知に向けた検討を指導員とともに行った。 | | | |
| 平成27年度 課題 | 新規参加者が少なく、参加者が減少傾向にあるため、事業の周知が必要である。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後 の 取り組み | 障がい者関係機関・団体を通じて広報活動に力を入れる。 | | | |
| 備考 | | | | |

(3) スポーツ施設のあり方の検討【No.46~51】6事業

| N O. | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|-----------------------------------|--|--------|-------|-----------|
| 46 | | | 3-②-ア | 46 126 |
| 事業名 | 市立スポーツ施設の整備 「スポーツを通じたまちづくり」の推進 (既存施設の整備) | | | |
| 事業主体 (所管) | スポーツ振興課 | | | |
| 具体的 内容 | 豊島公園を含む、豊島駅周辺は、(仮称)文化芸術センターが建設される等文化・レクリエーション・スポーツ施設等の集積により、文化・スポーツゾーンが形成されています。さらにその南西に位置するふれあい緑地周辺は本市に今までなかった全市対象施設のサッカー・ラグビー・アメリカンフットボール等、多様な利用できる天然芝の芝生広場や武道館、温水プール等多様なスポーツ施設の集積があり、スポーツゾーンと位置付けられています。これらのエリアを「スポーツを通じたまちづくり」に積極的に活用していくため、大規模なスポーツイベントを開催することが可能な施設や周辺環境の整備等、地域と連携し「まちの活性化」につなげるよう整備・活用の検討を行います。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | H26 | H27 実績 |
| 指標なし | — | — | — | — |
| H33目標値に対する進捗 | H33目標値に対する進捗 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| —% | —% | F | F | 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 | <ul style="list-style-type: none"> ふれあい緑地を全体的に活用したイベントとして5月にふれあいフェスタ、10月に体育の日の事業を開催した。 豊中ローズ球場改修基本計画策定に向けて、課題の一つである野球場以外の公園利用者への影響を検討するため、豊島公園再整備基本方針の検討を行った。 体育施設改修・更新等第1次10カ年計画を策定した。 | | | |
| 平成27年度 課題 | <ul style="list-style-type: none"> ふれあい緑地内における各施設の情報の一元化に向けて、現状を把握し、運用方法について検討する必要がある。 豊中ローズ球場の再整備にあたっては、野球場以外の公園利用者への影響、アクセス動線の確保、近隣住民対応、費用対効果といった視点を踏まえ、方向性を定める必要がある。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後の 取り組み 備考 | <ul style="list-style-type: none"> ふれあい緑地内の施設案内パンフレットやイベントのチラシの配架について各施設が互いに協力する等緑地内における各施設の情報の一元化にむけた取組みを実施する。 基本構想、豊島公園再整備基本方針検討業務等で得られた課題をもとに、実現性のある改修案を取りまとめつつ、より具体的な基本計画を策定する。 | | | |

| N O. | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|-----------------------------------|--|--------|-------|-----------|
| 47 | | | 3-②-イ | 47 126 |
| 事業名 | 市立スポーツ施設の整備 グリーンズスポーツセンターの再整備の検討 (既存施設の整備) | | | |
| 事業主体 (所管) | スポーツ振興課 | | | |
| 具体的 内容 | 平成28年度以降、建物や設備等の劣化と耐震診断の結果、耐震性が低い状況となっていること等により休館している庄内温水プールを含むグリーンズスポーツセンターを総合野外活動施設等地域の活性化につながる施設とする再整備の検討を行います。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | H26 | H27 実績 |
| 指標なし | — | — | — | — |
| H33目標値に対する進捗 | H33目標値に対する進捗 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| —% | —% | F | F | 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 | <ul style="list-style-type: none"> 地元との懇話会を開催し、平成26年度に策定した庄内温水プール跡地利用基本構想(案)に基づき調整を行った。 旧プール管理棟の耐震診断を行った。(耐震性有り) | | | |
| 平成27年度 課題 | <ul style="list-style-type: none"> 跡地利用方法等の課題解決を行ったうえで、早急に庄内温水プール跡地及びグリーンズスポーツセンターを一体的に再整備する必要がある。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後の 取り組み 備考 | 平成28年度に実施設計を行い、平成29年度から工事に着手する。 | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|--------------------------|---|--------|-------|-----------|
| 48 | | | 3-②-ウ | 48 126 |
| 事業名 | 市立スポーツ施設の整備 利用二一スへの対応 (既存施設の整備) | | | |
| 事業主体 (所管) | スポーツ振興課 | | | |
| 具体的 内容 | 既存のスポーツ施設について、高齢者や障害者も含めたすべての市民が気軽に利用できる施設とするため、バリアフリー化への対応を図り、体育館等の屋内体育施設においては、熱中症対策としての冷暖房設備の設置をはかるとともに更新や改修等順位をつけながら整備します。さらに管理運営について、利用者の二一スに合わせ、利用時間帯等の見直しを検討します。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 指標なし | — | — | H26 | H27 |
| | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| —% | —% | F | F | 継続 |
| 平成27年度 取組み状況 | <ul style="list-style-type: none"> 豊島体育館競技場への空調設備導入に向け、基本設計を行った。 若朽化が著しい二一切温水プールの劣化診断を行うとともに、改修した場合と建替えした場合のコスト比較を行った。これらを踏まえ、建替えを視野に入れて進めることとした。 | | | |
| 平成27年度 課題 | <ul style="list-style-type: none"> 豊島体育館競技場への空調設備導入の実現に向け、実施設計を行う必要がある。 二一切温水プールの建替えに向けて、PFI・DBO・DB・従来手法といった事業手法の検討を行う必要がある。 | | | |
| 平成27年度 の 取組み 備考 | <ul style="list-style-type: none"> 平成28年度に豊島体育館空調設備導入のための実施設計を行い、平成29年度に工事を実施する。 二一切温水プールの建替えに向けて、平成28年度に事業手法の検討を行い、その結果に基づき次年度以降建替えに向けた手続きを進める。 | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|--------------------------|--|--------|-----|-----|
| 49 | | | 3-③ | |
| 事業名 | 市立スポーツ施設の整備 民間事業者との役割分担を図った施設整備 | | | |
| 事業主体 (所管) | スポーツ振興課 | | | |
| 具体的 内容 | 本市においては、スポーツクラブやフィットネスクラブ等、民間のスポーツ施設も駅前を中心に多数立地しています。このようなことから、市では、民間での事業化が難しい、体育館や野球場等の大規模な施設の整備や改修を中心に取り組んでいきます。 また、民間企業のスポーツ施設等についても、地域住民への開放等活用の可能性を検討します。さらに、スポーツ施設の管理運営費を賄うための財源を確保するとともに、民間事業者等との協働により地域の活性化が図られることを期待するため、ネーミングライツ事業を推進します。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 指標なし | — | — | H26 | H27 |
| | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| —% | —% | F | F | 継続 |
| 平成27年度 取組み状況 | <ul style="list-style-type: none"> 平成27年度から千里体育館のネーミングライツパートナーが豊泉家となったことに伴いこれまでの「千里体育館」から「豊泉家千里体育館」へ印刷物や掲示物等の変更を行い利用者向けに周知を行った。 | | | |
| 平成27年度 課題 | <ul style="list-style-type: none"> ネーミングライツパートナーとの事業実施にあたっては、先ずはどのようなことができるのか市と指定管理者との三者による協議が必要である。 民間企業のスポーツ施設等の活用については、先ずは体育施設における利用状況や二一スを把握したうえで、検討を進める必要がある。 | | | |
| 平成27年度 の 取組み 備考 | <ul style="list-style-type: none"> ネーミングライツパートナーと市と指定管理者との三者による調整会議を開催し、ネーミングライツパートナーとの事業実施の可能性に向けて検討していく。 民間企業のスポーツ施設等の活用に関しては、指定管理者との連携を図りながら、体育施設における利用状況や稼働率、二一スの把握に努める。 | | | |

| NO. | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|---------------------------------|---|--------|-------|-----------|
| 50 | | ● | 3-②-ア | 50 134 |
| 事業名 | 市立スポーツ施設の整備 「スポーツを通じたまちづくり」の推進 (仮称)ふれあい緑地球技場整備事業 | | | |
| 事業主体 (所管) | スポーツ振興課 | | | |
| 具体的 内容 | スポーツゾーンとして位置づけ、多様な市民のスポーツ、レクリエーションの場として活用 を促進します。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | H26 | 実績 H27 |
| 指標なし | — | — | — | — |
| H33目標値に対する達成率 | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| —% | —% | F | F | 補充 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 11月に府立豊中高等学校と府立池田高等学校のアメリカンフットボール部の交流試合 及び市内小学生を対象にフラグフットボール体験教室を実施した。 1月にガンバ大阪豊中後援会と共催し、ガンバ大阪のジュニアアカデミーによる、子どもサッ カー教室を開催した。 | | | |
| 平成27年度 課題 | マリノード豊中マルチグラウンド(ふれあい緑地球技場)は天然芝のグラウンドのため、芝の養生が必要なこと から、年間で使用できる日数が少ないため、市民の利用を促進していく。 アメリカンフットボールやサッカー等のボールゲーム以外にレクリエーション等でも施設を活用し、新 たな利用者の獲得に努める必要がある。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後 の 取り組み | 市民の利用が多い土日祝以外の平日の利用を促進していく。 また、指定管理者と連携し、レクリエーション等の事業を実施し、新たな種目の利用者の 獲得に努める。 | | | |
| 備考 | | | | |

| NO. | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|---------------------------|--|--------|-------|-----------|
| 51 | | | 3-②-ア | 51 135 |
| 事業名 | 市立スポーツ施設の整備 「スポーツを通じたまちづくり」の推進 (ふれあい緑地の利用促進に関する庁内横断体制の構築) | | | |
| 事業主体 (所管) | <ul style="list-style-type: none"> スポーツ振興課 公園みどり推進課 | | | |
| 具体的 内容 | 「健康」「スポーツ」「環境」をキーワードに、移動遊歩道利用で生み出された、貴重な緑地の 利用を進めるため、庁内の横断的な体制を構築します。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | H26 | 実績 H27 |
| 指標なし | — | — | — | — |
| H33目標値に対する達成率 | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| —% | —% | F | F | 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 | スポーツ振興課・公園みどり推進課及びふれあい緑地内の体育施設指定管理者からなる 「ふれあい緑地管理運営調整会議」を設置、開催(10月、1月)し、ふれあい緑地の一 体的、効率的な維持管理のための情報共有、課題整理を行った。 ・平成28年度からふれあい緑地自動車駐車場が民営化となり、民間事業者がふれあい 緑地自動車駐車場管理者となるため、その民間事業者とも情報共有、課題整理を行う必要 がある。 ・ふれあい緑地内における各施設の情報一元化に向けて、現状を把握し、運用方法につ いて検討する必要がある。 | | | |
| 平成27年度 課題 の 取り組み | ふれあい緑地管理運営調整会議を改定し、自動車駐車場管理者を新たに、会議 の一員に加え、情報共有、課題整理を行う。 ・ふれあい緑地内の施設案内パンフレットやイベントのチラシの配架について各施設が 互いに協力する等緑地内における各施設の情報の一元化に向けた取組みを実施する。 | | | |
| 備考 | | | | |

9. 施策体系の4つの柱の実施状況

(1) すべての市民がスポーツに親しむ機会の充実【No.52~110】59事業

| NO. | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|--------------------------|---|--------|--------|----------------------|
| 52 | 1-(1)-1 | | 1-①-2 | 2 52 93 141 |
| 事業名 | 各種スポーツイベントの実施 | | | |
| 事業主体(所管) | スポーツ振興課 | | | |
| 具体的内容 | 市民だけでなく参加できるような、ニーズに沿ったスポーツイベントを実施するとともに、女性スポーツの普及にも力を入れ、市民のスポーツ活動の裾野を広げます。 また、民間事業者や大学、NPO法人等と連携し、多様なスポーツ機会の充実を図ります。 | | | |
| 指標 | H25実績(計画策定時) | H33目標値 | 実績 | H27 |
| 豊中市主催スポーツイベント及び市民大会の参加者数 | 45,153 | 54,240 | 37,727 | 43,155 |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 69.5% | 79.5% | C | B | 継続 |
| 平成27年度取組み状況 | 9月にマリノード豊中少年野球場(ふれあい緑地少年野球場)で屋外体育指定管理者及びスポーツ推進委員協議会と連携し「ふれあいスポーツフェスタ」を実施した。 2月には、武庫川女子大学のバスケットボール部と「バスケットポータルフェスタ」を実施した。 3月には全国ラジオリレー推進協議会1級指導士やミスノウォーキングインストラクターを招いて「ラジオリレーのつどい」を実施した。 年間を通して各種市民大会及び各種後援事業の大会を開催した。 「ふれあいスポーツフェスタ」及び「ラジオリレーのつどい」については、豊中市の中心に位置する「ふれあい緑地」で開催しているが、参加者数が少なく、近隣住民に偏っているため、周知方法の工夫や開催場所の変更などについて検討する必要がある。 | | | |
| 平成27年度課題 | 各種イベントのチラシ等については、市内全体施設への配架や指定管理者にスポーツ教室開催時にチラシを配布の協力をいただくとともに、イベント開催地の変更についても、ふれあい緑地以外の北部・南部での開催について検討する。 | | | |
| 取組みの備考 | | | | |

| NO. | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|------------------------|---|--------|-------|---------|
| 53 | 1-(1)-1 | ● | 1-①-4 | 3 53 |
| 事業名 | 各種スポーツイベントの実施 (ラジオリレーやウォーキングの推進) | | | |
| 事業主体(所管) | ・スポーツ振興課 ・豊中市スポーツ推進委員協議会 | | | |
| 具体的内容 | 「健康・体カづくり」を目的にスポーツを行っている市民が多いことから、ラジオリレーやウォーキングを推進し、気軽にスポーツに参加できるきっかけづくりを強化します。 | | | |
| 指標 | H25実績(計画策定時) | H33目標値 | 実績 | H27 |
| ラジオリレーやウォーキングイベントの参加者数 | - | 400 | 56 | 84 |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 14% | 21% | D | D | 拡充 |
| 平成27年度取組み状況 | 3月にはNPO法人全国ラジオリレー推進協議会1級指導士を招いて市民を対象としたラジオリレー体験講習会である「ラジオリレーのつどい」を実施した。 また、保健所と連携しウォーキング・イベントを開催した。 ラジオリレーについては、市内で開催している場所をスポーツ推進委員が中心となり調査を行った。 イベントとしては単発になってしまったため、継続的にラジオリレーやウォーキングができる環境をつくる必要がある。 ラジオリレーの実施調査をもとに、ラジオリレー開催地のマップを作成し、ラジオリレーの推進に努める。 また、スポーツ推進委員が地域に出向き、ラジオリレーの指導を行うことができるよう、出前講座の開催に向けてスポーツ推進委員を地域に派遣する。 | | | |
| 平成27年度課題 | ラジオリレーの実施調査をもとに、継続的にラジオリレーやウォーキングができる環境をつくる必要がある。 | | | |
| 取組みの備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|----------------------------|--|---------------|----------------|----------------|
| 54 | 1-(1)-1 | ● | 1-①-5 | 4 54 |
| 事業名 | 各種スポーツイベントの実施 (ふれあい緑地の活用) | | | |
| 事業主体 (所管) | <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ振興課 ・公園みどり推進課 | | | |
| 具体的 内容 | ふれあい緑地は市民が気軽にスポーツを実施できるよう、テニスコート等のスポーツ施設や健康遊具を配置した芝生広場等が整備されています。またこの緑地周辺には、武道館や体育館等多様なスポーツ施設の集積があることから本市のスポーツゾーンと位置づけ、スポーツが楽しめる全市対象施設として、庁内関係部局が連携しつつ、イベント等での活用や効果的な運用を行っていきます。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| ふれあい緑地に ある体育施設の利 用者数 | — | 271,220 | H26 230,422 | H27 241,840 |
| | H33目標値に対する達成率 | H33目標値に対する達成率 | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 84.9% | 89.1% | B | B | 拡充 |
| 平成27年度 取り組み状況 | <p>【利用者数内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ふれあい緑地少年野球場：23,046 ふれあい緑地庭球場：59,218 ふれあい緑地球技場：17,639 豊島温水プール：141,937 5月にふれあい緑地フェスティバルを開催した。 ふれあい緑地内の施設にイベントや施設案内にチラシを配架した。 | | | |
| 平成27年度 課題 | ふれあい緑地内における各施設の情報の一元化に向けて、現状を把握し、運用方法について検討する必要がある。 | | | |
| 平成27年度 の 取り組み 備考 | ふれあい緑地内の施設案内パンフレットやイベントのチラシの配架について各施設互いに協力する等緑地内における各施設情報の一元化にむけた取組みを実施する。 | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|---------------------------|--|---------------|----------|------------------|
| 55 | 1-(1)-1 | | | 55 114 122 |
| 事業名 | スポーツ振興会事業 | | | |
| 事業主体 (所管) | <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ振興課 ・豊中市スポーツ推進委員協議会 | | | |
| 具体的 内容 | 地域スポーツを推進するために、小学校区内で組織されたスポーツ振興会がスポーツ・レクリエーション活動等を行います。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 実施校区数 | 9 | 9 | H26 9 | H27 9 |
| | H33目標値に対する達成率 | H33目標値に対する達成率 | | |
| H26 | H27 | H25 | H27 | 評価 |
| 100% | 100% | A | A | 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 市内9小学校で毎月定期的に二ユースーツ等を実施した。 | | | |
| 平成27年度 課題 | スポーツ振興会を立ち上げた頃は市内全小学校である41校での実施を目標としていたが、地域での事業実施の担い手不足もあり、実施校は9校となっているため、今後のあり方について検討する。 | | | |
| 平成27年度 の 取り組み 備考 | 地域での事業実施の担い手不足や、小学校の場所の確保の問題から新規のスポーツ振興会の設立は困難な状況であるため、現状のまま事業を実施しながら、今後の方向性について検討するため、各スポーツ振興会へ聞き取り調査を行う。 | | | |

| NO. | 施設体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|-----------------------------|--|---------|---------|---------|
| 56 | 1-(1)-1 | | 1-①-3 | 5 56 |
| 事業名 | 各種スポーツ教室の開催 | | | |
| 事業主体 (所管) | 指定管理者(屋内体育施設) | | | |
| 具体的 内容 | 年代別・種目別の各種スポーツ教室を開催します。今後は、参加者の増加に向けた、広報の強化を図ります。また、壮年期向けの教室開催も検討します。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | H27 |
| 延参加者数 | 137,068 | 167,000 | 134,753 | 141,000 |
| | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 80.6% | 84.4% | B | B | 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 3期制教室の合間の期間や、空きスペースを活用し、幼児から高齢者まで幅広い世代を対象とした、短期のプログラムを実施。案内、募集のチラシについては、開催時期に合わせて早めに配架、更新するよう心がけた。 | | | |
| 平成27年度 課題 | ニーズに応じたプログラムを恒常的に指導できる指導員の確保を図ることが課題である。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後の 取り組み | 利用者アンケートの内容を見直し、ニーズの把握に努めるとともに、指導員の確保に努める。 | | | |
| 備考 | | | | |

| NO. | 施設体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|-----------------------------|---|--------|--------|---------|
| 57 | 1-(1)-1 | | 1-①-3 | 6 57 |
| 事業名 | 各種スポーツ教室の開催 | | | |
| 事業主体 (所管) | 指定管理者(温水プール) | | | |
| 具体的 内容 | 年代別・種目別の各種スポーツ教室を開催します。今後は、参加者の増加に向けた、広報の強化を図ります。また、壮年期向けの教室開催も検討します。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | H27 |
| 延参加者数 | 86,158 | 87,150 | 86,638 | 90,221 |
| | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 99.4% | 103.5% | B | A | 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 3期制教室の合間の期間や会議室等の空きスペースを活用し、幼児から高齢者まで幅広い世代を対象とした短期のプログラムを拡大し、3期制教室への移行、継続した運動実施のきっかけ作りに努めた。また、参加者の増に向けて、チラシ等が短い周期で更新されるよう努めた。 | | | |
| 平成27年度 課題 | 大人、高齢者対象クラスの新規参加者を確保することと、小学校高学年が興味を持つプログラムへの提供を図って行くことが課題である。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後の 取り組み | 3期制教室の合間の期間や、空きスペースを活用した短期教室を開催し、新規参加者の確保を図るとともに、ホームページ、Facebook、チラシなど情報発信をこまめに行っていくとともに、利用者アンケートの内容を見直し、ニーズの把握に努める。 | | | |
| 備考 | | | | |

| NO. | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|---------------------------------|---|--------|-------|---------|
| 58 | 1-(1)-1 | | 1-0-3 | 7 58 |
| 事業名 | 各種スポーツ教室の開催 | | | |
| 事業主体 (所管) | 指定管理者(屋外体育施設) | | | |
| 具体的 内容 | 年代別・種目別の各種スポーツ教室を開催します。今後は、参加者の増加に向けた、広報の強化を図ります。また、壮年期向けの教室開催も検討します。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| | | | H26 | H27 |
| 教室実施回数 | 1,587 | 2,700 | 1,775 | 2,771 |
| | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 65.7% | 102.6% | C | A | 拡充 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 管理している経路場すべて(4施設)で子ども(幼児・小学生)クラスを設置。また年間6回、豊島小にテニス講師を派遣し、テニス教室運営に参加した。 | | | |
| 平成27年度 課題 | 幼児クラスのテニス教室を平日15時から実施しているが、体験会に参加した保護者からは開催時間が早いため受講しづらいとの声をいただいたので開催時間等について、検討する必要がある。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後 の 取り組み | 幼児クラスのテニス教室について、体験会に参加された保護者の意見も踏まえ、一般利用者使用するコート数との兼ね合いを考えながら、休日に実施することも検討する。 | | | |
| 備考 | | | | |

| NO. | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|---------------------------------|--|--------|--------|--------|
| 59 | 1-(1)-1 | | | |
| 事業名 | 各種スポーツ大会の開催 | | | |
| 事業主体 (所管) | ・スポーツ振興課 ・豊中市体育連盟 | | | |
| 具体的 内容 | 年齢(年代別・対象別)小・中・高・一般・壮年期の大会を実施します。今後は、参加者の増加に向けた、広報の強化を図ります。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| | | | H26 | H27 |
| 市民大会の 参加者数 | 39,749 | 45,700 | 37,022 | 35,472 |
| | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 81% | 77.6% | B | B | 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 豊中市体育連盟加盟団体が、年間を通して、市民大会及び各種後援事業の大会を開催した。申込方法のインターネット化に向けた調査はできなかった。 | | | |
| 平成27年度 課題 | 申込方法が特参加郵送のみであるため、インターネットを活用した申込も検討する必要がある。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後 の 取り組み | 申込方法について、再度検討する。 | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|---------------------------------|--|--------|----------|----------|
| 60 | 1-(1)-1 | | | |
| 事業名 | 外国人向けのスポーツ教室の開催 | | | |
| 事業主体 (所管) | 公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団 | | | |
| 具体的 内容 | 現在実施している外国人向け水泳指導に加え、武道等多種目の教室を開催します。また、案 内等の多言語化表示に努めていきます。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 実施回数 | 5 | 10 | H26 4 | H27 6 |
| H33目標値に対する達成率 | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 40% | 60% | D | C | 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 | とよなか国際交流協会と連携し、「外国人のための体ほぐし体操」を実施した。また、多 言語の施設案内の作成を進めた。(平成28年度中完成予定) | | | |
| 平成27年度 課題 | 外国の方のスポーツに対しての二重の把握をすとともに、外国人が体育施設を利用 しやすい環境づくりを図る必要がある。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後 の 取り組み | 国際交流協会との連携を深め、事業を実施する。また、多言語の施設案内を作成し、体育 施設及び国際交流センターで活用する。 | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|---------------------------------|---|--------|----------|----------|
| 61 | 1-(1)-1 | ● | 1-①-1 | 1 61 |
| 事業名 | ライフステージに応じたプログラムの開発と普及 | | | |
| 事業主体 (所管) | 公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団 | | | |
| 具体的 内容 | スポーツを実施する機会が少ない人や子育て世代が気軽に参加できる、健康プログラムの開 発を検討します。 具体的には、本市の各トレーニング室において、体力診断システムを有効活用し、結果に応 じた個々のプログラムを作成し、自らの健康状態を把握し、プログラムを実施した結果を体験 していただく事業に取組みます。 また、健康づくりや体力づくり等、運動する目的が明確な人びとに向けては、カルテを作成 し、進捗状況を確認しながら、目的・目標に応じた運動指導を行います。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 参加者数 | — | 400 | H26 0 | H27 0 |
| H33目標値に対する達成率 | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 0% | 0% | E | E | 未実施・廃止 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 未実施 (平成28年度より取組みを進めるために必要な測定機器の購入等の準備を行った) | | | |
| 平成27年度 課題 | 器具を活用した事業の範囲、対象について、どの様な取組みが可能であるかを精査し、提 案を作成する必要がある。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後 の 取り組み | 作成した提案について対象とする方々への周知を図っていく。 | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|-----------------------------|---|--------|----------|----------|
| 62 | 1-(1)-1 | | | |
| 事業名 | 地域団体への着衣泳講習や普通救命講習等の実施 | | | |
| 事業主体 (所管) | 公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団 | | | |
| 具体的 内容 | 水難事故発生時の身のこなしを習得することを目的とした着衣泳の講習会を実施します。今後は、周知活動に力を入れ、講師等の人材確保に努めます。またスポーツ現場における怪我や病氣に対する応急処置の方法をはじめ、AEDの活用方法等の普及を行います。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 着衣泳・普通救命 講習実施回数 の合計 | 4 | 4 | H26 2 | H27 1 |
| H33目標値に対する達成率 | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 50% | 25% | C | D | 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 地域団体向けに実施していた着衣泳講習会の取組みを知っていただき、小学校授業での実施の依頼を2校から受けた。(1校は予備日の調整がつかず雨天中止) | | | |
| 平成27年度 課題 | 地域で活動されている保護者が関心を示され調整をおこなったが、実施にはいたらなかった。地域団体にとってプールの確保をすることが難しいことが課題である。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後の 取り組み | 消防のイベント等を通して地域団体への提案も行っていくが、着衣泳の普及という点を考えると、学校授業での実施を拡大できるよう提案をしていく。 | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|--|---|--------|------------|------------|
| 63 | 1-(1)-1 | | 1-②-1 | 8 63 |
| 事業名 | 無理しないカラダづくり講座 ◆重点1-②スポーツを通じた生活習慣病予防の推進 | | | |
| 事業主体 (所管) | 健康増進課 | | | |
| 具体的 内容 | 各保健センターにて、メタボリックシンドロームの予防と解消を目的とした運動の誘いや運動体験、自宅でできる身体の動かし方講座等を実施します。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 無理しないカラダ づくり講座延べ参 加者数(H26年 度以降は内閣測定 会延参加者数を 含む) | 219 | 580 | H26 508 | H27 567 |
| H33目標値に対する達成率 | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 87.5% | 97.7% | B | B | 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 運動指導に加え、栄養士によるSATシステム(体験型栄養教育システム)を用いた食事のバランス診断を行い、体験型の講座として内容を充実した。また、内臓脂肪測定会においても土日実施を増やし、運動の実技指導を取り入れ、より多くの市民に運動指導を実施した。 | | | |
| 平成27年度 課題 | 両事業とも参加者が定員に満たないことがあったため、受講しやすい環境整備を検討する必要がある。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後の 取り組み | 引き続き広報、ホームページへの掲載やポスター掲示などで広く市民に周知する。内臓脂肪測定会の実施会場を3拠点化し、受講しやすい環境整備をする。 | | | |
| 備考 | | | | |

| NO. | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|--------------------------------|---|--------|------------|--------------|
| 64 | 1-(1)-1 | | 1-②-1 | 9 64 |
| 事業名 | とよなか百万歩ウォーク ◆重点1-②スポーツを通じた生活習慣病予防の推進 | | | |
| 事業主体 (所管) | 健康増進課 | | | |
| 具体的 内容 | 生活習慣病予防に役立てるため、歩くことを日常生活に楽しく取り入れ、運動習慣を身につけることを目的として、記録表を交付し、各自で100万歩を目標に意欲的に歩いていただく「とよなか百万歩ウォーク」を実施します。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 百万歩ウォーク延 べ参加者数 | 517 | 500 | H26 451 | H27 1,258 |
| | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 90.2% | 251.6% | B | A | 継続 |
| 平成27年度 取組み状況 | 参加者増加に向け、広報誌はもとより、CATVやイベント等で広報活動を行った。それらの広報活動や登録者からの紹介などもあり、登録者数が目標値を大幅に上回ることができた。 | | | |
| 平成27年度 課題 | 引き続き、参加者増加に向けた、広報活動を行っていく必要がある。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後 の 取組み | 引き続き、参加者増加に向けた広報活動を行っていく。 | | | |
| 備考 | | | | |

| NO. | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|--------------------------------|---|--------|----------|----------|
| 65 | 1-(1)-1 | | 1-②-3 | 18 65 |
| 事業名 | 健康づくりふれあいラリー | | | |
| 事業主体 (所管) | 豊中市健康づくり推進委員会(健康増進課) | | | |
| 具体的 内容 | 楽しみながら気軽に健康な生活習慣を取り入れる機会を提供するため、スタンプラリーを実施します。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 指標なし | — | — | H26 — | H27 — |
| | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| —% | —% | F | F | 未実施・廃止 |
| 平成27年度 取組み状況 | 未実施 | | | |
| 平成27年度 課題 | 豊中市健康づくり推進委員会が実施する事業を精査していく過程で、屋外で天候に左右される事業を単独で行うことが困難であるため、今後の方向性について検討する必要がある。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後 の 取組み | 平成27年度をもってこの事業は廃止とし、今後は他の事業と連携し、楽しみながら気軽に健康な生活習慣を取り入れる機会を提供していく。 | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|-----------------------------|---|--------|-----|-----|
| 66 | 1-(1)-1 | | | |
| 事業名 | 歴史・文化財等におけるまち歩き | | | |
| 事業主体 (所管) | <ul style="list-style-type: none"> 生涯学習課 魅力創造課 | | | |
| 具体的 内容 | 市内の史跡や文化財、旧街道等をめぐるまち歩きを実施し、まちの魅力に触れながら健康の保持・増進にもつなげます。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画確定時) | H33目標値 | 実績 | H27 |
| 阪高宝塚線沿線 光あるきの申込者 数 | 160 | 180 | 117 | 101 |
| H33目標値に対する達成率 | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 65% | 56.1% | C | C | 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 阪急電鉄、NPO法人「とよなか・歴史と文化の会」とともに、「岡町・曽根コース」(5/23、9/27)、「能勢街道コース」(6/5、10/30)の2コース、計4回(春2回、秋2回)実施した。 | | | |
| 平成27年度 課題 | 季節ごとに申込者数のばらつきがあり、開催コース(2コース)がマンネリ化してきたため、申込者が減少傾向にあるので、新たなコースの設置等対策を講じる必要がある。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後の 取り組み | H29年度にはコースのマンネリ化対策として、新たに能勢街道コースの南側(出発 原田神社→股部天神→住吉神社→三国の渡し 解散)を設定する。 また、開催曜日が偏らないように、平日開催、土日開催をコースごとにバランスよく設定し、より多くの方に申し込んで頂けるように工夫をする。 | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|-----------------------------|--|--------|-------|----------|
| 67 | 1-(1)-1 | | 1-②-4 | 19 67 |
| 事業名 | 健康づくり推進講座 | | | |
| 事業主体 (所管) | 公民館 | | | |
| 具体的 内容 | 公民館講座の一環として、健康づくり推進講座を実施します。運動や健康に関する講座については、乳幼児から 高齢者まで幅広い内容とします。今後は、関係部局と連携を図るとともに、市民ニーズを把握し、より多くの人に参加してもらえるような講座の企画を行っていきます。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画確定時) | H33目標値 | 実績 | H27 |
| 参加者数 | 582 | 360 | 421 | 532 |
| H33目標値に対する達成率 | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 116.9% | 147.7% | A | A | 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 公民館の講座として、豊中市スポーツ推進委員によるボクシングエクササイズやキッズエアロビクスなど幅広い世代を対象とした健康づくり推進講座を行った。 市民ニーズの把握については、講座終了後のアンケートで「今後どのような公民館事業に参加したいか」を問う等でニーズの把握に努め、今後の企画の参考とした。 | | | |
| 平成27年度 課題 | 講座の企画・運営にあたっては、様々な健康づくりやスポーツのノウハウを持っている機関と連携しながら、市民ニーズを踏まえた幅広い層が参加できる事業をすすめていく必要がある。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後の 取り組み | 参加者アンケート調査や講座の自己評価等により市民の更なるニーズの把握に努め、関係部局との連携を図りながら事業の企画・運営を行う。 | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|--|---------|-------------------|-------|----------|
| 68 | 1-(1)-1 | | 1-②-5 | 20 68 |
| 事業名 はつらつ健康事業 | | | | |
| 事業主体 (所管) 保険給付課 | | | | |
| 具体的 内容 市内の体育館やプール、テニスコート等のスポーツ施設の半額利用補助券を発行し、国民健康保険加入者の自発的・積極的な体カづくりおよび健康の保持・増進を図ることを目的として実施します。 | | | | |
| 指標 | | H33 目標値 | | 実績 |
| | | H25 実績 (計画策定時) | H26 | H27 |
| はつらつ健康事業 助成額 (千円) | 2,264 | 2,218 | 1,998 | 1,428 |
| H33 目標値に対する達成率 | | H33 目標値に対する達成率 | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 90% | 64.3% | B | C | 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 国民健康保険加入者を対象に市内の体育館やプール、テニスコート等のスポーツ施設の半額利用補助券を発行して利用料を助成した。 | | | | |
| 平成27年度 課題 被保険者数の減少により利用件数が減少しているが、国民健康保険加入者の健康の保持・増進のために引き続き実施していく必要がある。 | | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後 の 取り組み はつらつ健康事業を含めた保健事業全般について、通知書送付時に案内を同封するなど、制度周知に努める。 | | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|--|---------|-------------------|-------|----------|
| 69 | 1-(1)-2 | | 1-②-2 | 10 69 |
| 事業名 介護予防体操教室 | | | | |
| 事業主体 (所管) 高齢者支援課 | | | | |
| 具体的 内容 老人福祉センターと老人憩の家で月2回程度、65歳以上の市民を対象に、筋力の保持・増進や閉じこもり予防等の介護予防事業を実施します。 | | | | |
| 指標 | | H33 目標値 | | 実績 |
| | | H25 実績 (計画策定時) | H26 | H27 |
| 指標なし | — | — | — | — |
| H33 目標値に対する達成率 | | H33 目標値に対する達成率 | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| —% | —% | F | F | 未実施・廃止 |
| 平成27年度 取り組み状況 老人福祉センターと老人憩の家で月2回程度、65歳以上の市民を対象に、筋力の保持・増進や閉じこもり予防等の介護予防体操教室を実施。 27年度実績 参加者延べ6,430人 H29年度の介護予防・日常生活支援総合事業実施のための準備を行う必要がある。 | | | | |
| 平成27年度 課題 平成27年度 課題に対する今後 の 取り組み H29年度の介護予防・日常生活支援総合事業実施に向け、本事業の位置づけを検討。 | | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|---------------------------------------|--|--------|---------------|----------|
| 70 | 1-(1)-2 | | 1-②-2 | 13 70 |
| 事業名 | 通所型介護予防事業（運動器の機能向上教室 『いきいき元気運動教室』） | | | |
| 事業主体 （所管） | 高齢者支援課 | | | |
| 具体的 内容 | 生活機能の状況等を把握するチェックリストを65歳以上の市が定める年齢で介護保険認定を受けていない市民に送付します。チェックリストの結果、運動器機能低下に該当した人に対して介護予防二次予防事業教室を実施します。 | | | |
| 指標 | H25実績 （計画策定時） | H33目標値 | 実績 | |
| 指標なし | — | — | H26 | H27 |
| | | | — | — |
| | | | H33目標値に対する達成率 | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| —% | —% | F | F | 未実施・廃止 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 医療保健センター、すこやかプラザ、庄内保健センターの3か所では計13クール実施 （12回/1クール） 参加者延べ1,623人 | | | |
| 平成27年度 課題 | H29年度の介護予防・日常生活支援総合事業実施のための準備を行う必要がある。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後 の 取り組み 備考 | H29年度の介護予防・日常生活支援総合事業実施に向け、本事業の位置づけを検討。 | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|---------------------------------------|--|--------|---------------|----------|
| 71 | 1-(1)-2 | | 1-②-2 | 14 71 |
| 事業名 | ステップアップ教室 | | | |
| 事業主体 （所管） | 高齢者支援課 | | | |
| 具体的 内容 | 老人福祉センターにおいて、上記通所型介護予防事業修了者に対してのフォロー教室として実施します。 | | | |
| 指標 | H25実績 （計画策定時） | H33目標値 | 実績 | |
| 指標なし | — | — | H26 | H27 |
| | | | — | — |
| | | | H33目標値に対する達成率 | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| —% | —% | F | F | 未実施・廃止 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 老人福祉センターにおいて、上記通所型介護予防事業修了者に対してのフォロー教室として実施。 27年度実績 参加者延べ678人 | | | |
| 平成27年度 課題 | H29年度の介護予防・日常生活支援総合事業実施のための準備を行う必要がある。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後 の 取り組み 備考 | H29年度の介護予防・日常生活支援総合事業実施に向け、本事業の位置づけを検討。 | | | |

| | | | | |
|---------------------------------|---|---------------|--------|----------|
| N O . | 施設体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
| 72 | 1-(1)-2 | | 1-②-2 | 15 72 |
| 事業名 | 高齢者向け各種スポーツ教室の実施 | | | |
| 事業主体 (所管) | 指定管理者(屋内体育施設) | | | |
| 具体的 内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・いきいき体操：充実した日常生活を送るために必要な体力や筋力をつけることを目的に、楽しみながら取り組んでいます。 ・体カアップ：運動が苦手な人にも気軽に参加し、「運動習慣」づくりを行えるよう、ウォーキングやボールを使った運動等、日常生活に取り入れやすい運動を楽しく指導、実施します。今後は、事故予防が課題であるため、怪我や熱中症の対策を講じていきます。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画案定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 延参加者数 | 14,253 | 20,050 | H26 | H27 |
| | | | 15,303 | 17,277 |
| H26 | H27 | H33目標値に対する達成率 | | |
| 76.3% | 86.1% | B | B | 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 | <p>スポーツ健康相談への案内は十分とまでは行かなかったが、申し込み時の体調の聞き取りはしっかり行い、教室担当者に申請内容によっては細かく伝えた。教室内での年齢差、低体力者に向け、運動強度が低いと感じさせるネーミングでの教室を開催した。</p> | | | |
| 平成27年度 課題 | <ul style="list-style-type: none"> ・参加者の年齢が年々高くなってきているため、それに合わせてプログラムを見直すことが課題である。 ・事故防止のために設備面の充実を図って行くことが課題である。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後 の 取り組み | <ul style="list-style-type: none"> ・プログラム内容の見直しや、参加者からの体調についての聞き取り、スポーツ健康相談の活用など、安全管理に努める。 ・利用者の状況を把握し、危険箇所、問題箇所があれば速やかな対応を行う。 | | | |
| 備考 | | | | |

| | | | | |
|---------------------------------|---|---------------|-------|----------|
| N O . | 施設体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
| 73 | 1-(1)-2 | | 1-②-2 | 16 73 |
| 事業名 | 高齢者向け各種スポーツ教室の実施 | | | |
| 事業主体 (所管) | 指定管理者(温水プール) | | | |
| 具体的 内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・いきいき体操：充実した日常生活を送るために必要な体力や筋力をつけることを目的に、楽しみながら取り組んでいます。 ・体カアップ：運動が苦手な人にも気軽に参加し、「運動習慣」づくりを行えるよう、ウォーキングやボールを使った運動等、日常生活に取り入れやすい運動を楽しく指導、実施します。今後は、事故予防が課題であるため、怪我や熱中症の対策を講じていきます。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画案定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 延参加者数 | 8,181 | 7,750 | H26 | H27 |
| | | | 7,715 | 8,040 |
| H26 | H27 | H33目標値に対する達成率 | | |
| 99.5% | 103.7% | B | A | 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 | <p>スポーツ健康相談への案内は十分とまでは行かなかったが、申し込み時の体調の聞き取りはしっかり行い、教室担当者に申請内容によっては細かく伝えた。教室内での年齢差、低体力者に向け、運動強度が低いと感じさせるネーミングでの教室を開催した。</p> | | | |
| 平成27年度 課題 | <ul style="list-style-type: none"> ・参加者の年齢が年々高くなってきているため、それに合わせてプログラムを見直すことが課題である。 ・事故防止のために設備面の充実を図って行くことが課題である。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後 の 取り組み | <ul style="list-style-type: none"> ・プログラム内容の見直しや、参加者からの体調についての聞き取り、スポーツ健康相談の活用など、安全管理に努める。 ・利用者の状況を把握し、危険箇所、問題箇所があれば速やかな対応を行う。 | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|--------------------------------|---|--------|-----------|------------|
| 74 | 1-(1)-2 | | 1-②-2 | 17 74 |
| 事業名 | 高齢者向け各種スポーツ教室の実施 | | | |
| 事業主体 (所管) | 指定管理者(屋外体育施設) | | | |
| 具体的 内容 | <p>・いきいき体操：充実した日常生活を送るために必要な体力や筋力をつけることを目的に、楽しみながら取り組んでいきます。</p> <p>・体カアップ：運動が苦手な人にも気軽に参加し、「運動習慣」づくりを行えるよう、ウォーキングやボールを使った運動等、日常生活に取り入れやすい運動を楽しく指導、実施します。今後は、専攻学師が課題であるため、怪我や熱中症の対策を講じていきます。</p> | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 教室実施回数 | 0 | 170 | H26 75 | H27 137 |
| H26 | H33目標値に対する達成率 | | | |
| 44.1% | H27 80.5% | D | B | 継続 |
| 平成27年度 取組み状況 | 参加者からの要望もあり、シニア世代を対象にしたテニス教室「いきいきクラス」を金曜日に1クラス増設し、週3回実施した。 | | | |
| 平成27年度 課題 | 受講者によって運動能力に違いがあるので参加者のレベルが均等になる様にクラス分けを行う必要がある。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後 の 取組み | 担当コーチに確認をとりながら、各参加者の年齢や体力にあったクラス分けを行う。 | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|--------------------------------|--|--------|----------|--------------|
| 75 | 1-(1)-2 | ● | | 75 113 |
| 事業名 | ウォーキング講座 | | | |
| 事業主体 (所管) | 公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団 | | | |
| 具体的 内容 | 高齢者が集まりやすい場所、簡単な体操プログラムや、ウォーキング講座を実施し、身近で運動ができる機会の増加を図ります。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 実施回数 | — | 3 | H26 0 | H27 0 |
| H26 | H33目標値に対する達成率 | | | |
| 0% | H27 0% | E | E | 評価 未実施・廃止 |
| 平成27年度 取組み状況 | 未実施 | | | |
| 平成27年度 課題 | — | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後 の 取組み | 平成28年度12月頃、ツールド大阪ウォーキングコースを活用して実施予定。 | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|---------------------------------|--|---------------|-------|----------|
| 76 | 1-(1)-2 | | 1-②-2 | 11 76 |
| 事業名 | 介護予防サポーター養成講座 | | | |
| 事業主体 (所管) | 健康増進課 | | | |
| 具体的 内容 | 介護予防体操である「新型コロナウイルス UP (アップ) 体操」の習得と地域で啓発・指導する人材を養成します。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 指標なし | — | — | — | H27 — |
| | H33目標値に対する達成率 | H33目標値に対する達成率 | | 評価 |
| H26 | H27 | H26 | H27 | |
| —% | —% | F | F | 未実施・廃止 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 他の事業の一項目として実施。受講生に対し、介護予防体操「豊中ローズ元気UP体操」の実技は基より、「介護予防について」、「運動の基礎知識」を講義する。 | | | |
| 平成27年度 課題 | 参加者の低迷もあり、現在活動している団体等へのアプローチも引き続き必要。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後 の 取り組み | 健康づくりに取り組むボランティアに対し、現行の活動が介護予防の一環ととらえ、知識や技術等の習得に対し支援していく。 | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|---------------------------------|---|---------------|-------|------------|
| 77 | 1-(1)-2 | | 1-②-2 | 12 77 |
| 事業名 | あたまとからだの体操講座 | | | |
| 事業主体 (所管) | 健康増進課 | | | |
| 具体的 内容 | 介護予防事業における一次予防事業として、高齢に伴う生活機能の低下に着目し、活動的に元気に長く生活できることを目的とする介護予防の講座を開催します。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| あたまとからだの 体操講座参加者延 べ人数 | 339 | 420 | 325 | H27 445 |
| | H33目標値に対する達成率 | H33目標値に対する達成率 | | 評価 |
| H26 | H27 | H26 | H27 | |
| 77.3% | 105.9% | B | A | |
| 平成27年度 取り組み状況 | 65歳以上の市民を対象に、認知並びに運動機能テストを含めた実技プログラムを1期6回を5期実施した。 | | | |
| 平成27年度 課題 | 目標値を達成。今後の介護予防施策に合わせた取組みが必要。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後 の 取り組み | 介護予防施策に合わせ、方向性を検討していく。 | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|--------------------------------|---|--------|--------------|--------------|
| 78 | 1-(1) | | | |
| 事業名 | ひまわり講座 | | | |
| 事業主体 (所管) | 障害福祉課 | | | |
| 具体的 内容 | 障害福祉センターひまわりで、身体障害・知的障害・精神障害・難病等のいずれかに該当する人を対象とした、リズム体操、ショートダンス等の講座を実施します。今後は、利用者のニーズを把握した情報収集や情報伝達に努めます。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 参加延べ人数 | 5,222 | 5,300 | H26 4,907 | H27 4,182 |
| | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 92.5% | 78.9% | B | B | 継続 |
| 平成27年度 取組み状況 | 新規参加者獲得のため、27年度新規の講座「楽しい民謡」や土曜1日講座「チアエーイクササイズ」講座を開講し、利用者の拡大を図った。 | | | |
| 平成27年度 課題 | ダンベル体操、エアロビクス、ショートダンス等スポーツ系の講座への興味関心が高く、継続利用者が多い。相談機関や専門職からの紹介などで新規の参加者が少しづつ増えつつあるが、若者層の参加が少ないので、利用しやすい開講日等について検討する必要がある。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後 の 取組み | 若者層の利用しやすい開講日や時間帯、興味を抱く内容などを検討し、拡大を図る。 | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|--------------------------------|---|--------|----------|----------|
| 79 | 1-(1)-3 | | | |
| 事業名 | 障害者青年教室 | | | |
| 事業主体 (所管) | 生涯学習課 | | | |
| 具体的 内容 | 障害のある青年の文化教養の向上と生活に必要な知識・技能の習得を図るため、障害のある青年に対し、体育・リズム体操等の学習機会を提供する障害者施設(事業所)に対し、補助金を交付する。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 指標なし | — | — | H26 — | H27 — |
| | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| —% | —% | F | F | 継続 |
| 平成27年度 取組み状況 | 障害のある青年に対し、音楽や体育などの学習機会を提供する障害者福祉施設に、補助金を交付した。 (平成27年度より、市事業から補助事業に変更) | | | |
| 平成27年度 課題 | 課題やニーズに応じた教室が実施できるよう支援していく。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後 の 取組み | 補助事業として継続実施する。 | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施設体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|-----------------------|---|---------------|-----|--------|
| 80 | 1-(1)-3 | | | |
| 事業名 | 障害児向けの各種スポーツ教室の開催 | | | |
| 事業主体(所管) | 公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団 | | | |
| 具体的内容 | 福祉・スポーツそれぞれが障害児を対象に水泳教室、体操教室を実施します。今後は、障害児にとって一番運動しやすい時間や場所の確保と通年開催に向けて取り組んでいきます。 | | | |
| 指標 | H25実績(計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 指標なし | — | — | H26 | H27 |
| H33目標値に対する達成率 | | H33目標値に対する達成率 | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| —% | —% | F | F | 未実施・中止 |
| 平成27年度取組状況 | 未実施 | | | |
| 平成27年度課題 | — | | | |
| 平成27年度課題に対する今後の取組みの備考 | 指定管理者として、障害児対象の水泳教室などを実施していく。 | | | |

| N O . | 施設体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|-----------------------|--|---------------|-------|----------|
| 81 | 1-(1)-3 | | 2-④-5 | 45 81 |
| 事業名 | 障害児チャレンジスポーツの実施 | | | |
| 事業主体(所管) | 指定管理者(屋内体育施設) | | | |
| 具体的内容 | 3歳から中学3年生の障害児が保護者と共に遊具を利用した遊びをとおして、のびのびと身体を動かせる場を提供します。 | | | |
| 指標 | H25実績(計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 参加者数 | 108 | 155 | H26 | H27 |
| H33目標値に対する達成率 | | H33目標値に対する達成率 | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 80.6% | 54.1% | B | C | 継続 |
| 平成27年度取組状況 | 対象が障害者であることから、既存の参加者が参加しやすく、混乱をさけるため、事業内容の大きな見直しは行えてはいないが、事業内容の充実・周知に向けた検討を指導員とともに行った。 | | | |
| 平成27年度課題 | 新規参加者が少なく、参加者が減少傾向にあるため、事業の周知が必要である。 | | | |
| 平成27年度課題に対する今後の取組みの備考 | 障がい者関係機関・団体を通じた広報活動に力を入れる。 | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|-----------------------------|--|---------------|-----|-----------|
| 82 | 1-(1)-3 障害者スポーツ体験会 | | | 82 142 |
| 事業名 | 障害者スポーツ体験会 | | | |
| 事業主体 (所管) | スポーツ振興課 | | | |
| 具体的 内容 | 障害者スポーツの体験会を実施し、障害者への理解を深め、障害者スポーツの魅力を広く啓発するとともに、障害者と健常者の交流を図ります。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 参加者数 | 6 | 65 | 0 | 12 |
| | H33目標値に対する達成率 | H33目標値に対する達成率 | H26 | H27 |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 0% | 18.4% | E | D | 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 体育の日の事業で、車いすテニス体験会を実施した。 | | | |
| 平成27年度 課題 | 車いすテニス体験会は屋外施設での実施であるため、天候に左右されない体育館等の屋内施設で実施できる障害者スポーツの競技種目の検討が必要である。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後の 取り組み | 障害者団体の協力を求め、屋内・屋外の競技種目を検討し実施していく。 | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|-----------------------------|---|---------------|-----|-----------|
| 83 | 1-(1)-3 障害者スポーツ体験会 | | | 83 143 |
| 事業名 | 障害者スポーツ体験会 | | | |
| 事業主体 (所管) | 公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団 | | | |
| 具体的 内容 | 障害者スポーツの体験会を実施し、障害者への理解を深め、障害者スポーツの魅力を広く啓発するとともに、障害者と健常者の交流を図ります。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 実施回数 | — | 1 | 0 | 0 |
| | H33目標値に対する達成率 | H33目標値に対する達成率 | H26 | H27 |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 0% | 0% | E | E | 未実施・廃止 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 未実施 | | | |
| 平成27年度 課題 | — | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後の 取り組み | 平成28年度中の実施に向けて準備を進める。 | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|---|-----------------------|--------|----------|-----------|
| 84 | 1-(1)-3 障害者スポーツ体験会 | | | 84 144 |
| 事業名 指定管理者（屋内体育施設） | | | | |
| 事業主体 （所管） 障害者スポーツの体験会を実施し、障害者への理解を深め、障害者スポーツの魅力を広げ啓発するとともに、障害者と健常者の交流を図ります。 | | | | |
| 指標 | H25実績 （計画策定時） | H33目標値 | 実績 | |
| 実施回数 | — | 1 | H26 0 | H27 0 |
| H33目標値に対する達成率 | | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 0% | 0% | E | E | 未実施・廃止 |
| 平成27年度 取組状況 未実施 | | | | |
| 平成27年度 課題 — | | | | |
| 平成28年度 課題に対する今後 の 取組 平成28年度中の実施に向けて準備を進める。 | | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|---|-----------------------|--------|----------|-----------|
| 85 | 1-(1)-3 障害者スポーツ体験会 | | | 85 145 |
| 事業名 指定管理者（温水プール） | | | | |
| 事業主体 （所管） 障害者スポーツの体験会を実施し、障害者への理解を深め、障害者スポーツの魅力を広げ啓発するとともに、障害者と健常者の交流を図ります。 | | | | |
| 指標 | H25実績 （計画策定時） | H33目標値 | 実績 | |
| 実施回数 | — | 1 | H26 0 | H27 0 |
| H33目標値に対する達成率 | | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 0% | 0% | E | E | 未実施・廃止 |
| 平成27年度 取組状況 未実施 | | | | |
| 平成27年度 課題 — | | | | |
| 平成28年度 課題に対する今後 の 取組 平成29年度以後、実施に向けて検討を進める。 | | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|--|-----------------------|--------|----------|-----------|
| 86 | 1-(1)-3 障害者スポーツ体験会 | | | 86 146 |
| 事業名 指定管理者（屋外体育施設） | | | | |
| 事業主体 （所管） | | | | |
| 具体的 内容 | | | | |
| 車いすテニス体験会を実施し、障害者への理解を深め、障害者スポーツの魅力を広く啓発するとともに、障害者と健常者の交流を図ります。 | | | | |
| 指標 | H25実績 （計画策定時） | H33目標値 | 実績 | |
| 実施回数 | 1 | 1 | H26 0 | H27 1 |
| H33目標値に対する達成率 | | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 0% | 100% | E | A | 継続 |
| 平成27年度 取組状況 初日、休日におこなわれた市のスポーツイベントにおいて、豊中肢体部会に協力いただき「車いすテニス体験会」を開催した。 | | | | |
| 平成27年度 課題 高年である、テニス用車いすを常時、必要台数準備できないため、予算の確保や貸しているだけの協力者を募る必要がある。 | | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後 の 取組 既定して必要台数のテニス用車いすを確保するため、予算の確保や貸していただける協力者を募る。 | | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|--|------------------------|--------|----------|-----------|
| 87 | 1-(1)-3 ボランティア組織の活用 | | | 87 130 |
| 事業名 公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団 | | | | |
| 事業主体 （所管） | | | | |
| 具体的 内容 | | | | |
| 本市のスポーツイベントや様々な関連する事業を支えていただくボランティア組織を構築し、積極的に活用します。また、サポートが必要な人のスポーツ教室参加があった場合、ボランティア組織の登録者にサポートを依頼します。 | | | | |
| 指標 | H25実績 （計画策定時） | H33目標値 | 実績 | |
| 協力者数 | — | 20 | H26 0 | H27 0 |
| H33目標値に対する達成率 | | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 0% | 0% | E | E | 未実施・廃止 |
| 平成27年度 取組状況 未実施 | | | | |
| 平成27年度 課題 — | | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後 の 取組 備考 平成28年度中に制度を立ち上げられるよう検討を進める。 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|-----------------------------------|---|--------|-----|-----|
| 88 | 1-(3) | | | |
| 事業名 | トップアスリートによる講演会や教室、交流会の実施 | | | |
| 事業主体 (所管) | スポーツ振興課 | | | |
| 具体的 内容 | トップアスリートやプロチーム等を招き、講演会やスポーツ教室、地元チームとの交流ゲーム等企画し、多くの市民と競技者がふれあい、夢や希望を与える機会を創出します。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| トップアスリート を招いたイベント の 参加者数 | 226 | 425 | 72 | 319 |
| | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 16.9% | 75% | D | B | 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 6月に、ハレーボールの元オリンピック選手（坂本氏）他2名を招き、子ども・ママさんハレーボール教室を開催した。 2月にブラインドサッカー日本代表の選手による指導者講習会を開催した。 | | | |
| 平成27年度 課題 | ハレーボール教室については、協会の協力で多くの参加者に参加いただけたが、それ以外については、参加者が少なかったため、多くの市民の方々に参加いただけたよう、周知方法について検討する必要がある。 | | | |
| 平成27年度 の 取り組み 備考 | 早い段階で事業を企画し、協会等の協力をいただきチラシ等を配布し、参加者が増えるよう工夫する。 | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|---------------------------|---|--------|-----|--------|
| 89 | 1-(3) | | | |
| 事業名 | トップアスリートによる講演会や教室、交流会の実施 | | | |
| 事業主体 (所管) | 公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団 | | | |
| 具体的 内容 | トップアスリートやプロチーム等を招き、講演会やスポーツ教室、地元チームとの交流ゲーム等企画し、多くの市民と競技者がふれあい、夢や希望を与える機会を創出します。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 実施回数 | 1 | 1 | 0 | 1 |
| | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 0% | 100% | E | A | 未実施・廃止 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 豊島水プールにて、よしもとクリエイティブ・エージェンシーが取組んでいるプロジェクト「ふるさとアスリート」プロジェクトとして、オリンピックメダリストとふれあえるイベントを実施した。 | | | |
| 平成27年度 課題 | 参加対象となる市民が参加しやすい時期に実施できるよう調整が必要である。 | | | |
| 平成27年度 の 取り組み 備考 | 平成28年度は、子どもが参加しやすい夏休み等の期間に実施できるよう準備を進める。 | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|-----------------------------|--|--------|----------------|--------|
| 90 | 1-(3) | | | |
| 事業名 | トップアスリートによる講演会や教室、交流会の実施 | | | |
| 事業主体 (所管) | 指定管理者(屋内体育施設) | | | |
| 具体的 内容 | トップアスリートやプロチーム等を招き、講演会やスポーツ教室、地元チームとの交流ゲーム等を企画し、多くの市民と競技者がふれあい、夢や希望を与える機会を創出します。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 実施回数 | — | 1 | H26 0 H27 0 | |
| H33目標値に対する達成率 | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 0% | 0% | E | E | 未実施・廃止 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 未実施 | | | |
| 平成27年度 課題 | — | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後の 取り組み | 体育の日の事業で、トップアスリートとふれ合えるプログラムを実施できるよう調整をする。 | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|-----------------------------|--|--------|----------------|--------|
| 91 | 1-(3) | | | |
| 事業名 | トップアスリートによる講演会や教室、交流会の実施 | | | |
| 事業主体 (所管) | 指定管理者(温水プール) | | | |
| 具体的 内容 | トップアスリートやプロチーム等を招き、講演会やスポーツ教室、地元チームとの交流ゲーム等を企画し、多くの市民と競技者がふれあい、夢や希望を与える機会を創出します。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 実施回数 | — | 1 | H26 0 H27 1 | |
| H33目標値に対する達成率 | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 0% | 100% | E | A | 未実施・廃止 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 豊島温水プールにて、よしもとクリエイティブ・エージェンシーが取組んでいるプロジェクト「ふるさとアスリート」プロジェクトとして、オリンピックメダリストとふれあえるイベントを実施した。 | | | |
| 平成27年度 課題 | 参加対象となる市民が参加しやすい時期に実施できるよう調整が必要である。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後の 取り組み | 平成28年度は、子どもが参加しやすい夏休み等の期間に実施できるよう準備を進める。 | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|---------------------|--|--------|-----|-------|
| 92 | 1-(3) | | | |
| 事業名 | トップアスリートによる講演会や教室、交流会の実施 | | | |
| 事業主体(所管) | 指定管理者(屋外体育施設) | | | |
| 具体的内容 | トップアスリートやプロチーム等を招き、講演会やスポーツ教室、地元チームとの交流ゲーム等を企画し、多くの市民と競技者がふれあい、夢や希望を与える機会を創出します。 | | | |
| 指標 | H25実績(計画達成時) | H33目標値 | 実績 | |
| 実施回数 | 2 | 2 | 1 | H27 1 |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 50% | 50% | C | C | 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 | プロ野球OBによる、子ども野球教室を豊中ローズ球場で開催した。 | | | |
| 平成27年度 課題 | 参加者定員に対して、申込者が超えてしまったため、開催日、開催時間を増やすことを検討する必要がある。 | | | |
| 平成27年度 の 取り組み | 全申込者を受入れられるよう、開催日、開催時間を増やすことを検討する。 | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|--------------------------|--|--------|--------|----------------------|
| 93 | 1-(3) | | 1-①-2 | 2 52 93 141 |
| 事業名 | 各種スポーツイベントの実施 | | | |
| 事業主体(所管) | スポーツ振興課 | | | |
| 具体的内容 | 市民だれもが参加できるように、ニーズに沿ったスポーツイベントを実施し、市民のスポーツ活動の裾野を広げます。 また、民間事業者や大学、NPO法人等と連携し、多様なスポーツ機会の充実を図ります。 | | | |
| 指標 | H25実績(計画達成時) | H33目標値 | 実績 | |
| 豊中市主催スポーツイベント及び市民大会の参加者数 | 45,153 | 54,240 | 37,727 | H27 43,155 |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 69.5% | 79.5% | C | B | 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 9月にマリノフード豊中少年野球場(ふれあい緑地少年野球場)で屋外体育指定管理者及びスポーツ推進委員協議会と連携し「ふれあいスポーツフェスタ」を実施した。 2月には、武庫川女子大学のバスケットボール部と「バスケットボールフェスタ」を実施した。 3月には全国ラジオ体操連盟公開1級指導士やミスウオーキングインストラクターを招いて「ラジオ体操のつどい」を実施した。 年間を通して各種市民大会及び各種後援事業の大会を開催した。 | | | |
| 平成27年度 課題 | 「ふれあいスポーツフェスタ」及び「ラジオ体操のつどい」については、豊中市の中心に位置する「ふれあい緑地」で開催しているが、参加者数が少なく、近隣住民に偏っているため、周知方法の工夫や開催場所の変更などについて検討する必要がある。 | | | |
| 平成27年度 の 取り組み | 各種イベントのチラシ等については、市内全体施設への配架や指定管理者にスポーツ教室開催時にチラシを配布の協力をいただくとともに、イベント開催地の変更についても、ふれあい緑地以外の北部・南部での開催について検討する。 | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施設体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|---------------------|--|--------|-----|--------|
| 94 | 1-(3) | | | |
| 事業名 | チアフェスタ | | | |
| 事業主体(所管) | 指定管理者(屋内体育施設) | | | |
| 具体的内容 | チアリーディングの普及振興のため、チアリーディングの演技を観ることや体験するイベントを実施します。 | | | |
| 指標 | H25実績(計画兼定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 参加者数 | 1,144 | 1,000 | H26 | H27 |
| 観覧者数の合計 | | 0 | 0 | 735 |
| H33目標値に対する達成率 | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 0% | 73.5% | E | C | 未実施・廃止 |
| 平成27年度取り組み状況 | 前年度は調整がつかず実施することができなかったが、年度当初より箕面自由学園チアリーディング部等関係団体との調整を行い、イベントを実施することができた。開催日程をもう少し早らすことにより、集まる方が増える可能性があるため、今後も早期に日程の調整を図っていく。 | | | |
| 平成27年度課題 | 協力団体、参加団体との定期的な連絡機会を設け、早期にイベント開催時期を周知することとが課題である。 | | | |
| 平成27年度課題に対する今後の取り組み | 関係団体との日程調整や開催場所確保を年度当初より行い、イベント参加者の確保に努める。 | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施設体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|---------------------|---|--------|-----|-----------|
| 95 | 1-(3) | | | 95 133 |
| 事業名 | 体育の日の事業の開催 | | | |
| 事業主体(所管) | <ul style="list-style-type: none"> スポーツ振興課 公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団 指定管理者(屋内体育施設、温水プール、屋外体育施設) | | | |
| 具体的内容 | 広く市民にスポーツの普及、振興を図るため、体育の日に体カテストやさまざまなスポーツイベントを開催します。 | | | |
| 指標 | H25実績(計画兼定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 参加者数 | 4,630 | 7,400 | H26 | H27 |
| H33目標値に対する達成率 | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 0% | 64.2% | E | C | 継続 |
| 平成27年度取り組み状況 | 広いイベントエリアを周ってもらえるよう、商店会に協力をいただき飲食ブースの出店を行った。昼休憩の時間帯に武庫館ひびき前駐車場イベントを行い、途切れることなく色んなエリアを周っていただいただけの工夫を行った。 | | | |
| 平成27年度課題 | 会場となる施設が複数であるため、参加者が施設を周ってもらえるようにつながりを持つたせることが課題である。 | | | |
| 平成27年度課題に対する今後の取り組み | スタンプラリーなど既存の取組みだけでなく、お昼で帰宅される方も多いため、イベントが途切れないよう昼休みの時間のプログラムの充実を充実させ、一日滞在してもらえよう工夫をする。 | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|-----------------------------|--|--------|-----|-----|
| 96 | 1-(4) | | | |
| 事業名 | 市広報・ホームページでの情報提供 | | | |
| 事業主体 (所管) | スポーツ振興課 | | | |
| 具体的 内容 | 市広報やホームページでの各種大会や教室の情報提供を実施します。また、情報発信だけでなく、市民や利用者からの問合せ等、双方向で利用できるシステムを活用します。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 指標なし | — | — | H26 | H27 |
| H33目標値に対する達成率 | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| —% | —% | F | F | 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 市民大会や、市の主催事業等について、市広報及びホームページへ掲載するとともに、チラシやポスターを公共施設に配架及び掲示により情報提供を行った。また、指定管理者のホームページにより情報提供がなされた。 ・各種大会や教室、イベントなどの参加者がどのような情報媒体により参加されたのか、また、他の情報媒体のニーズについて調査し、どのような情報媒体に力点を置くのが効果的なのか検討する必要がある。 ・市民や利用者からの問合せ等、双方向で利用できるシステムの活用にあたっては、スポーツに特化したSNS（フェイスブックやツイッターなど）の導入が考えられるが、管理業務など新たな業務に伴う費用負担が発生するため、費用対効果などについて検討する必要がある。 | | | |
| 平成27年度 課題 | 各種大会や教室、イベントなどの情報提供にあたっての現状の課題を整理したうえで、新たな情報媒体や参加者からの問合せなど双方向で利用できるシステムの導入の必要性について検討する。 ・市民大会の申込みをインターネットでできる仕組みの構築について検討する。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後の 取り組み | | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|-----------------------------|--|--------|-----|--------|
| 97 | 1-(4) | ● | | |
| 事業名 | 各種スポーツ団体ホームページの支援 | | | |
| 事業主体 (所管) | スポーツ振興課 ・豊中市体育連盟 | | | |
| 具体的 内容 | 団体のホームページでは、団体概要・取組み・大会・講習会の案内(申込受けがでる団体もある)・大会の結果等の情報を提供しています。多岐は、そうした団体の情報を一元化し、情報の共有化に努めます。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 体育連盟ホームページ掲載団体数 | — | 29 | H26 | H27 |
| H33目標値に対する達成率 | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 0% | 27.5% | E | D | 未実施・廃止 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 体育連盟加盟8団体が、現在個別にホームページを開設している。 | | | |
| 平成27年度 課題 | 体育連盟事務局の人員体制に課題があり、各団体のホームページを取りまとめる体育連盟のホームページが開設できていない。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後の 取り組み | 体育連盟のホームページ開設をめざし、体育連盟事務局の人員体制強化に向けて調整を行う。 | | | |
| 備考 | | | | |

| NO. | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|---------------------------------|--|---------------|-----|-----|
| 98 | 1-(4) | | | |
| 事業名 | 指定管理者によるホームページでの情報提供 | | | |
| 事業主体(所管) | 指定管理者(屋内体育施設、温水プール) | | | |
| 具体的内容 | 施設の利用案内をはじめ様々なスポーツ教室の案内を掲載します。 | | | |
| 指標 | H25実績(計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 指標なし | - | - | H26 | H27 |
| | | | | |
| | H33目標値に対する達成率 | H33目標値に対する達成率 | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| -% | -% | F | F | 拡充 |
| 平成27年度 取り組み状況 | ホームページを通じた施設案内や事業の告知に加えて、タイムリーな情報発信のためのツールとして、Facebookの活用を始めた。 | | | |
| 平成27年度 課題 | ホームページについては、更新頻度を増やすこと閲覧者数が把握できていないことが課題である。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後 の 取り組み | 平成28年度中にホームページをリニューアルする。 | | | |
| 備考 | | | | |

| NO. | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|---------------------------------|--|---------------|-----|-----|
| 99 | 1-(4) | | | |
| 事業名 | 指定管理者によるホームページでの情報提供 | | | |
| 事業主体(所管) | 指定管理者(屋外体育施設) | | | |
| 具体的内容 | 施設の利用案内をはじめ様々なスポーツ教室の案内を掲載します。 | | | |
| 指標 | H25実績(計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 更新回数 | 48 | 100 | H26 | H27 |
| | | | | |
| | H33目標値に対する達成率 | H33目標値に対する達成率 | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 48% | 48% | D | D | 拡充 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 各施設で週1回更新を行い、市民に対して情報発信を積極的に行った。 レディースダブルスゲーム練習会、ジュニア集中レッスンなど新規事業を掲載した。 | | | |
| 平成27年度 課題 | 情報発信する内容がテニスイベントに偏ってしまっただため、その他のイベント等についても情報発信を行っていく必要がある。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後 の 取り組み | テニス以外の野球やサッカー等他のイベントについても積極的に情報発信を行う。 | | | |
| 備考 | | | | |

| NO. | 施設体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|---------------------------------|---|--------|-----|-----|
| 100 | 1-(4) | ● | | |
| 事業名 | 新たな情報提供の充実 | | | |
| 事業主体 (所管) | 公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団 | | | |
| 具体的 内容 | ホームページ等を活用し、情報の受発信機能を構築します。また、IT関連での情報を受け取れない人向けに、情報誌（紙媒体）を発行します。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | H27 |
| 指標なし | — | — | — | — |
| H33目標値に対する達成率 | H33目標値に対する達成率 | | | 評価 |
| H26 | H27 | H26 | H27 | |
| —% | —% | F | F | 抛弃 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 施設を離れた場所で実施された多くのイベントにおいて、施設の事業案内などのチラシを配布することができた。 | | | |
| 平成27年度 課題 | イベント等で配布したチラシの成果について把握することが必要である。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後 の 取り組み | 新規施設利用者、新規教室参加者が何さきにつなげに知ることになったのかを調査を行う。 | | | |
| 備考 | | | | |

| NO. | 施設体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|---------------------------------|---|-----------|-----------|-----------|
| 101 | 1-(4) | | | |
| 事業名 | オーバスシステムの運営 | | | |
| 事業主体 (所管) | スポーツ振興課 | | | |
| 具体的 内容 | 登録することにより、インターネット、携帯電話ウェブサイトやスポーツ施設に設置している街頭端末を利用して、いつでもどこからでもスポーツ施設の予約手続きができるシステムを運営し、利便性の向上に努めます。また、使用状況、登録者、収納等も管理します。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | H27 |
| システム利用者数 | 1,095,178 | 1,100,000 | 1,091,575 | 1,238,228 |
| H33目標値に対する達成率 | H33目標値に対する達成率 | | | 評価 |
| H26 | H27 | H26 | H27 | |
| 99.2% | 112.5% | B | A | 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 二ノ切少年球技場・庄内体育館に関するシステム改修を行った。また、口座振替依頼書の見直しを行った。 | | | |
| 平成27年度 課題 | 年末年始のシステムメンテナンス期間中、取消等操作が行えないという注意喚起のメッセージを、システムで申込みを行う際に表示させるよう改修する必要がある。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後 の 取り組み | 年末年始のメッセージ表示の改修を行う。また、オーバスシステムのリリースに向け、準備を進める。 | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|--------------------------------|---|--------|-----|-----|
| 102 | 1-(4) | | | |
| 事業名 | スポーツ振通信での情報提供 | | | |
| 事業主体 (所管) | 公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団 | | | |
| 具体的 内容 | スポーツの情報発信だけでなく、健康に関する内容の特集記事等も掲載します。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 発行回数 | 12 | 12 | H26 | H27 |
| H33目標値に対する達成率 | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 100% | 100% | A | A | 継続 |
| 平成27年度 取組状況 | 紙媒体については、館内掲示のみだが、広く市民に見ていただくために、ホームページ・Facebookへの掲載を行った。 | | | |
| 平成27年度 課題 | 施設来場者、インターネット環境にない方にも見ていただき、運動に取組むきっかけとなるツールとして活用をしていくことが課題である。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後 の 取組み | 施設以外で実施しているスポーツ以外のイベント等でも配布し、見ていただける機会を作っていく。 | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|--------------------------------|--|--------|-----|-----|
| 103 | 1-(4) | | | |
| 事業名 | スポーツなんでも相談 | | | |
| 事業主体 (所管) | 指定管理者(区内体育施設、温水プール) | | | |
| 具体的 内容 | 何時・どこに行けばどのようなスポーツが出来るのかをはじめ運動の基礎知識のアドバイス等を随時行います。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 指標なし | — | — | H26 | H27 |
| H33目標値に対する達成率 | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| —% | —% | F | F | 継続 |
| 平成27年度 取組状況 | 全施設にて実施した。 | | | |
| 平成27年度 課題 | 相談の内容、範囲が明確でないため、件数の把握が難しい。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後 の 取組み | 平成28年度4月より件数把握ができるよう仕組みを整えた。 | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施設体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|-----------------------------|---|--------|-----------|----------|
| 104 | 1-(4) | | | |
| 事業名 | スポーツ医事相談 | | | |
| 事業主体 (所管) | 指定管理者(屋内体育施設、温水プール) | | | |
| 具体的 内容 | スポーツ施設の利用には市民一人ひとりの健康状態に応じて不安なく使用できるところやスポーツへの理解を深めるため、医師による「スポーツ医事相談」を実施します。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 申込件数 | 5 | 10 | H26 13 | H27 3 |
| | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 130% | 30% | A | D | 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 | ポスター・チラシ等の記載内容を工夫し、相談に応じることができる内容についても周知することができた。 | | | |
| 平成27年度 課題 | 前年度に比べ申込件数が減少したため、引き続き、周知方法を検討する必要がある。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後の 取り組み | 引き続き、相談に応じることができる内容が利用者に伝わるようポスターやチラシの記載内容を工夫する。また、医療だけでなく健康づくりに関する相談も可能なことから、名称を「スポーツ医事相談」から「スポーツ健康相談」に改め、利用者増加に努める。 | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施設体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|-----------------------------|---|--------|----------|----------|
| 105 | 1-(4) | | | |
| 事業名 | 施設意見箱の設置 | | | |
| 事業主体 (所管) | 指定管理者(屋内体育施設) | | | |
| 具体的 内容 | 要望・苦情を含め、施設利用者の声を採録する場を設置し、その対応については施設内に掲示します。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 実施施設数 | 6 | 6 | H26 6 | H27 6 |
| | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 100% | 100% | A | A | 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 利用者からの声について、検討し、対応した内容については、掲示して利用者へ報告をした。 また、利用者とのコミュニケーションスキルを高めるため接遇研修を行った。 | | | |
| 平成27年度 課題 | 空調設備の設置など、ハード面へのご意見に偏る傾向がある。利用者との直接の対話によって、ソフト面のニーズ把握ができるような関係作りが必要がある。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後の 取り組み | 利用者からのご意見を直接収集することが出来るよう、接遇研修などを実施し、コミュニケーションスキルを高める。 | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施設体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|-----------------------------|---|--------|-----|-----|
| 106 | 1-(4) | | | |
| 事業名 | 施設意見箱の設置 | | | |
| 事業主体 (所管) | 指定管理者(温水平ル) | | | |
| 具体的 内容 | 要望・苦情を含め、施設利用者の声を投稿する場を設置し、その対応については施設内に掲示します。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 実施施設数 | 2 | 2 | H26 | H27 |
| H33目標値に対する達成率 | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 100% | 100% | A | A | 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 利用者からの声について、検討し、対応した内容については、掲示して利用者へ報告をした。 また、利用者とのコミュニケーションスキルを高めるため接遇研修を行った。 | | | |
| 平成27年度 課題 | 空調設備の設置など、ハード面のご意見に偏る傾向がある。利用者との直接の対話によって、ソフト面のニーズ把握ができるような関係作りが必要がある。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後の 取り組み | 利用者からのご意見を直接収集することが出来るよう、接遇研修などを実施し、コミュニケーションスキルを高める。 | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施設体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|-----------------------------|--|--------|-----|-----|
| 107 | 1-(4) | | | |
| 事業名 | 施設意見箱の設置 | | | |
| 事業主体 (所管) | 指定管理者(屋外体育施設) | | | |
| 具体的 内容 | 要望・苦情を含め、施設利用者の声を投稿する場を設置し、その対応については施設内に掲示します。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 意見回収枚数 | 1 | 12 | H26 | H27 |
| H33目標値に対する達成率 | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 0% | 0% | E | E | 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 屋外有人施設(3施設)にご意見箱を設置した。 | | | |
| 平成27年度 課題 | 意見箱の存在が認知されていないためか、設置した意見箱に意見が入らないため、意見箱の存在をPRしていく必要がある。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後の 取り組み | 各施設で、ご意見箱の設置台数を増やし、意見箱を大きくする等、利用者から目にとまりやすい状態をつくり、意見箱の存在をPRしていく。 | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|-----------------------------|--|--------|-----|-----|
| 108 | 1-(4) | | | |
| 事業名 | 施設利用者アンケートの実施 | | | |
| 事業主体 (所管) | 指定管理者(屋内体育施設) | | | |
| 具体的 内容 | 利用者満足度、ニーズを把握するために、アンケートを年1回以上、各施設の利用者を対象に実施します。結果および改善策を公表するとともに、要望については迅速に対応します。また、指定管理として対応できない内容については、市へ報告します。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| | | | H26 | H27 |
| 実施施設数 | 6 | 6 | 6 | 6 |
| H33目標値に対する達成率 | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 100% | 100% | A | A | 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 全施設にて実施 (各施設100部配布) 回答に対して、理由を記載する欄を設けた。また、無回答の回答が多い設問に対し、設問の意図が分かりやすいよう説明を加える工夫を行った。 | | | |
| 平成27年度 課題 | 満足度を把握するための指標としては有意義なアンケートとなっているが、具体的なニーズを掴むにはいたっていない。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後の 取り組み | 28年度より新しい指定管理期間間になることから、アンケートの様式を変更する。 | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|-----------------------------|--|--------|-----|-----|
| 109 | 1-(4) | | | |
| 事業名 | 施設利用者アンケートの実施 | | | |
| 事業主体 (所管) | 指定管理者(温水平ル) | | | |
| 具体的 内容 | 利用者満足度、ニーズを把握するために、アンケートを年1回以上、各施設の利用者を対象に実施します。結果および改善策を公表するとともに、要望については迅速に対応します。また、指定管理として対応できない内容については、市へ報告します。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| | | | H26 | H27 |
| 実施施設数 | 2 | 2 | 2 | 2 |
| H33目標値に対する達成率 | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 100% | 100% | A | A | 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 全施設にて実施 (各施設100部配布) 回答に対して、理由を記載する欄を設けた。また、無回答の回答が多い設問に対し、設問の意図が分かりやすいよう説明を加える工夫を行った。 | | | |
| 平成27年度 課題 | 満足度を把握するための指標としては有意義なアンケートとなっているが、具体的なニーズを掴むにはいたっていない。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後の 取り組み | 28年度より新しい指定管理期間間になることから、アンケートの様式を変更する。 | | | |
| 備考 | | | | |

(2) 地域力を活かしたスポーツの推進 (No.111~122) 12事業

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|-----------------------------|--|--------|----------|----------|
| 110 | 1-(4) | | | |
| 事業名 | 施設利用者アンケートの実施 | | | |
| 事業主体 (新管) | 指定管理者(屋外体育施設) | | | |
| 具体的 内容 | 利用者満足度、ニーズを把握するために、アンケートを年1回以上、各施設の利用者を対象に実施します。結果および改善策を公表するとともに、要望については迅速に対応します。また、指定管理として対応できない内容については、市へ報告します。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 実施回数 | 1 | 1 | H26 1 | H27 1 |
| | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 100% | 100% | A | A | 拡充 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 施設コンディション、職員接遇満足度、全体的な総合満足度を向う内容で実施した。 | | | |
| 平成27年度 課題 | 施設コンディションを重視するアンケート内容になってしまったので、内容を見直す必要がある。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後の 取り組み | 接遇満足度を盛り込んだアンケート内容に変更する。その結果を踏まえ職員のスキルアップにつなげていく。 | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|-----------------------------|---|--------|-----------|----------|
| 111 | 2-(1) | | | |
| 事業名 | スポーツ啓発キャラバン隊事業 | | | |
| 事業主体 (新管) | <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ振興課 ・豊中市スポーツ推進委員協議会 | | | |
| 具体的 内容 | 各小学校区のスポーツ推進委員が中心となり、地域でのスポーツ事業やイベントを計画・実施し、地域スポーツの推進と啓発を行います。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| スポーツ啓発キャラバン隊の派遣回数 | 10 | 16 | H26 11 | H27 9 |
| | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 68.7% | 56.2% | C | C | 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 地域スポーツの推進を図るため、スポーツ推進委員によるスポーツ啓発キャラバン事業を実施し、地域のイベント等にスポーツ啓発キャラバン隊の派遣を行った。 | | | |
| 平成27年度 課題 | キャラバン隊として派遣するスポーツ推進委員が、一部のキャリアのあるスポーツ推進委員に偏っている。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後の 取り組み | 全てのスポーツ推進委員がキャラバン隊として活動できるように、スポーツ推進委員協議会が中心となり、新体力カストやニュースポーツの研修会を行い、指導力の向上を図る。 | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|---------------------|---|----------|----------|-----------|
| 112 | 2-(1) | | 2-③-5 | 37 112 |
| 事業名 | 親子ふれあい事業 | | | |
| 事業主体 (所管) | 指定管理者(屋内体育施設) | | | |
| 具体的 内容 | 保護者と子どもが一緒に遊んでスポーツを楽しんでもらえる機会を増やすため、体育館において親子ふれあい事業を実施します。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | | 実績 |
| 実施回数 | 6 | 4 | 2 | H27 2 |
| H26 | H33目標値に対する達成率 | | | |
| 50% | H27 50% | H26 C | H27 C | 評価 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 柴体フェスタ リズムにあわせてあそぼう を実施した。 | | | |
| 平成27年度 課題 | 保護者への働きかけが重要なことから、地域のイベントの開催時期を調査し、重複しない ような実施時期の検討を必要とする。また、イベントのテーマ、日時だけの案内にと どまらず、具体的な実施内容の周知を図り、気軽に参加できるイメージを持ってもらえら ようにする事が課題である。 | | | |
| 平成27年度 の 取り組み | 地域や近隣の幼・保・小学校、地域行事の日程を考慮し日程調整を行う。また、内容につ いては、単発の地域貢献的なイベントとしてだけでなく、継続した施設利用につながるよ うに既存の実施事業との関連性を持たせる。 | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|---------------------|---|----------|----------|-----------------|
| 113 | 2-(1) | ● | | 75 113 |
| 事業名 | ウォーキング講座 | | | |
| 事業主体 (所管) | 公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団 | | | |
| 具体的 内容 | 公園等、高齢者が集まりやすい場所で、簡単な体操プログラムや、ウォーキング講座を実施 し、身近で運動ができる機会の増加を図ります。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | | 実績 |
| 実施回数 | — | 3 | 0 | H26 H27 0 |
| H26 | H33目標値に対する達成率 | | | |
| 0% | H27 0% | H26 E | H27 E | 評価 未実施・廃止 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 未実施 | | | |
| 平成27年度 課題 | — | | | |
| 平成27年度 の 取り組み | 平成28年度12月頃、ツールド大阪ウォーキングコースを活用して実施予定。 | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|----------------------------------|--|---------|----------|------------------|
| 114 | 2-(1) | | | 55 114 122 |
| 事業名 | スポーツ振興事業 | | | |
| 事業主体 (所管) | <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ振興課 ・豊中市スポーツ推進委員協議会 | | | |
| 具体的 内容 | 地域スポーツを推進するために、小学校区内で組織されたスポーツ振興会がスポーツ・レクリエーション活動等を行います。 | | | |
| 指標 | H25 実績 (計画策定時) | H33 目標値 | 実績 | |
| 実施校区数 | 9 | 9 | H26 9 | H27 9 |
| | H33 目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 100% | 100% | A | A | 継続 |
| 平成27年度 取組状況 | 市内9小学校で毎月定期的にニュースポーツ等を実施した。 | | | |
| 平成27年度 課題 | スポーツ振興会を立ち上げた頃は市内全小学校である41校での実施を目標としていたが、地域での事業実施の担い手不足もあり、実施校は9校となっているため、今後のあり方について検討する。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後の 取組の 備考 | 地域での事業実施の担い手不足や、小学校の場所の確保の問題から新規のスポーツ振興会の設立は困難な状況であるため、現状のまま事業を実施しながら、今後の方向性について検討するため、各スポーツ振興会へ聞き取り調査を行う。 | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|----------------------------------|--|---------|----------|----------|
| 115 | 2-(2) | | | |
| 事業名 | 地域スポーツ活動の推進および組織づくり(新しい公共の促進) | | | |
| 事業主体 (所管) | <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ振興課 ・豊中市スポーツ推進委員協議会 | | | |
| 具体的 内容 | <p>スポーツ推進委員が中心となり、体カテストやニュースポーツ教室等を実施するとともに、委員の質の向上を目指した研修会を開催し、地域とのコミュニケーションのとれる体制・組織づくりに努めます。</p> <p>また、地域の組織において、地域住民が主体的にスポーツ活動に取り組みることにより、地域の様々な課題の解決を担う「新しい公共」の拠点として充実・発展していくことを促進します。</p> | | | |
| 指標 | H25 実績 (計画策定時) | H33 目標値 | 実績 | |
| 指標なし | — | — | H26 — | H27 — |
| | H33 目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H25 | H27 | 評価 |
| —% | —% | F | F | 拡充 |
| 平成27年度 取組状況 | スポーツ推進委員の質の向上を目指すため、新体カテストやラジオ体操の研修会を実施した。 | | | |
| 平成27年度 課題 | 研修会を実施するだけでなく、スポーツ推進委員が研修会で学んだ事を地域へ持ち帰り実施していくことが必要である。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後の 取組の 備考 | スポーツ推進委員が、各種研修会で学んだ事を地域で実施し、地域スポーツの推進を図り、地域住民が主体的にスポーツ活動に取り組めるよう支援する。特にラジオ体操及びウォーキングの普及に努める。 | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|---------------------------------|---|--------|-----------|-----------|
| 116 | 2-(2) | | | |
| 事業名 | スポーツ指導者派遣事業 | | | |
| 事業主体 (所管) | <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ振興課 ・豊中市スポーツ推進委員協議会 | | | |
| 具体的 内容 | 地域スポーツの普及啓発を図るため、地域等からスポーツ指導者の派遣依頼があった時、内容に即した指導者を派遣します。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| スポーツ指導者の 派遣数 | 34 | 34 | H26 34 | H27 28 |
| | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 100% | 82.3% | A | B | 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 地域や行政からの依頼により、各種事業においてスポーツ推進委員を派遣した。 | | | |
| 平成27年度 課題 | 派遣できるスポーツ推進委員がキャリアのある一部のスポーツ推進委員に限られてい | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後 の 取り組み | スポーツ推進委員協議会が中心となり、研修会を行い、スポーツ推進委員の指導力向上を 図る。 | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|---------------------------------|--|--------|-----------|-----------|
| 117 | 2-(2) | | | |
| 事業名 | スポーツ用具等貸出事業 | | | |
| 事業主体 (所管) | スポーツ振興課 | | | |
| 具体的 内容 | 地域で、ニュースポーツや体カテストを行う場合に関連用具の無料貸出を行い、市民がスポ ーツに参加するきっかけづくりを図ります。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| スポーツ用具貸出 回数 | 76 | 150 | H26 46 | H27 58 |
| | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 30.6% | 38.6% | D | D | 拡充 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団との委託契約を締結し、地域等の依頼によりス ポーツ用具等の無料貸出を行った。 | | | |
| 平成27年度 課題 | 利用実績が少ないため、利用件数増加及び利用者の利便性の向上を図る必要がある。現 在、豊島体育館のみで貸し出しを行っているが、北部エリアへの拡大を検討する。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後 の 取り組み | 貸出実施施設増加にあたり、北部エリアの千里体育館での貸出に向け、調整をすすめる。 | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|-----------------------------|---|--------|--------|--------|
| 118 | 2-(2) | | | |
| 事業名 | 市民体育祭 | | | |
| 事業主体 (所管) | 公民館 | | | |
| 具体的 内容 | 各小学校区に設置している公民館（地域住民が運営）が、小学校等で地域住民が参加する体育祭を実施します。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 参加者数 | 46,599 | 48,000 | H26 | H27 |
| | | | 41,462 | 47,312 |
| | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 86.3% | 98.5% | B | B | 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 各公民館において、分館たよりをはじめとする紙媒体や回覧板、掲示板、分館ホームページ等様々な方法により地域住民に参加・参画の呼びかけを行い、市民体育祭を実施した。 今後とも幅広く住民参加を求めるための周知方法を検討していく必要がある。 | | | |
| 平成27年度 課題 | 公民館事業への高校生の参加・参画の呼びかけ等、将来の地域活動の担い手づくりにつなげる取組みを進める。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後の 取り組み | | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|-----------------------------|--|--------|-----|-------|
| 119 | 2-(2) | | | |
| 事業名 | ブロック協議会スポーツ大会 | | | |
| 事業主体 (所管) | 公民館 | | | |
| 具体的 内容 | 公民館協議会各ブロック（北部・中部・南部・東部）において、各種スポーツ大会を実施します。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 参加者数 | 828 | 840 | H26 | H27 |
| | | | 942 | 1,337 |
| | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 112.1% | 159.1% | A | A | 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 各ブロック協議会において、バレーボール大会（北部・中部・南部）、バドミントン大会（中部）、ソフトボール大会（南部）、ニュースポーツに取り組むスポーツ大会（中部・東部）等を実施した。 分館役員や参加選手の高齢化および参加選手の固定化が見受けられるため、実施種目等の検討の必要がある。 幅広い年齢層の参加、新規の参加者を増やすため、実施種目や周知方法の検討を行う。 | | | |
| 平成27年度 課題 | | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後の 取り組み | | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|---------------------------------|--|---------|----------------|-----|
| 120 | 2-(2) | | | |
| 事業名 | 総合型地域スポーツクラブへの支援 | | | |
| 事業主体 (所管) | スポーツ振興課 | | | |
| 具体的 内容 | 生涯を通じてスポーツに親しめる環境を身近な地域に整える総合型地域スポーツクラブについて、「住民主体」によって地域スポーツの推進を図るため、自立に向けた支援をします。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画決定時) | H33 目標値 | 実績 | |
| 開催回数 | 0 | 8 | H26 | H27 |
| | | | 5 | 6 |
| H26 | H27 | H26 | H33 目標値に対する達成率 | |
| 62.5% | 75% | C | B | 評価 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 4月・6月・9月・11月・12月・2月に屋外体育施設指定管理者からテニスの指導員を派遣し、子どもテニス教室を6回開催した。 | | | |
| 平成27年度 課題 | 今年度より、スポーツ振興基金の運営補助がなくなったため、今後の自主運営ができるよう見直す必要がある。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後 の 取り組み | 総合型地域スポーツクラブが自主運営ができるよう、市が関係する事業に協力をしたり、広報活動の場を提供しPR活動ができるようにしていく。 | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|---------------------------------|--|---------|----------------|-----|
| 121 | 2-(2) | | | |
| 事業名 | 総合型地域スポーツクラブへの支援 | | | |
| 事業主体 (所管) | 公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団 | | | |
| 具体的 内容 | 生涯を通じてスポーツに親しめる環境を身近な地域に整える総合型地域スポーツクラブについて、「住民主体」によって地域スポーツの推進を図るため、自立に向けた支援をします。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画決定時) | H33 目標値 | 実績 | |
| 連携事業の実施回数 | 2 | 5 | H26 | H27 |
| | | | 1 | 2 |
| H26 | H27 | H26 | H33 目標値に対する達成率 | |
| 20% | 40% | D | D | 評価 |
| 平成27年度 取り組み状況 | <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ振興事業団が企画調整をし、ローズクラブの新規プログラムとして、「とよすぽ presents はじめてダンス」を実施。 ・体育の日での事業協力 | | | |
| 平成27年度 課題 | 地域の方のニーズを掴み、プログラムに反映させていくことが課題である。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後 の 取り組み | 「とよすぽ presents はじめてダンス」の継続実施するとともに合わせて参加者の声を聞きながらプログラム内容に反映させる。また、新たなプログラムを提供できるよう担当者との調整を進める。 | | | |
| 備考 | | | | |

(3) スポーツ環境の向上 [No.123~132] 10事業

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|-----------------------------|--|--------|----------|------------------|
| 122 | 2-(2) | | | 55 114 122 |
| 事業名 | スポーツ振興会事業 | | | |
| 事業主体 (所管) | <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ振興課 ・豊中市スポーツ推進委員協議会 | | | |
| 具体的 内容 | 地域スポーツを推進するために、小学校区内で組織されたスポーツ振興会がスポーツ・レクリエーション活動等を行います。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 実施校区数 | 9 | 9 | H26 9 | H27 9 |
| H33目標値に対する達成率 | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 100% | 100% | A | A | 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 市内9小学校で毎月定期的に二ユーススポーツ等を実施した。 | | | |
| 平成27年度 課題 | スポーツ振興会を立ち上げた頃は市内全小学校である41校での実施を目標としていたが、地域での事業実施の担い手不足もあり、実施校は9校となっているため、今後のあり方について検討する。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後の 取り組み | 地域での事業実施の担い手不足や、小学校の場所の確保の問題から新規のスポーツ振興会の設立は困難な状況であるため、現状のまま事業を実施しながら、今後の方向性について検討するため、各スポーツ振興会へ聞き取り調査を行う。 | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|-----------------------------|--|--------|----------|----------|
| 123 | 3-(2) | | | |
| 事業名 | スポーツ施設の管理、運営 | | | |
| 事業主体 (所管) | スポーツ振興課 | | | |
| 具体的 内容 | 指定管理者制度等、民間活力を活用し、効果的、効率的な公共スポーツ施設の管理、運営を行います。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 指標なし | — | — | H26 — | H27 — |
| H33目標値に対する達成率 | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| —% | —% | F | F | 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 | <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者との月次モニタリング及び四半期ごとに運営会議を計画どおり実施し、指定管理者の運営管理状況を把握しつつ、年次モニタリングを経て、年次評価を行った。 ・平成28年度からの次期指定管理者について、選定評価委員会による適正な選定を行い、9月市議会定例会で可決され、指定をおこなった。 | | | |
| 平成27年度 課題 | <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者における指定事業（市が指定するスポーツ教室）について、現状把握を進めただが、課題整理や見直しまでは至らなかった。引き続き、課題整理や見直しを行う必要がある。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後の 取り組み | 平成28年度指定管理者の事業計画に反映できるよう、11月頃までに、指定管理者における指定事業の実施状況の把握・課題整理・見直しを行う。 | | | |
| 備考 | | | | |

| N O. | 施設体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|----------------------|---|---------------|----------------|----------------|
| 124 | 3-(2) | | | |
| 事業名 | 学校開放事業 | | | |
| 事業主体 (所管) | 教育総務課 | | | |
| 具体的 内容 | 市内小中学校の体育施設の開放を実施し、市民の身近なスポーツ施設として利用ルールの見直しを検討します。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画決定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 延べ利用者数 (体育施設開放事業) | 349,031 | 342,000 | H26 341,590 | H27 333,496 |
| H33目標値に対する達成率 | | H33目標値に対する達成率 | 評価 | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | |
| 99.8% | 97.5% | B | B | 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 | <ul style="list-style-type: none"> ・学校体育施設開放に係る所管課を一元化した。 ・体育館の利用実態を踏まえ、減免基準の見直しを行った。 ・学校の状況を踏まえ、小・中学校のグラウンド及び体育館の開放を実施した。 ・5校については夜間グラウンドの開放も実施した。 ・利用施設(体育館及びグラウンド)、利用時間により手続き方法等が異なっており、利用者にとってわかりにくい現状を踏まえ、わかりやすい制度に変更する必要がある。 ・体育館の利用について、多くの団体に対し使用料の全額免除を行っているが、施設の維持管理に係る経費等の適切な負担の点から、この運用の見直しについて検討する必要がある。 | | | |
| 平成27年度 課題 | <ul style="list-style-type: none"> ・利用に係る手続きの方法、使用料の減免制度について、引き続き見直しを検討する。 | | | |
| 取り組み の 取組み | | | | |
| 備考 | | | | |

| N O. | 施設体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|------------------|---|---------------|---------------|---------------|
| 125 | 3-(2) | | | |
| 事業名 | 障害福祉センターひまわりの多目的ホール(体育室)等の貸出事業 | | | |
| 事業主体 (所管) | 障害福祉課 | | | |
| 具体的 内容 | 障害者団体のスポーツ・レクリエーション等の活動のために障害福祉センターひまわりの多目的ホール(体育室)等の貸出を行います。また障害者及び介助者等、施設利用者のために、市内巡回バスでの送迎(平日)を行います。 障害者がよりスポーツに親しむことができるよう、利用方法やイベント企画を検討します。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画決定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 利用延べ人数 | 23,441 | 13,300 | H26 12,928 | H27 10,946 |
| H33目標値に対する達成率 | | H33目標値に対する達成率 | 評価 | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | |
| 97.2% | 82.3% | B | B | 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 | <ul style="list-style-type: none"> ひまわり講座、各団体のスポーツ・レクリエーション、車椅子バスケット・車椅子ダンス・風船ハレー、太鼓等のサークル、行事等に使用。利用人数は減少しているが、新たな団体の利用があった。ホームページに掲載をして、広く市民に知っていただく機会を増やしていく。 まだまだ、ひまわりをご存じない市民の方が多くおられる。 行事の機会などを利用して、利用件数・利用者増加を図る必要がある。 | | | |
| 平成27年度 課題 | <ul style="list-style-type: none"> 今年度、ひまわりの支援団体が全体的に呼びかけ事業実施をされたり、ひまわりとして市民に80周年の記念事業を実施します。そういった機会を利用したり、ホームページに貸借情報を掲載するなど、広く市民に知っていただき、利用していただく機会を増やしていく。 | | | |
| 取り組み の 取組み | | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|-----------------------------|--|--------|---------|-----------------------|
| 126 | 3-(2) | ● | 3-②-アイウ | 46 47 48 126 |
| 事業名 | 既存施設の整備 (市立スポーツ施設の整備) | | | |
| 事業主体 (所管) | スポーツ振興課 | | | |
| 具体的 内容 | 既存のスポーツ施設については、全体的に老朽化しており、その中でも老朽化が著しい施設から、ライフサイクルコストを踏まえ、順位をつけながら整備します。 さらには、効果的・効率的な施設運営を実現していくため、スクラップ&ビルドの考え方も取り入れ、機能縮小や統合についても検討します。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 指標なし | — | — | H26 — | H27 — |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| —% | —% | F | F | 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 | <ul style="list-style-type: none"> ・体育施設改修・更新等第1次10カ年計画を策定した。 ・老朽化が著しい2ノ切温水プールの劣化診断を行うとともに、改修した場合と建替えした場合のコスト比較を行った。これらを踏まえ、建替えを視野に入れて進めることとした。 ・老朽化した野畑庭球場コート面の全面改修に向け、実施設計を行った。 ・体育施設改修・更新等第1次10カ年計画に基づき、計画的に、普実に改修・更新を行う必要がある。 ・2ノ切温水プールの建替えに向けて、PFI・DBO・DB・従来手法といった事業手法の検討を行う必要がある。 ・野畑庭球場コート面の全面改修に向け、工事を行う必要がある。 | | | |
| 平成27年度 課題 | <ul style="list-style-type: none"> ・体育施設改修・更新等第1次10カ年計画に基づき、計画的に、普実に改修・更新を行う。 ・2ノ切温水プールの建替えに向けて、平成28年度に事業手法の検討を行い、その結果に基づき次年度以降建替えに向けた手続きを進める。 ・野畑庭球場コート面の全面改修に向け、平成28年度に工事を実施する。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後の 取り組み | | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|-----------------------------|--|--------|-----------|-----------|
| 127 | 3-(3) | | | |
| 事業名 | 指導者講習会・審判講習会の実施 | | | |
| 事業主体 (所管) | <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ振興課 ・豊中市体育連盟 | | | |
| 具体的 内容 | 指導方法・審判方法の講習及び、学校へ出向いての指導方法や技術指導を行います。また、外部講師の招聘や、大学教授やオリンピックピックメダリスト、公認審判員等幅広い講師による専門的な講習会を実施します。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 種別別講習会参加者数 | 2,453 | 4,100 | H26 2,499 | H27 2,611 |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 60.9% | 63.6% | C | C | 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 | <ul style="list-style-type: none"> 市の主催事業として体育連盟に委託し、各種講習会を実施。 また、一部の加盟団体が、独自にトップアスリート等の外部講師を招聘して専門的講習会を実施した。 加盟団体が独自に行うトップアスリート等の著名人を招聘した講習会は予算的な問題もあり、体育連盟の加盟団体の単独実施は難しい。 現在市の実施しているスポーツ指導者の養成講習会において、著名人による指導者講習会を開催して体育連盟に対しても、積極的に参加を促していく。 | | | |
| 平成27年度 課題 | | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後の 取り組み | | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|---------------------------------|---|--------|------------|------------|
| 128 | 3-(3) | | | 128 151 |
| 事業名 | スポーツ指導者の養成 | | | |
| 事業主体 (所管) | <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ振興課 ・豊中市スポーツ推進委員協議会 | | | |
| 具体的 内容 | 市内のスポーツ活動の指導者及びスポーツ指導に関心のある人を対象に、様々な講習会を企画・立案し、各専門分野の講師を招いて講義・実技研修を行い、女性も含めた新たな指導者の養成に努めます。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画決定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 参加者数 | 164 | 220 | H26 162 | H27 45 |
| | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 73.6% | 20.4% | C | D | 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 地域でスポーツの指導に携わる市民やスポーツ推進委員を対象に「自分の夢をかなえるために」をテーマに、2月に講義を実施した。 | | | |
| 平成27年度 課題 | 事業のマンネリ化もあり参加者が少ないため、事業のあり方を見直す必要がある。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後 の 取り組み | 参加者増加に向けて、講習内容、回数、開催時期、周知方法等について見直しを図る。 | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|---------------------------------|--|--------|--------------|--------------|
| 129 | 3-(3) | | 2-①-6 | 26 129 |
| 事業名 | 運動部活動の充実 | | | |
| 事業主体 (所管) | 学校教育課 | | | |
| 具体的 内容 | 運動部活動指導協力者派遣事業では、中学校の運動部活動をより活性化させるため、専門的技術と指導性を備えた外部人材を派遣します。また、豊中市中学校体育連盟と連携し、豊中市中学校総合体育大会・種目別大会等の大会開催を支援します。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画決定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 運動部活動指導協力者のべ派遣回数 | 2,121 | 2,200 | H26 2,078 | H27 2,189 |
| | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 94.4% | 99.5% | B | B | 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 | <ul style="list-style-type: none"> ・要請のあった中学校18校に対し、指導協力者を派遣し、41人、延べ2,189回の派遣を行った。 ・派遣回数や謝礼金の制限があるなか、派遣回数や時期を工夫する等、引き続き、学校のニーズに一層合った支援となるよう検討する必要がある。 ・若い教職員が増加も一因となり、運動クラブ数は維持しているが、活動内容の充実に向けて運動部活動指導協力者派遣事業の一層の工夫・検討を行う必要がある。 ・状況に応じて回数を増やすなど、学校のニーズに対応した派遣を行う。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後 の 取り組み | | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|-----------------------------|---|---------------|-----|-----------|
| 130 | 3-(3) | | | 87 130 |
| 事業名 | ボランティア組織の活用 | | | |
| 事業主体 (所管) | 公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団 | | | |
| 具体的 内容 | 本市のスポーツイベントや様々な関連する事業を支えていただけるボランティア組織を構築し、積極的に活用します。また、サポートが必要な人のスポーツ教室参加があった場合、ボランティア組織の登録者にサポートを依頼します。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 協力者数 | — | 20 | 0 | H27 0 |
| | H33目標値に対する達成率 | H33目標値に対する達成率 | | 評価 |
| H26 | H27 | H26 | H27 | |
| 0% | 0% | E | E | 未実施・廃止 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 未実施 | | | |
| 平成27年度 課題 | — | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後の 取り組み | 平成28年度中に制度を立ち上げられるよう検討を進める。 | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|-----------------------------|---|---------------|-----|--------|
| 131 | 3-(3) | ● | | |
| 事業名 | 指導員バンク制度の構築 | | | |
| 事業主体 (所管) | 公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団 | | | |
| 具体的 内容 | 各種教室の安定的な実施、内容充実のために指導員育成をし、財団独自のバンク制度の構築を進めます。幅広い人材のバンク登録により、市民ニーズに合わせた事業の拡充を図ります。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| バンク登録者数 | — | 80 | 0 | H27 — |
| | H33目標値に対する達成率 | H33目標値に対する達成率 | | 評価 |
| H26 | H27 | H26 | H27 | |
| 0% | 0% | E | E | 未実施・廃止 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 未実施 | | | |
| 平成27年度 課題 | — | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後の 取り組み | 平成28年度より、段階的に実施予定。 | | | |
| 備考 | | | | |

(4) 都市魅力を活かしたスポーツのまちづくり【No.133~152】20事業

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|--------------------------------------|---|--------|---------------|-----------|
| 132 | 3-(3) | | | |
| 事業名 | 指導者研修会の開催 | | | |
| 事業主体 (所管) | <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ振興課 ・豊中市スポーツ少年団 | | | |
| 内容的 内容 | スポーツ少年団豊能地区連絡協議会の主催で、毎年1回指導者研修会を実施します。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 指導者研修会 参加者数 | 13 | 32 | H26 23 | H27 42 |
| H26 | H27 | H26 | H33目標値に対する達成度 | |
| 71.8% | 131.2% | C | A | 継続 |
| 平成27年度 取組み状況 | 怪我やトラブルの事例から見る防止・対応について外部講師を招き、指導者向けの講習会を開催した。 | | | |
| 平成27年度 課題 | 参加者は減少するも、実施した内容に関する評価も高かった。今後は指導者のみならず、保護者の参加などもいっそう促すことが求められる。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後 の 取組み 備考 | スポーツ少年団の加盟団体の参加者の増加を図るため、周知方法について検討する。 | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|--------------------------------------|--|--------|---------------|--------------|
| 133 | 4-(1) | | | 95 133 |
| 事業名 | 体育の日の事業の開催 | | | |
| 事業主体 (所管) | <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ振興課 ・公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団 ・指定管理者(屋内体育施設、温水プール、屋外体育施設) | | | |
| 内容的 内容 | 広く市民にスポーツの普及、振興を図るため、体育の日に体カテストやさまざまなスポーツイベントを開催します。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 参加者数 | 4,630 | 7,400 | H26 0 | H27 4,755 |
| H26 | H27 | H26 | H33目標値に対する達成度 | |
| 0% | 64.2% | E | C | 評価 |
| 平成27年度 取組み状況 | 広いイベントエリアを周ってもらえるよう、商店会に協力をいただき飲食ブースの出店を行った。昼休憩の時間帯に武庫橋ひびき前駐車場イベントを行い、途切れることなく色んなエリアを周っていただけた。工夫を行った。 | | | |
| 平成27年度 課題 | 会場となる施設が複数であるため、参加者が施設を周ってもらえるようにつながりを持つたせることが課題である。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後 の 取組み 備考 | スタンプラリーなど既存の取組みだけでなく、お昼で帰られる方も多いため、イベントが途切れないよう昼休みの時間のプログラムの充実させ、一日滞在してもらえらるよう工夫をする。 | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|-----------------------------|--|--------|-------|-----------|
| 134 | 4-(1) | ● | 3-②-ア | 50 134 |
| 事業名 | (仮称)ふれあい緑地地球技場整備事業 | | | |
| 事業主体 (所管) | スポーツ振興課 | | | |
| 内容的 内容 | スポーツゾーンとして位置づけ、多様な市民のスポーツ、レクリエーションの場として活用を促進します。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | H27 |
| 指標なし | — | — | — | — |
| H33目標値に対する達成率 | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| —% | —% | F | F | 補充 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 11月に府立豊中高等学校と府立池田高等学校のアメリカンフットボール部の交流試合及び市内小学生を対象にフラッグフットボール体験教室を実施した。 1月にガンバ大阪豊中後援会と共催し、ガンバ大阪のジュニアコーチによる、子どもサッカー教室を開催した。 マリノード豊中マルチグラウンド(ふれあい緑地球技場)は天然芝のグラウンドのため、芝の養生が必要なことから、年間で使用できる日数が少ないため、市民の利用を促進しないような範囲で事業を実施する必要がある。 アメリカンフットボールやサッカー等のボールゲーム以外にレクリエーション等でも施設を活用し、新たな利用者の獲得に努める必要がある。 | | | |
| 平成27年度 課題 | 市民の利用が多い土日以外の平日の利用を促進していく。 また、指定管理者と連携し、レクリエーション等の事業を実施し、新たな種目の利用者の獲得に努める。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後の 取り組み | | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|-----------------------------|---|--------|-------|-----------|
| 135 | 4-(1) | | 3-②-ア | 51 135 |
| 事業名 | ふれあい緑地の利用促進に関する庁内横断体制の構築 | | | |
| 事業主体 (所管) | ・スポーツ振興課 ・公園みどり推進課 | | | |
| 内容的 内容 | 「健康」スポーツ「環境」をキーワードに、移住地利用で生み出された、貴重な緑地の活用を進めるため、庁内の横断的な体制を構築します。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | H27 |
| 指標なし | — | — | — | — |
| H33目標値に対する達成率 | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| —% | —% | F | F | 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 | スポーツ振興課・公園みどり推進課及びふれあい緑地内の体育施設指定管理者からなる「ふれあい緑地管理運営調整会議」を設置、開催(10月、1月)し、ふれあい緑地の一体的、効率的な維持管理のための情報共有、課題整理を行った。 ・平成28年度からふれあい緑地自動車駐車場が民営化となり、民間事業者がふれあい緑地自動車駐車場管理者となるため、その民間事業者とも情報共有、課題整理を行う必要がある。 ・ふれあい緑地内における各施設の情報の一元化に向けて、現状を把握し、運用方法について検討する必要がある。 | | | |
| 平成27年度 課題 | ふれあい緑地内における各施設の情報の一元化にむけて、現状を把握し、運用方法について検討する必要がある。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後の 取り組み | ふれあい緑地管理運営調整会議設置要綱を改定し、自動車駐車場管理者を新たに、会議の一員に加え、情報共有、課題整理を行う。 ふれあい緑地内の施設案内パンフレットやイベントのチラシの配架について各施設が互いに協力する等緑地内における各施設の情報の一元化に向けた取組みを実施する。 | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|---------------------------------|--|--------|----------|----------|
| 136 | 4-(1) | ● | | |
| 事業名 | スポーツまちづくりイベントの実施 | | | |
| 事業主体(所管) | 公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団 | | | |
| 具体的内容 | 地域や周辺施設、企業、ネーミングライツパートナー等と連携したスポーツイベントを開催します。 | | | |
| 指標 | H25実績(計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| イベント実施回数 | — | 2 | H26 0 | H27 1 |
| | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 0% | 50% | E | C | 未実施・廃止 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 柴体フェスタを実施した。イベントを実施したのは1件のみだが、3 あいイベント等地域で実施されるべんとにて、トヨビよ体操の実施や、体力測定などを実施した。 | | | |
| 平成27年度 課題 | 財団単独でのイベント実施を自さすだけでなく、連携して実施することができる協力団体との関係構築が課題である。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後 の 取り組み | 平成28年度より屋外体育施設の指定管理者にもなることから、代表団体とともに、スポーツ振興につながるイベントを実施していきたい。 | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|---------------------------------|---|--------|----------|----------|
| 137 | 4-(2) | | | |
| 事業名 | 海外姉妹都市や他府県、近隣市チームとの交流試合開催 | | | |
| 事業主体(所管) | ・スポーツ振興課 ・豊中市体育連盟 | | | |
| 具体的内容 | 相互交流のため、交流試合を開催します。 | | | |
| 指標 | H25実績(計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 指標なし | — | — | H26 — | H27 — |
| | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| —% | —% | F | F | 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 体育連盟加盟団体においては、ソフトテニス、ラグビーが他府県・近隣市との交流試合を実施した。 サンマテオ市の少年野球チームが来豊し、交流試合を行った。 | | | |
| 平成27年度 課題 | 相互の交流となった場合、交通費や宿泊等の金銭的なものが大きな問題になってきているので、今後新たな他府県・近隣市との交流ができればいいか検討する必要がある。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後 の 取り組み | 他部局と連携を取りながら、新たな交流や施設の提供ができればいいか検討していく。 | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|-----------------------------|---|---------------|----|-----------|
| 138 | 4-(2) | ● | | |
| 事業名 | スポーツフェスタの実施 | | | |
| 事業主体 (所管) | 指定管理者(屋内体育施設) | | | |
| 具体的 内容 | 各施設において、地域性に重点を置いたフェスタ(お祭り)を開催し、地域での交流を図るとともに、スポーツの推進に努めます。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | | 実績 |
| 実施回数 | — | 1 | 1 | H26 H27 1 |
| H26 | H33目標値に対する達成率 | H33目標値に対する達成度 | | 評価 |
| 100% | H27 100% | A | A | H27 A 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 柴原体育館利用率 200 万人達成を記念としたイベントとして、柴体フェスタを実施。 | | | |
| 平成27年度 課題 | 柴原地域以外でも実施することが課題である。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後の 取り組み | 庄内体育館で子どもを対象としたイベント、武道館ひびきで武道種目の普及を目的としたイベントを実施予定。 | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|-----------------------------|---|---------------|----|--------------|
| 139 | 4-(2) | ● | | |
| 事業名 | スポーツフェスタの実施 | | | |
| 事業主体 (所管) | 指定管理者(温水プール) | | | |
| 具体的 内容 | 各施設において、地域性に重点を置いたフェスタ(お祭り)を開催し、地域での交流を図るとともに、スポーツの推進に努めます。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | | 実績 |
| 実施回数 | — | 1 | 0 | H26 H27 0 |
| H26 | H33目標値に対する達成率 | H33目標値に対する達成度 | | 評価 |
| 0% | H27 0% | E | E | H27 E 未実施・廃止 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 未実施 | | | |
| 平成27年度 課題 | — | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後の 取り組み | 平成28年度からの実施に向けてイベントの内容、時期、場所等の検討を行う。 | | | |
| 備考 | | | | |

| NO. | 実施体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|-----------------------------|---|--------|-----|----------|
| 140 | 4-(2) | ● | | |
| 事業名 | スポーツフェスタの実施 | | | |
| 事業主体(所管) | 指定管理者(屋外体育施設) | | | |
| 内容的 内容 | 各施設において、地域性に重点を置いたフェスタ(お祭り)を開催し、地域での交流を図るとともに、スポーツの推進に努めます。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画稼定時) | H33目標値 | | 実績 |
| ふれあいスポーツ フェスタ実施回数 | — | 2 | 2 | H27 2 |
| H33目標値に対する達成率 | | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 100% | 100% | A | A | 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 車いすテニス体験会、親子テニス体験会、スポーツアトラクション(ストラックアウトなど)を開催した。 | | | |
| 平成27年度 課題 | 開催時間が一日であることを考えると全体的に参加者が少なかったため、事業のPRを工夫する必要がある。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後の 取り組み | 参加者を増やすために、早い段階で事業のPRを行っていく。 | | | |
| 備考 | | | | |

| NO. | 実施体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|----------------------------------|---|--------|--------|----------------------|
| 141 | 4-(2) | | 1-①-2 | 2 52 93 141 |
| 事業名 | 各種スポーツイベントの実施 | | | |
| 事業主体(所管) | スポーツ振興課 | | | |
| 内容的 内容 | 市民だれもが参加できるような、ニーズに沿ったスポーツイベントを実施し、市民のスポーツ活動の裾野を広げます。 また、民間事業者や大学、NPO法人等と連携し、多様なスポーツ機会の充実を図ります。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画稼定時) | H33目標値 | | 実績 |
| 豊中市主催スポーツ イベント及び市民 大会の参加者数 | 45,153 | 54,240 | 37,727 | H26 H27 48,155 |
| H26目標値に対する達成率 | | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 69.5% | 79.5% | C | B | 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 9月にマリノフード豊中少年野球場(ふれあい緑地少年野球場)で屋外体育指定管理者及びスポーツ推進委員協議会と連携し「ふれあいスポーツフェスタ」を実施した。 2月には、武庫川女子大学のバスケットボール部と「バスケットボールフェスタ」を実施した。 3月には全国ラジオ体操連盟公認1級指導士やミスウォークキングインストラクターを招いて「ラジオ体操のつどい」を実施した。 年間を通して各種市民大会及び各種後援事業の大会を開催した。 | | | |
| 平成27年度 課題 | 「ふれあいスポーツフェスタ」及び「ラジオ体操のつどい」については、豊中市の中心に位置する「ふれあい緑地」で開催しているが、参加者数が少なく、近隣住民に偏っているため、周知方法の工夫や開催場所の変更などについて検討する必要がある。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後の 取り組み | 各種イベントのチラシ等については、市内全体体育施設への配架や指定管理者にスポーツ教室開催時にチラシを配布の協力をいただくとともに、イベント開催地の変更についても、ふれあい緑地以外の北部・南部での開催について検討する。 | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|---------------------------------|--|--------|-----|-----------|
| 142 | 4-(2) | | | 82 142 |
| 事業名 | 障害者スポーツ体験会 | | | |
| 事業主体 (所管) | スポーツ振興課 | | | |
| 具体的 内容 | 障害者スポーツの体験会を実施し、障害者への理解を深め、障害者スポーツの魅力を広く啓発するとともに、障害者と健常者の交流を図ります。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 参加者数 | 6 | 65 | 0 | 12 |
| | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 0% | 18.4% | E | D | 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 体育の日の事業で、単いすデニス体験会を実施した。 | | | |
| 平成27年度 課題 | 単いすデニス体験会は屋外施設での実施であるため、天候に左右されない体育館等の屋内施設で実施できる障害者スポーツの競技種目の検討が必要である。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後 の 取り組み | 障害者団体等の協力を求め、屋内・屋外の競技種目を検討し実施していく。 | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|---------------------------------|---|--------|-----|-----------|
| 143 | 4-(2) | | | 83 143 |
| 事業名 | 障害者スポーツ体験会 | | | |
| 事業主体 (所管) | 公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団 | | | |
| 具体的 内容 | 障害者スポーツの体験会を実施し、障害者への理解を深め、障害者スポーツの魅力を広く啓発するとともに、障害者と健常者の交流を図ります。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 実施回数 | — | 1 | 0 | 0 |
| | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 0% | 0% | E | E | 未実施・廃止 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 未実施 | | | |
| 平成27年度 課題 | — | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後 の 取り組み | 平成28年度中の実施に向けて準備を進める。 | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|---------------------------------|---|--------|-----|-----------|
| 144 | 4-(2) | | | 84 144 |
| 事業名 | 障害者スポーツ体験会 | | | |
| 事業主体 (所管) | 指定管理者(屋内体育施設) | | | |
| 具体的 内容 | 障害者スポーツの体験会を実施し、障害者への理解を深め、障害者スポーツの魅力を広く啓発するとともに、障害者と健常者の交流を図ります。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 実施回数 | — | 1 | 0 | 0 |
| | H33目標値に対する達成率 | | H26 | H27 |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 0% | 0% | E | E | 未実施・廃止 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 未実施 | | | |
| 平成27年度 課題 | — | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後 の 取り組み | 平成28年度中の実施に向けて準備を進める。 | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|---------------------------------|---|--------|-----|-----------|
| 145 | 4-(2) | | | 85 145 |
| 事業名 | 障害者スポーツ体験会 | | | |
| 事業主体 (所管) | 指定管理者(温水プール) | | | |
| 具体的 内容 | 障害者スポーツの体験会を実施し、障害者への理解を深め、障害者スポーツの魅力を広く啓発するとともに、障害者と健常者の交流を図ります。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 実施回数 | — | 1 | 0 | 0 |
| | H33目標値に対する達成率 | | H26 | H27 |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 0% | 0% | E | E | 未実施・廃止 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 未実施 | | | |
| 平成27年度 課題 | — | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後 の 取り組み | 平成29年度以後、実施に向けて検討を進める。 | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|---------------------------------|---|--------|-----|-----------|
| 146 | 4-(2) | | | 86 146 |
| 事業名 | 障害者スポーツ体験会 | | | |
| 事業主体 (所管) | 指定管理者(屋外体育施設) | | | |
| 具体的 内容 | 車いすテニス体験会を実施し、障害者への理解を深め、障害者スポーツの魅力を広く啓発するとともに、障害者と健常者の交流を図ります。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 実施回数 | 1 | 1 | 0 | H27 1 |
| | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 0% | 100% | E | A | 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 祝日、休日におこなわれた市のスポーツイベントにおいて、豊中肢体部会に協力いただき「車いすテニス体験会」を開催した。 | | | |
| 平成27年度 課題 | 高画である、テニス用車いすを常時、必要台数準備できないため、予算の確保や貸しいただける協力者を募る必要がある。 | | | |
| 平成27年度 課題に列する今後 の 取り組み | 安定して必要台数のテニス用車いすを確保するため、予算の確保や貸しいただける協力者を募る。 | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|-----------------------------------|---|--------|------------|------------|
| 147 | 4-(2) | | | |
| 事業名 | 高校生ダンスフェスタ | | | |
| 事業主体 (所管) | 生涯学習課 | | | |
| 具体的 内容 | 市内外の高校生が参加し、ダンスの発表のみならず、企画や運営方法を、自らが参画して実施します。今後は、高校を卒業しても豊中でダンスを続けることができる仕組みづくりを図ります。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| ダンスフェスタ参加者数 | 678 | 600 | H26 645 | H27 698 |
| | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 107.5% | 116.3% | A | A | 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 | <ul style="list-style-type: none"> ・高校生世代のダンスグループを公募し、各代表者が企画運営を行うダンスフェスタを実施。 ・制作過程において、参加者が関わり合い、協力して作りあげる体験を持つことを通じて成長できるように、育成・支援した。 | | | |
| 平成27年度 課題 | 参加者(高校生)の主体性を引き出す取組みが必要である。 | | | |
| 平成27年度 取り組みに列する今後 の 取り組み | より多くの経験を重ねたOB・OGたちに企画や運営への参画を求め、将来的には高校生ダンスフェスタを含め、実行委員会形式などで主体的な運営が可能になるよう支援する。 | | | |
| 備考 | | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|----------------------------------|--|--------|-----|--------|
| 148 | 4-(2) | | | |
| 事業名 | 公認資格取得のための講習会参加奨励 | | | |
| 事業主体 (所管) | <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ振興課 ・豊中市体育連盟 | | | |
| 具体的 内容 | 公認資格講習会への参加の奨励や推薦を行っています。引き続き参加を奨励し、資格取得者が活動できる場の提供に努めます。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| | | | H26 | H27 |
| 参加者数 | — | 10 | 0 | 0 |
| | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 0% | 0% | E | E | 未実施・廃止 |
| 平成27年度 取組状況 | 未実施 | | | |
| 平成27年度 課題 | — | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後の 取組の 備考 | スポーツ庁や日本体育協会からの指導者向けの講習会や資格取得の案内等を情報提供する。 | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|----------------------------------|--|--------|-----|-----|
| 149 | 4-(3) | ● | | |
| 事業名 | 大学との連携 | | | |
| 事業主体 (所管) | スポーツ振興課 | | | |
| 具体的 内容 | 大学と連携し、協働でスポーツ活動を実施する等、交流を充実させ、今後は大学の知見を活用した、運動プログラムの開発等について検討します。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | 実績 | |
| | | | H26 | H27 |
| 大学と連携した事業の 参加者数 | — | 350 | 352 | 233 |
| | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 100.5% | 66.5% | A | C | 継続 |
| 平成27年度 取組状況 | 2月に武庫川女子大学と連携し、同大学のバスケットボール部が主体となって、本市の小中学生を対象にバスケットボールイベントを企画・立案・運営する「バスケットボールフェスタ」を開催した。 | | | |
| 平成27年度 課題 | バスケットボールチームの子どもたちが大半であるため、運動をしていない子どもたちの参加を増やす必要がある。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後の 取組の 備考 | 引き続き大学と連携した事業を実施し、運動していない子どもたちの参加を増やせるような内容を大学と一緒にを検討する。 | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|-----------------------------------|--|-----|-----|----|
| 150 | 4-(3) 大学との連携 | ● | | |
| 事業名 | 公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団 | | | |
| 事業主体 (所管) | 大学と連携し、協働でスポーツ活動を実施する等、交流を促進させ、今後は大学の知見を活かした、運動プログラムの開発等について検討します。 | | | |
| 具体的 内容 | H25実績 (計画決定時) | | | |
| 指標 | H33目標値 | 実績 | | |
| 指標なし | | H26 | H27 | |
| H33目標値に対する達成率 | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 1% | 1% | F | F | 拡充 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 平成26年度に、大阪青山大学の協力により、プログラムを検討しただけんキッズプロジェクトについては、順調に実施することができたが、大学との新たな連携はなされなかつた。 | | | |
| 平成27年度 課題 | 引き続き、効果的な事業実施のため、大学との連携を図る必要がある。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後の 取り組み 備考 | 効果的な事業実施のため、大学との連携に努める。 | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|-----------------------------------|--|--------|-----|------------|
| 151 | 4-(3) スポーツ指導者の養成 | | | 128 151 |
| 事業名 | スポーツ指導者の養成 | | | |
| 事業主体 (所管) | ・スポーツ振興課 ・豊中市スポーツ推進委員協議会 | | | |
| 具体的 内容 | 市内のスポーツ活動の指導者、及びスポーツ指導に関心のある人を対象に、様々な講習会を企画・立案し、各専門分野の講師を招いて講義・実技研修を行い、女性も営めた新たな指導者の養成に努めます。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画決定時) | H33目標値 | 実績 | |
| 参加者数 | 164 | 220 | H26 | H27 |
| H33目標値に対する達成率 | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 73.6% | 20.4% | C | D | 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 | 地域でスポーツの指導に携わる市民やスポーツ推進委員を対象に「自分の夢をかなえるために」をテーマに、2月に講義を実施した。 | | | |
| 平成27年度 課題 | 事業のマンネリ化もあり参加者が少ないため、事業のあり方を見直す必要がある。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後の 取り組み 備考 | 参加者増加に向けて、講習内容、回数、開催時期、周知方法等について見直しを図る。 | | | |

| N O . | 施策体系 | 新規 | 重点 | 再掲 |
|---------------------------------|--|--------|-------|-----------|
| 152 | 4-(3) | | 2-①-2 | 22 152 |
| 事業名 | 授業づくり | | | |
| 事業主体 (所管) | 学校教育課 | | | |
| 具体的 内容 | 各種の体育実技研修会を実施し、教職員の体育の授業等における、より効果的な指導方法の習得を図ります。 | | | |
| 指標 | H25実績 (計画策定時) | H33目標値 | H26 | H27 実績 |
| 各種体育実技研修 会のべ実施回数 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| H33目標値に対する達成率 | H33目標値に対する達成率 | | | |
| H26 | H27 | H26 | H27 | 評価 |
| 100% | 100% | A | A | 継続 |
| 平成27年度 取り組み状況 | <ul style="list-style-type: none"> ・柔道、水泳、体づくり、フライングフットボールについて、授業づくりに生かせる実技研修を実施した。 ・運動部員等、教職員のニーズにあった研修に向けて検討する必要がある。 | | | |
| 平成27年度 課題 | <ul style="list-style-type: none"> ・教職員のニーズに合った研修を実施するため、運動部員等について検討し、バランスのとれた内容となるよう取り組んでいく。 | | | |
| 平成27年度 課題に対する今後 の 取り組み | | | | |
| 備考 | | | | |

10. 「豊中市スポーツ推進計画」事業実施状況及び評価報告書作成に係る検討経過

(1) 「豊中市スポーツ推進審議会」

【目的】

地方スポーツ推進計画その他のスポーツ推進に関する重要事項の調査審議を行うため。

【参考：スポーツ基本法抜粋】

（都道府県及び市町村のスポーツ推進審議会等）

第三十一条 都道府県及び市町村に、地方スポーツ推進計画その他のスポーツの推進に関する重要事項を調査審議させるため、条例で定めるところにより、審議会その他の合議制の機関（以下「スポーツ推進審議会等」という。）を置くことができる。

【委員名簿】※1 ※2

| | 名 前 | 所属・活動団体等 |
|-------|---------|----------------|
| 会 長 | 丹羽 劭昭 | 奈良女子大学名誉教授 |
| 副 会 長 | 野老 稔 | 武庫川女子大学名誉教授 |
| | 岡田 修一 | 神戸大学大学院教授 |
| | 加藤 忍 | 豊中市スポーツ推進委員協議会 |
| | 榊 皇雄※3 | 大阪知的障がい者スポーツ協会 |
| | 坂本 清美 | 市民公募委員 |
| | 中田 崇彦 | 連合大阪豊中地区協議会 |
| | 林 直人 | 豊中市中学校体育連盟 |
| | 古久保 美智恵 | 豊中市体育連盟 |
| | 前田 忠志 | 公民分館協議会 |

※1 50音順、敬称略、所属・活動団体等は平成27年（2015年）6月21日現在

※2 任期は、平成27年（2015年）6月21日～平成29年（2017年）6月20日

※3 平成28年（2016年）6月15日付委嘱、任期は平成29年（2017年）6月20日まで

【検討経過】

| 回 | 開催日 | 議事内容 |
|-----|--------------------------|----------------------|
| 第1回 | 平成28年（2016年） 5月10日（火） | 豊中市スポーツ推進計画の進行管理について |
| 第2回 | 平成28年（2016年） 9月12日（月） | 豊中市スポーツ推進計画の進行管理について |

(2)「豊中市スポーツ推進会議」(庁内検討)

【目的】

「豊中市スポーツ推進ビジョン」に基づく推進計画の策定に向けた調査研究を行うとともにこれに基づいて施策の推進を図るため。

(次項 「豊中市スポーツ推進会議設置要綱」参照)

【委員名簿】*

| | 名 前 | 所 属 |
|------|-------|------------------------|
| 委員長 | 本庄 泰司 | 都市活力部長 |
| 副委員長 | 長坂 吉忠 | 都市活力部 次長(都市活力部 魅力創造課長) |
| | 中村 正英 | 環境部 公園みどり推進課長 |
| | 垂水 剛 | 健康福祉部 障害福祉課長 |
| | 山本 貢司 | 健康福祉部 高齢者支援課長 |
| | 細貝 徳子 | 健康福祉部 健康増進課長 |
| | 鍋島 智 | 健康福祉部 保険給付課長 |
| | 森 浩也 | こども未来部 こども相談課長 |
| | 岡本 淳子 | こども未来部 こども事業課長 |
| | 長坂 由貴 | 教育委員会事務局 教育総務課長 |
| | 玉富 香代 | 教育委員会事務局 生涯学習課長 |
| | 小川 弘明 | 教育委員会事務局 中央公民館長 |
| | 藤原 二郎 | 教育委員会事務局 学校教育課長 |

※機構図順、敬称略、平成28年(2016年)4月1日現在

【検討経過】

| 回 | 開催日 | 議事内容 |
|-----|--------------------------|----------------------|
| 第1回 | 平成28年(2016年) 5月26日(木) | 豊中市スポーツ推進計画の進行管理について |
| 第2回 | 平成28年(2016年) 8月17日(水) | 豊中市スポーツ推進計画の進行管理について |
| 第3回 | 平成28年(2016年) 10月7日(金) | 豊中市スポーツ推進計画の進行管理について |

豊中市スポーツ推進会議設置要綱

(設置)

第1条 「豊中市スポーツ推進ビジョン」に基づく推進計画の策定に向けた調査研究を行うとともにこれに基づいて施策の推進を図るため、豊中市スポーツ推進会議（以下「推進会議」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 推進会議は次の各号に掲げる事務を所掌する。

- (1) 推進計画の策定に向けた調査研究に関すること。
- (2) 推進計画に基づく施策の進行管理に関すること。
- (3) 推進計画に基づく施策の推進及び調整に関すること。
- (4) その他前3号に関し必要な事項

(組織)

第3条 推進会議は委員長、副委員長及び委員で組織する。

- 2 推進会議の委員長は都市活力部長、副委員長には同部次長をもって充てる。
- 3 委員は、別表に掲げる者をもって充てる。

(運営)

第4条 委員長は推進会議の事務を総理する。

- 2 推進会議は、必要に応じ委員長が招集し、委員長が議長となる。
- 3 委員長に事故があるときは、副委員長がその職務を代理する。
- 4 委員長が必要と認めるときは、委員以外の関係者の推進会議への出席を求め、その意見を聴くことができる。

(実務担当者会議)

第5条 推進会議に必要な応じて、実務担当者会議を置くことができる。

(庶務)

第6条 推進会議の庶務は、都市活力部スポーツ振興課において処理する。

(補則)

第7条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は委員長が定める。

附 則

この要綱は、平成27年4月1日から実施する。

この要綱は、平成28年1月8日から実施する。

別表

豊中市スポーツ推進会議 委員一覧

| | |
|------|--|
| 委員長 | 都市活力部長 |
| 副委員長 | 都市活力部 次長（都市活力部 魅力創造課長） |
| 委員 | 環境部 公園みどり推進課長 健康福祉部 障害福祉課長 健康福祉部 高齢者支援課長 健康福祉部 健康増進課長 健康福祉部 保険給付課長 こども未来部 こども相談課長 こども未来部 こども事業課長 教育委員会事務局 教育総務課長 教育委員会事務局 生涯学習課長 教育委員会事務局 中央公民館長 教育委員会事務局 学校教育課長 |

資料編

平成 25 年度（2013 年度）～平成 27 年度（2015 年度）

全国体力・運動能力、運動習慣等調査 ー豊中市の概要ー 実技に関する調査結果より

小学校 5 年生男子・女子 中学校 2 年生男子・女子

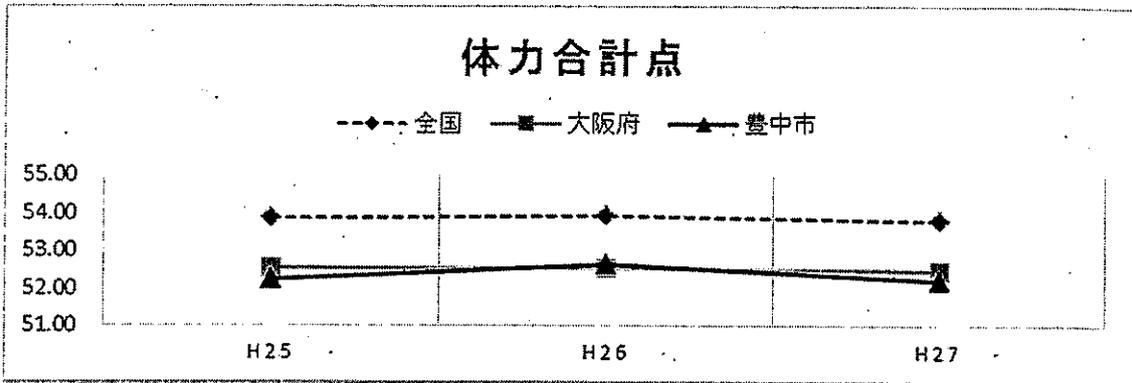
全国・大阪府・豊中市の種目別平均値と体力合計点平均値及び推移比較グラフ

小学校5年生男子

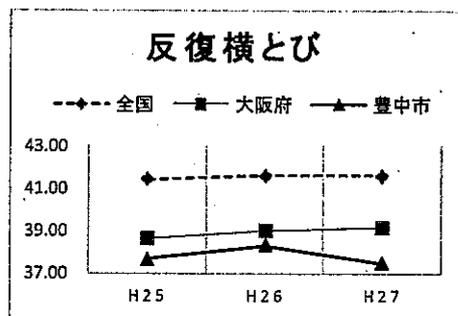
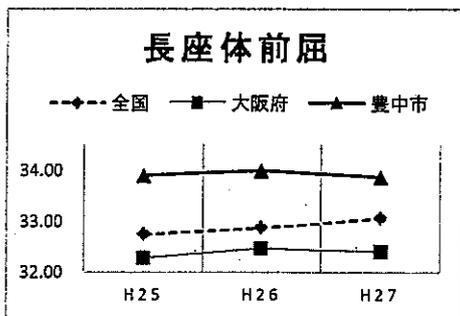
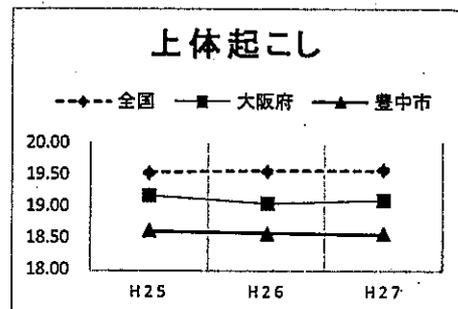
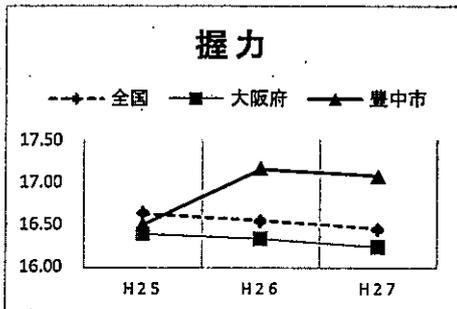
種目別平均値と体力合計点平均値

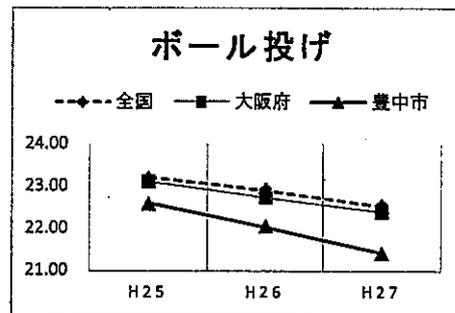
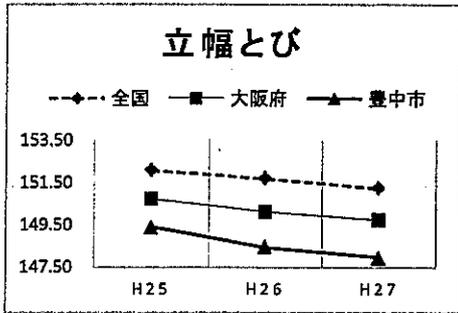
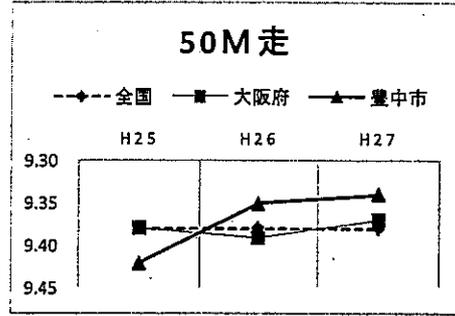
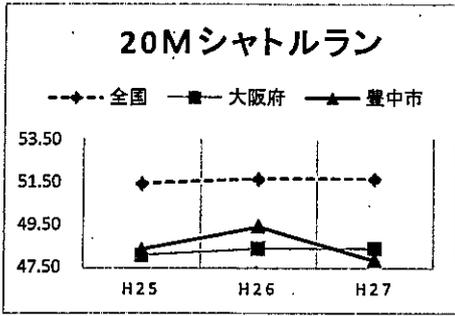
| 小学5年男子 | | 種目別平均 | | | | | | | | 体力合計点平均 |
|--------|--------|--------|--------|-------|--------|-----------|--------|--------|--------|---------|
| | | 握力 | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 20mシャトルラン | 50m走 | 立幅とび | ボール投げ | |
| 単位 | | kg | 回 | cm | 点 | 回 | 秒 | cm | m | 点 |
| H27 | 全国 | 16.45 | 19.58 | 33.05 | 41.60 | 51.64 | 9.38 | 151.24 | 22.52 | 53.80 |
| | 大阪府 | 16.24 | 19.09 | 32.40 | 39.18 | 48.35 | 9.37 | 149.74 | 22.37 | 52.45 |
| | 豊中市 | 17.08 | 18.56 | 33.86 | 37.46 | 47.81 | 9.34 | 147.94 | 21.41 | 52.18 |
| | 全国との比較 | 0.63 | ▲ 1.02 | 0.81 | ▲ 4.14 | ▲ 3.83 | 0.04 | ▲ 3.30 | ▲ 1.11 | ▲ 1.62 |
| H26 | 全国 | 16.55 | 19.56 | 32.87 | 41.61 | 51.67 | 9.38 | 151.70 | 22.90 | 53.91 |
| | 大阪府 | 16.33 | 19.06 | 32.47 | 38.98 | 48.41 | 9.39 | 150.10 | 22.73 | 52.52 |
| | 豊中市 | 17.16 | 18.57 | 33.98 | 38.33 | 49.43 | 9.35 | 148.45 | 22.03 | 52.63 |
| | 全国との比較 | 0.61 | ▲ 0.99 | 1.11 | ▲ 3.28 | ▲ 2.24 | 0.03 | ▲ 3.25 | ▲ 0.87 | ▲ 1.28 |
| H25 | 全国 | 16.63 | 19.54 | 32.73 | 41.41 | 51.41 | 9.38 | 152.07 | 23.19 | 53.87 |
| | 大阪府 | 16.38 | 19.17 | 32.28 | 38.60 | 48.10 | 9.38 | 150.69 | 23.09 | 52.52 |
| | 豊中市 | 16.50 | 18.61 | 33.89 | 37.68 | 48.31 | 9.42 | 149.37 | 22.59 | 52.24 |
| | 全国との比較 | ▲ 0.13 | ▲ 0.93 | 1.16 | ▲ 3.73 | ▲ 3.10 | ▲ 0.04 | ▲ 2.70 | ▲ 0.60 | ▲ 1.63 |

■体力合計点平均値 推移グラフ■



■種目別平均値 推移グラフ■



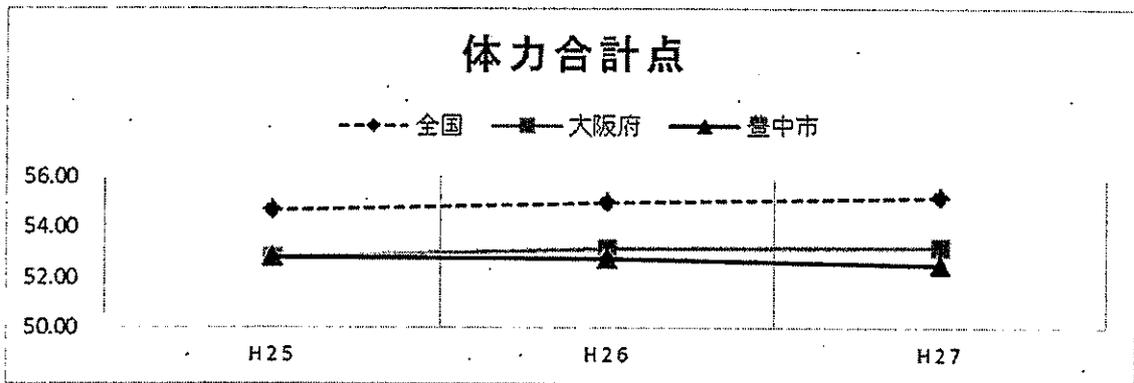


小学校5年生女子

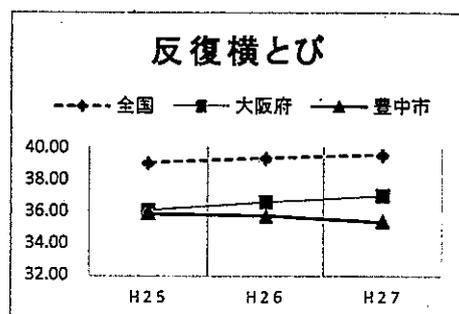
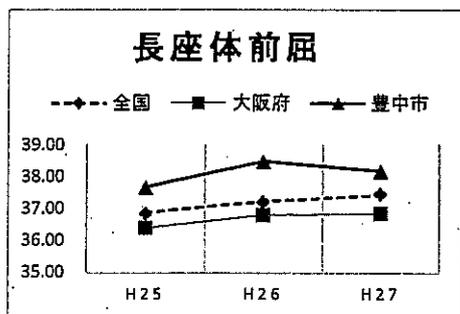
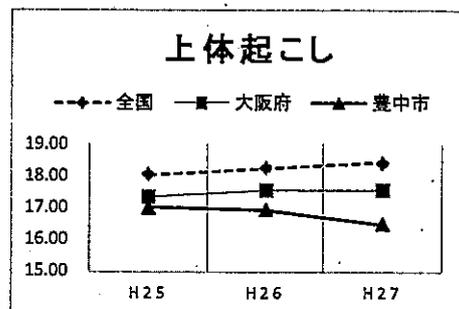
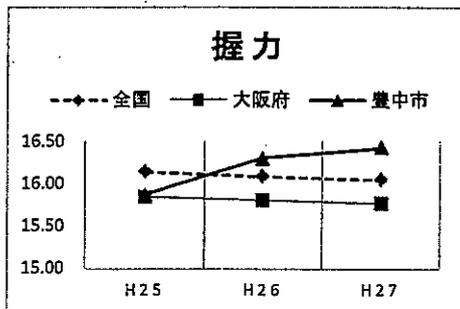
種目別平均値と体力合計点平均値

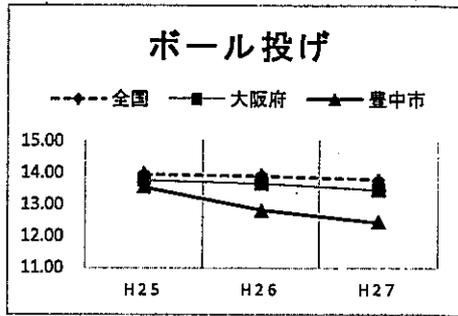
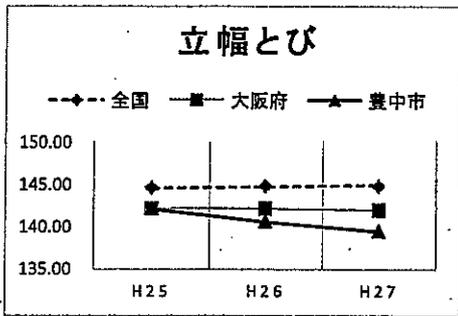
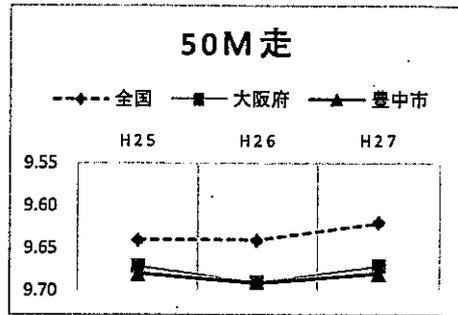
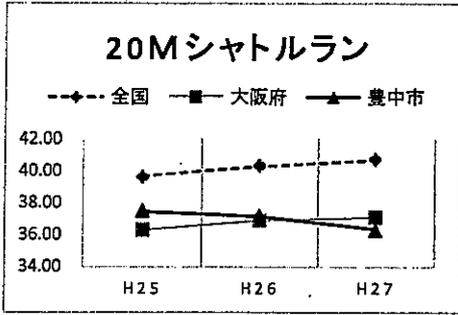
| 小学5年女子 | | 種目別平均 | | | | | | | | 体力合計点平均 |
|--------|--------|--------|--------|-------|--------|-----------|--------|--------|--------|---------|
| | | 握力 | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 20秒シャトルラン | 50m走 | 立幅とび | ボール投げ | |
| 単位 | | kg | 回 | cm | 点 | 回 | 秒 | cm | m | 点 |
| H27 | 全国 | 16.05 | 18.42 | 37.44 | 39.55 | 40.69 | 9.62 | 144.77 | 13.77 | 55.18 |
| | 大阪府 | 15.77 | 17.56 | 36.86 | 37.00 | 37.09 | 9.67 | 141.90 | 13.45 | 53.23 |
| | 豊中市 | 16.43 | 16.47 | 38.18 | 35.35 | 36.29 | 9.68 | 139.45 | 12.44 | 52.52 |
| | 全国との比較 | 0.38 | ▲ 1.95 | 0.74 | ▲ 4.20 | ▲ 4.40 | ▲ 0.06 | ▲ 5.32 | ▲ 1.33 | ▲ 2.66 |
| H26 | 全国 | 16.09 | 18.26 | 37.21 | 39.36 | 40.29 | 9.64 | 144.76 | 13.90 | 55.01 |
| | 大阪府 | 15.81 | 17.57 | 36.82 | 36.56 | 36.87 | 9.69 | 142.21 | 13.68 | 53.16 |
| | 豊中市 | 16.30 | 16.93 | 38.48 | 35.73 | 37.17 | 9.69 | 140.52 | 12.80 | 52.75 |
| | 全国との比較 | 0.21 | ▲ 1.33 | 1.27 | ▲ 3.63 | ▲ 3.12 | ▲ 0.05 | ▲ 4.24 | ▲ 1.10 | ▲ 2.26 |
| H25 | 全国 | 16.14 | 18.06 | 36.87 | 39.06 | 39.66 | 9.64 | 144.55 | 13.94 | 54.70 |
| | 大阪府 | 15.85 | 17.37 | 36.41 | 36.06 | 36.29 | 9.67 | 142.10 | 13.77 | 52.83 |
| | 豊中市 | 15.87 | 17.00 | 37.67 | 35.88 | 37.48 | 9.68 | 142.06 | 13.53 | 52.81 |
| | 全国との比較 | ▲ 0.27 | ▲ 1.06 | 0.80 | ▲ 3.18 | ▲ 2.18 | ▲ 0.04 | ▲ 2.49 | ▲ 0.41 | ▲ 1.89 |

■体力合計点平均値 推移グラフ■



■種目別平均値 推移グラフ■





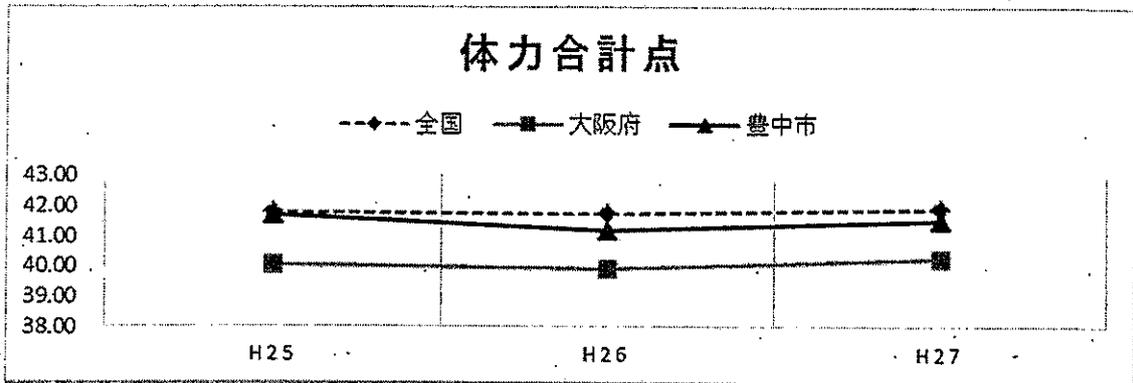
中学校 2 年生男子

種目別平均値と体力合計点平均値

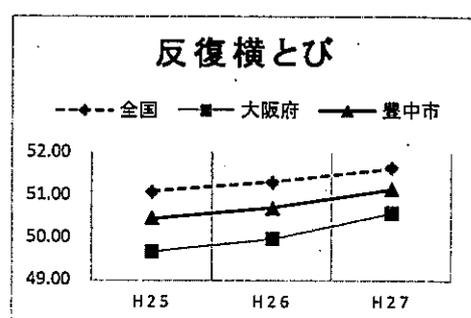
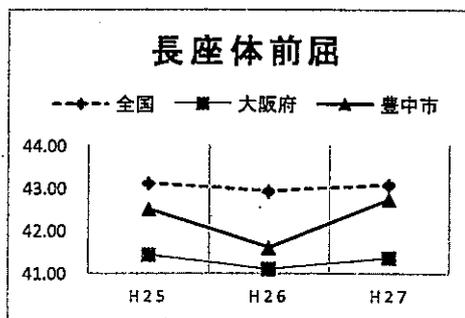
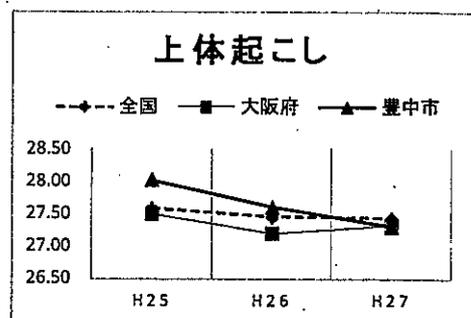
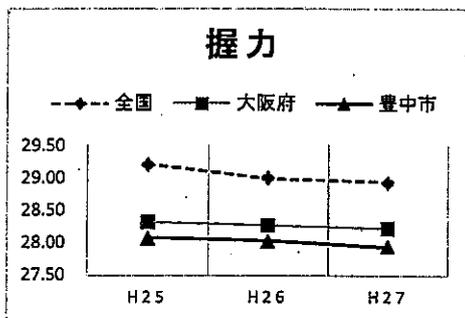
| 中学2年男子 | 種目別平均 | | | | | | | | | | 体力合計点平均 |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|------------|-------|--------|--------|--------|---------|
| | 握力 | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 持久走* | 20m*シャトルラン | 50m走 | 立幅とび | ボール投げ | 点 | |
| 単位 | kg | 回 | cm | 点 | 秒 | 回 | 秒 | cm | m | 点 | |
| H27 | 全国 | 28.93 | 27.43 | 43.08 | 51.62 | 392.63 | 85.56 | 8.01 | 194.05 | 20.65 | 41.89 |
| | 大阪府 | 28.21 | 27.31 | 41.36 | 50.59 | 404.26 | 83.44 | 8.12 | 189.07 | 20.10 | 40.26 |
| | 豊中市 | 27.94 | 27.30 | 42.74 | 51.13 | 396.54 | 88.06 | 8.01 | 190.31 | 20.76 | 41.54 |
| | 全国との比較 | ▲ 0.99 | ▲ 0.13 | ▲ 0.34 | ▲ 0.49 | ▲ 3.91 | 2.50 | 0.00 | ▲ 3.74 | 0.11 | ▲ 0.35 |
| H26 | 全国 | 29.00 | 27.45 | 42.92 | 51.31 | 392.89 | 85.29 | 8.03 | 193.43 | 20.86 | 41.74 |
| | 大阪府 | 28.27 | 27.20 | 41.09 | 49.98 | 404.28 | 82.48 | 8.14 | 188.22 | 20.38 | 39.92 |
| | 豊中市 | 28.02 | 27.61 | 41.59 | 50.70 | 393.61 | 88.15 | 8.08 | 189.74 | 20.76 | 41.19 |
| | 全国との比較 | ▲ 0.98 | 0.16 | ▲ 1.33 | ▲ 0.61 | ▲ 0.72 | 2.86 | ▲ 0.05 | ▲ 3.69 | ▲ 0.10 | ▲ 0.55 |
| H25 | 全国 | 29.21 | 27.58 | 43.11 | 51.08 | 393.90 | 84.98 | 8.04 | 193.68 | 21.01 | 41.78 |
| | 大阪府 | 28.31 | 27.49 | 41.42 | 49.68 | 406.44 | 82.60 | 8.15 | 188.18 | 20.53 | 40.03 |
| | 豊中市 | 28.08 | 28.03 | 42.51 | 50.45 | 396.38 | 87.13 | 8.06 | 189.93 | 21.52 | 41.70 |
| | 全国との比較 | ▲ 1.13 | 0.45 | ▲ 0.60 | ▲ 0.63 | ▲ 2.48 | 2.15 | ▲ 0.02 | ▲ 3.75 | 0.51 | ▲ 0.08 |

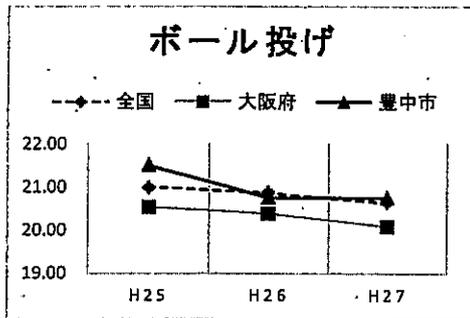
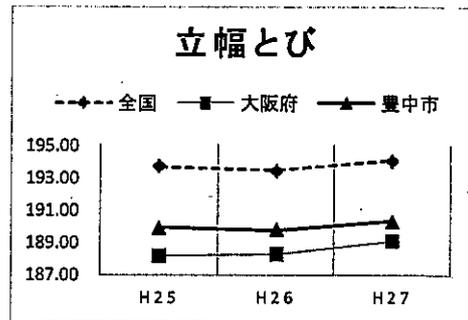
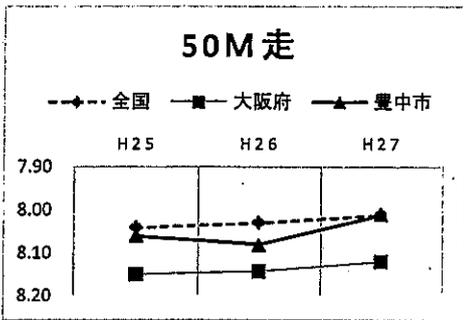
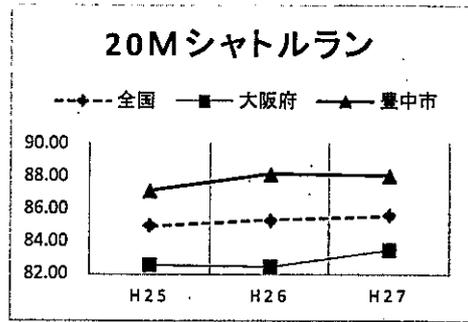
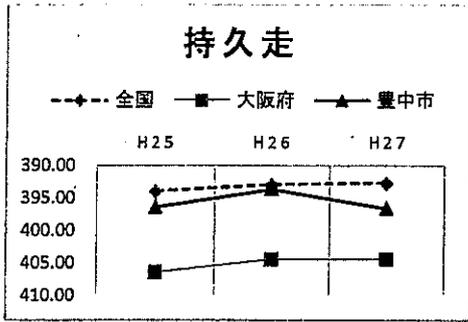
※中学2年は持久走が20mシャトルランのどちらかを選択

■体力合計点平均値 推移グラフ■



■種目別平均値 推移グラフ■





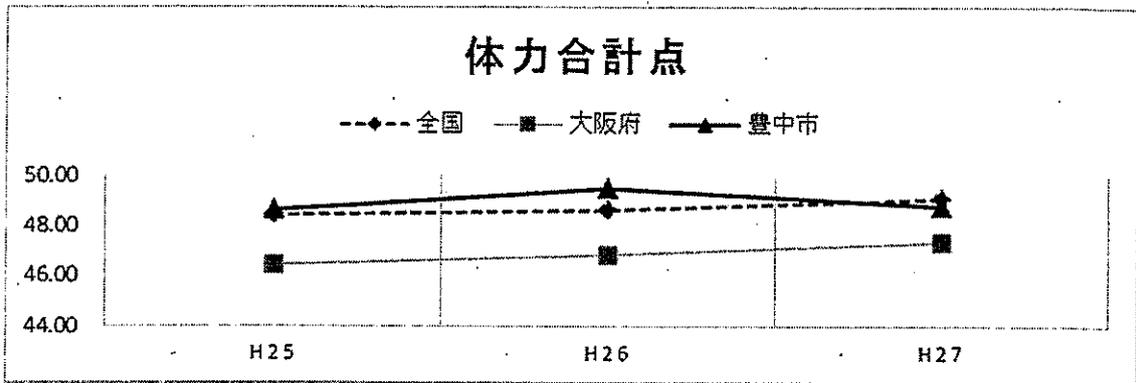
中学校 2 年生女子

種目別平均値と体力合計点平均値

| 中学2年女子 | 種目別平均 | | | | | | | | | | 体力合計点平均 |
|--------|--------|-------|-------|-------|-------|------------|-------|-------|--------|-------|---------|
| | 握力 | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 持久走* | 20m*シャトルラン | 50m走 | 立幅とび | ボール投げ | 点 | |
| 単位 | kg | 回 | cm | 点 | 秒 | 回 | 秒 | cm | m | 点 | |
| H27 | 全国 | 2368 | 2326 | 45.53 | 46.09 | 290.03 | 58.06 | 8.84 | 167.28 | 12.83 | 49.08 |
| | 大阪府 | 2320 | 2299 | 44.65 | 45.30 | 300.30 | 56.56 | 8.99 | 163.18 | 12.54 | 47.35 |
| | 豊中市 | 2317 | 2338 | 45.35 | 46.34 | 291.86 | 61.46 | 8.89 | 165.18 | 12.48 | 48.77 |
| | 全国との比較 | ▲0.51 | 0.12 | ▲0.18 | 0.25 | ▲1.83 | 3.40 | ▲0.05 | ▲2.10 | ▲0.35 | ▲0.31 |
| H26 | 全国 | 2370 | 2307 | 45.23 | 45.63 | 290.64 | 57.77 | 8.87 | 166.53 | 12.88 | 48.66 |
| | 大阪府 | 2324 | 2283 | 44.32 | 44.66 | 301.43 | 56.00 | 9.02 | 162.33 | 12.64 | 46.88 |
| | 豊中市 | 2345 | 2395 | 45.05 | 45.81 | 286.36 | 61.36 | 8.84 | 165.82 | 12.99 | 49.49 |
| | 全国との比較 | ▲0.25 | 0.88 | ▲0.18 | 0.18 | 4.28 | 3.59 | 0.03 | ▲0.71 | 0.11 | 0.83 |
| H25 | 全国 | 2376 | 2303 | 45.12 | 45.27 | 292.71 | 57.20 | 8.88 | 166.18 | 12.97 | 48.42 |
| | 大阪府 | 2331 | 2278 | 44.13 | 44.05 | 302.70 | 55.40 | 9.06 | 161.49 | 12.80 | 46.47 |
| | 豊中市 | 2313 | 2349 | 44.93 | 44.97 | 289.84 | 61.07 | 8.96 | 165.00 | 13.21 | 48.64 |
| | 全国との比較 | ▲0.63 | 0.46 | ▲0.19 | ▲0.30 | 2.87 | 3.87 | ▲0.08 | ▲1.18 | 0.24 | 0.22 |

※中学2年は持久走か20mシャトルランのどちらかを選択

■体力合計点平均値 推移グラフ■



■種目別平均値 推移グラフ■

